

2021ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ横浜 2021ワールドトライアスロンパラシリーズ横浜

コロナ対策マニュアル New Standard YOKOHAMA

初稿 1月21日 (木)

初稿Ver.2 1月28日(木)

初稿Ver.3 2月12日(金)

第2稿 2月15日(月)

第3稿 3月1日(月)

第4稿 3月10日(水)

第5稿 4月4日(日)

祭(第 4日4日日 /日)

第5稿Ver.2 4月5日(月)

第6稿 4月17日(日)

第7稿 4月22日(木)

第8稿 4月27日(火)

■はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2020大会をはじめ、

多くのスポーツイベントが中止となりましたが、2021大会を開催することで、

皆様に「夢」や「希望」をお届けすることがわたしたちの使命であると考えます。

開催にあたっては、イベントに関わるすべての方の健康と安全を最優先に考え、

感染症対策については、政府・自治体等の方針に従い、最新の情報を適用し、

各所と連携して進めます。

また、大会感染症対策を広く周知し、関係者の皆さまのご理解とご協力に努めます。

危機管理

観戦者対応

1.危機管理対応(対応フロー)・・・・・・・・・	P.O~O
2.陽性者発生時の対応フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.O~O
3.危機管理体制(連絡体制)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.O~O

1.危機官埋对心(对心ノロー)・・・・・・・・・	P.O~O
2.陽性者発生時の対応フロー・・・・・・・・・・・・	P.O~O
3.危機管理体制(連絡体制)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.O~O
. 6 W.66.T. 166.C. - 11. - 12. - 12. - 12. - 12. - 12.	

4.危機管理対策(コントロールセンター設置)・P.〇~〇

4. 危機管理対策(コントロールセンター設置)・P.○~○

2 共通事項

大会運営全般

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O

エリート対応

その他

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O

4 エイジ対応

最終入れ込み

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	$P \cap \sim \cap$

5 メディア対応

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
00000	P.O~O

6 スタッフ対応

000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O
000000	P.O~O

1.危機管理



1.危機管理対応(対応フロー)

コロナ禍の中、政府や東京オリパラ等の動向を注視し、大会開催に向けて最善の対応ができるように、横浜市・横浜市スポーツ協会・JTU・日刊スポーツによる「大会危機管理対策会議」を設置しています。

大会開催判断基準

(1) 各組織の対応にかかる基本的判断基準

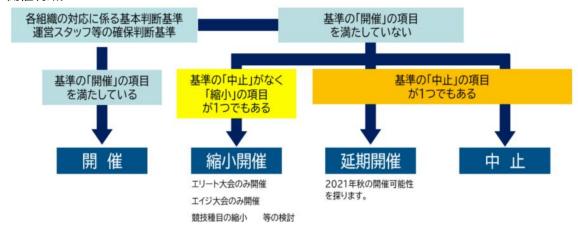
判断項目(凡例)	中止	縮小開催	開催
1.政府宣言	緊急事態宣言	警戒継続·収束方向	収束(的)宣言
2.参加国の状況	渡航禁止	渡航自粛	解除
3.競技団体(WT)	中止勧告·決定	大会運営への安全配慮	大会運営への安全配慮
4.横浜市·神奈川県	施設閉鎖·外出自粛· 医療対応困難	外出自粛解除	主催事業の制限解除

(2) 運営スタッフ等の確保判断基準

項目	中止	縮小	開催
①設営スタッフ ②警備、誘導スタッフ ③メディカルスタッフ ④審判員 ⑤マリンスタッフ ⑥ボランティア・スタッフ └協賛企業ボランティア └一般ボランティア	・各スタッフが、確保できない場合、また、感染予防対策及び感染時対策ができない場合 ・⑥の参加に理解が得られない場合	・大会運営上に支障のない ぎりぎりの範囲で確保できる 場合	・すべてのスタッフが計画通りに確保できる場合

大会開催判断の流れ

(1) 開催判断フロー



(2) 関係者への的確な情報提供

判断時の状況に応じて、大会関係者へ必要な情報提供を行います。

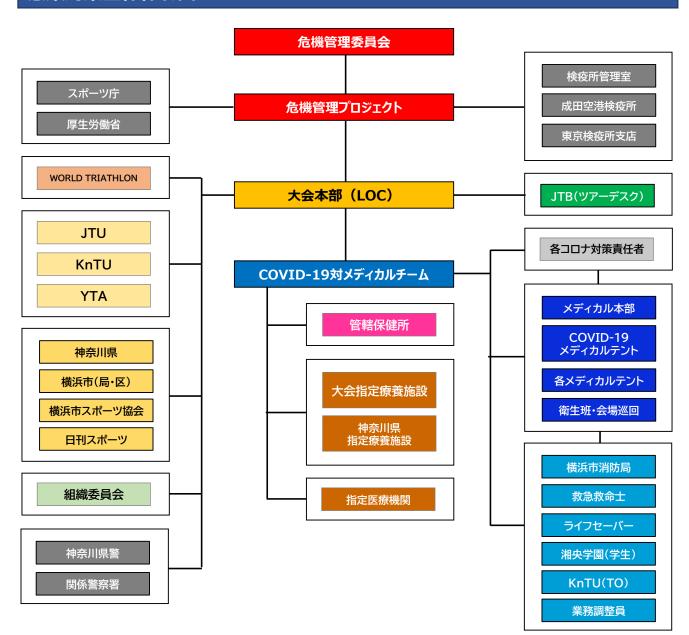
ア.提供範囲・・・協賛パートナー、関係機関、関係団体、関係事業者、参加者、一般公開

イ.提供方法・・・訪問、電話、メール、HPによる公開など、相手先によって適宜判断します。





感染対策全体体制図



◆COVID-19メディカルチーム 業務役割

L 41		/D ====	- v)
名称	名 前	役 割	区分	業務內容
LOCコロナ対策統括責任者	中川修二	本部	事務局	危機管理プロジェクト、WTとの連絡・調整
マネージャー	伊藤壮一	チーム運営医療監修	医師	COVID-19対策チームの医療監修
コーディネーター(Co.)	福島圭介	チーム責任者	救急救命士	チームの運営・管理、LOCとの連絡・調整 メディカルチームとの連絡・調整
サブコーディネーター	樫原ももこ 園田江梨	Co.サポート	救急救命士	コーディネーターのサポート 5/11~5/13 ドクター補助兼務
診療所ドクター (マネージャー兼務)	伊藤壮一	診察・緊急抗原検査	医師	5/11~5/16 診療所およびテントでのCOVID-19関連対応 陽性者発生時の保健所届出、検査陰性証明発行
診療所ナース	杉山貴子	ドクター補助	看護師	5/14~5/16 ドクター補助
診療所業務調整員	須賀啓臣	運営管理・連絡調整	救急救命士	5/14~5/16 COVID-19テント連絡・調整業務
COVID-19車両	瀬沼健一	車両運転手		COVID陽性者等の搬送
通訳	1名	通訳		



新型コロナウイルス感染対策責任者の選定

- ▶ 本大会運営を行う上で、各役割においての感染対策責任者を選定した。
 下記メンバーを中心に、大会に関わる全ての人が感染対策に対する共通の認識・理解を持つよう推進する。
- ■感染症監修:二木 芳人 (にき よしひと) 教授

【感染対策責任者】

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会

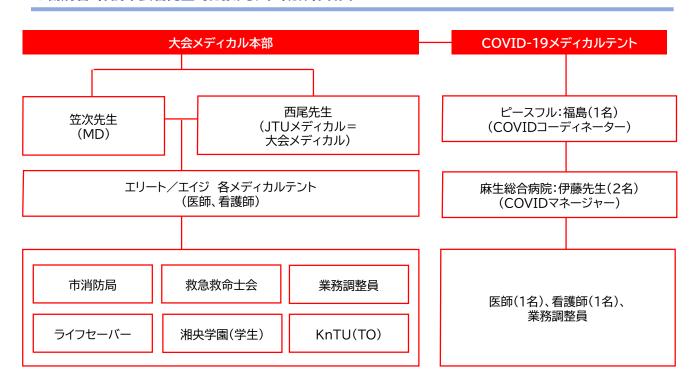
役割	役職	氏名	電話
全体統括責任者	事務局次長	中川 修二	TEL
コロナ対策統括/LOC	総務部	谷口 郁美	TEL
	競技運営部	河野 樹夫	TEL
	広報部	谷口 郁美	TEL
	ブランディング部	松本 渉	TEL
	サービス部	中川 修二	TEL

役割	役職	氏名	電話
	宿泊·輸送窓口	JTB 関口・齋木	TEL
	競技運営部	JTU 坂田	TEL
	放汉连吕印	KnTU 亀山	TEL
	会場設営	セレスポ 藤田	TEL
	計測	ネオシステム 清本	TEL
	公道管理	JEB 小熊	TEL
	メカニック	シマノ	TEL
	海上管理	小林	TEL
各コロナ対策責任者	写真判定	石塚	TEL
	日本人選手窓口	JTU 長江	TEL
	エイジ選手窓口	事務局 仲本	TEL
	ホストブロードキャスト	NHK-GM 鈴木	TEL
	メディア対応	JTU 大岩	TEL
	ブランディング	JTU 横山	TEL
	SP	日刊スポーツ 篠田	TEL
	JI .	セレスポ 尾見	TEL



感染対策メディカル体制図

◆傷病者・体調不良者発生時におけるメディカル体制図



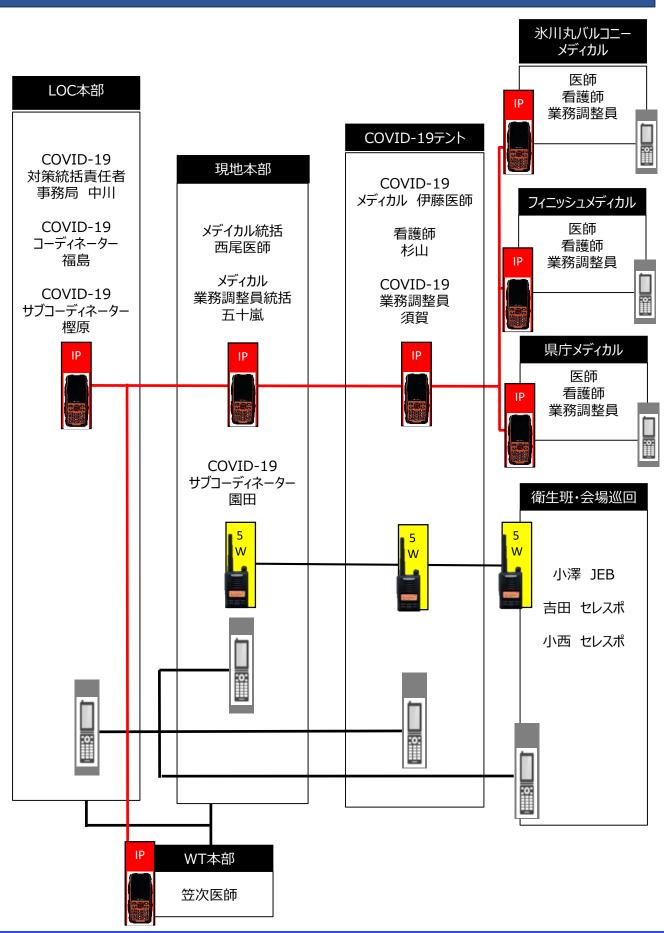
◆メディカル主な連絡先

氏名	業務	場所	電話番号
笠次 良爾	医療代表(JTU)	医務救護	無線対応 携帯:
西尾 進也	メディカルリーダー	医務救護	無線対応 携帯:
中川 修二	コロナ対策統括者 (大会事務局)		無線対応 携帯:
伊藤 壮一	コロナ対策担当医師	COVID-19	携帯:
WTチャンピオンシッ	ップシリーズ横浜大会事務局	LOCルーム	

- ※感染疑い者発生時メディカル対応は無線や電話で対応
- ※体調不良者への対応については後方支援病院にて対応



感染対策メディカル通信体制図



World Triathlon Championship Series YOKOHAMA 2021

陽性者発生時の対応フロー

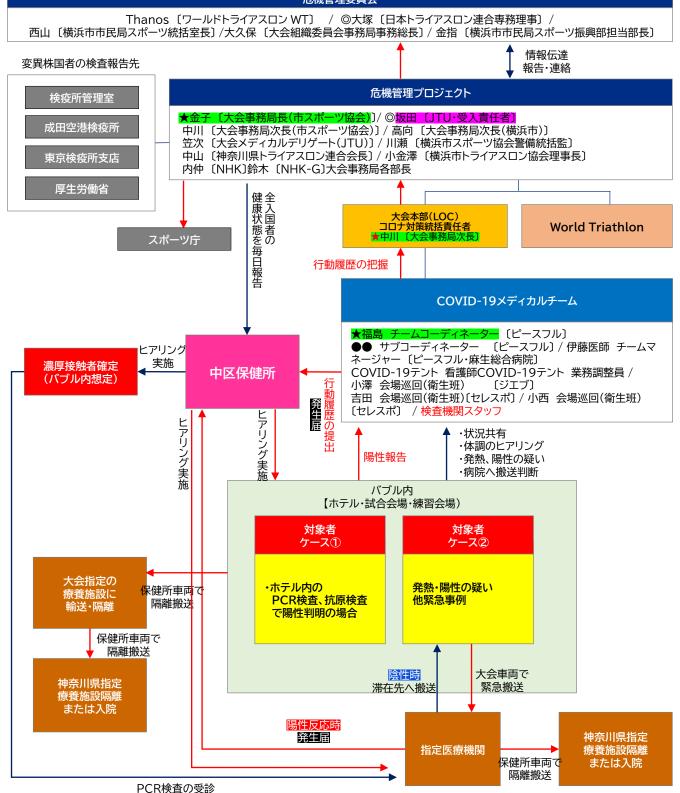
下記フローは「対象者」が発熱や体調不良などを訴えた所を発信源としたフローチャートになります。

凡例

── :緊急時連絡網(感染者発生等)

→ :通常連絡網

危機管理委員会







2. 感染症対策連絡フロー

海外入国者対象

◆入国前・帰国後14日間において(自国滞在期間)感染者および感染の疑いのある者が出た場合

【入国前・帰国後の健康管理】

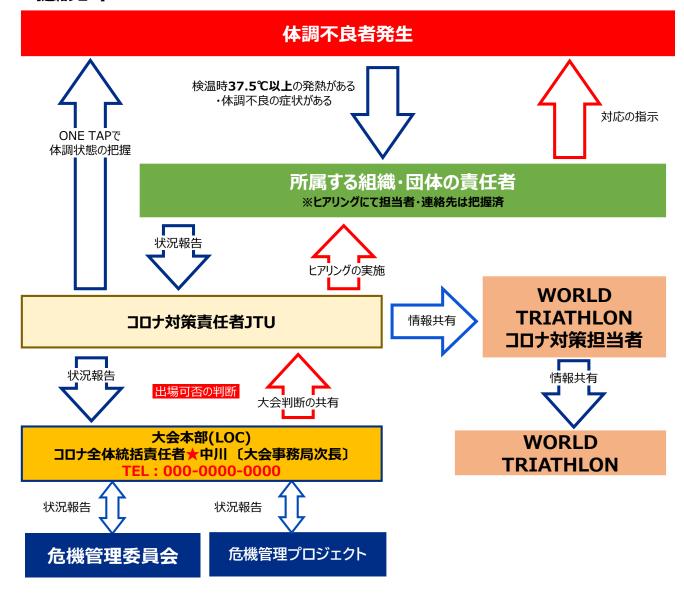
期間(入国前): 4月27日(火)~5月10日(月)

期間(帰国後): 5月17日(月)~5月30日(日) ※各国の帰国日による

実施方法 : ONE TAP(WEBで各自入力)

- ▶ 感染者、感染の疑いのある者が出た場合には速やかに下記の通り報告をすること。
- ▶ 感染者、感染の疑いのある者と行動をともにした場合は、防疫措置の一環として渡航は控える。
- ▶ 所属する組織(NF)の担当者は、事前ヒアリングした担当者とする。
- ▶ LOC担当者は、NFとの連絡系統を事前に把握しておく必要がある。
- ▶事象が発生した場合、各担当者は連絡報告を速やかに行うこととする。
- ※自国にいるエリート(関係者含む)は各国対応とする

【連絡フロー】





国内選手·関係者対象

◆大会開催前・終了後14日間(レースWeek以外)において感染者および感染の疑いのある者が出た場合

【大会開催前・終了後の健康管理】

期間(入国前): 4月27日(火)~5月10日(月) 期間(帰国後):5月17日(月)~5月30日(日) 実施方法 :ONE TAP(WEBで各自入力)

▶ 感染者、感染の疑いのある者が出た場合には速やかに下記の通り報告をすること。

【連絡フロー】

各居住エリアの保健所・病院等



検温時37.5℃以上の発熱がある •体調不良

体調不良者発生

検温時37.5℃以上の発熱がある。 ・体調不良の症状がある



対応の指示

所属する組織・団体の責任者 ※ヒアリングにて担当者・連絡先は把握済





コロナ対策責任者JTU







大会本部(LOC) コロナ全体統括責任者★中川〔大会事務局次長〕

TEL: 000-0000-0000

状況報告

WORLD TRIATHLON



危機管理委員会

危機管理プロジェクト





滞在先のホテル内

◆滞在先(ホテル内)での<mark>検査で陽性</mark>となった場合

【大会期間中の健康管理】

期間(大会期間中): 5月11日(火)~5月16日(日)

情報共有

危機管理委員会

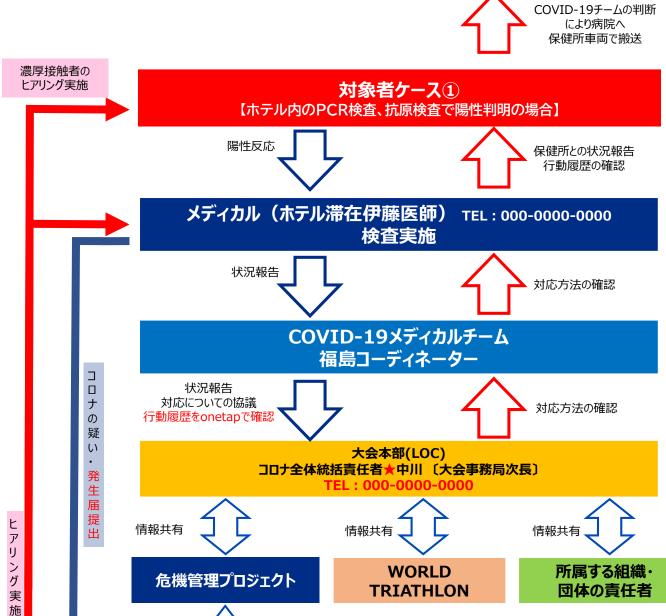
中区保健所

- ▶練習会場などで体調不良が発生した場合は、ホテルへ戻らせる事を前提とする。
- ▶ 事象が発生した場合、通訳ができる担当者が保健所に駐在する。

【連絡フロー】

保険所指定の病院







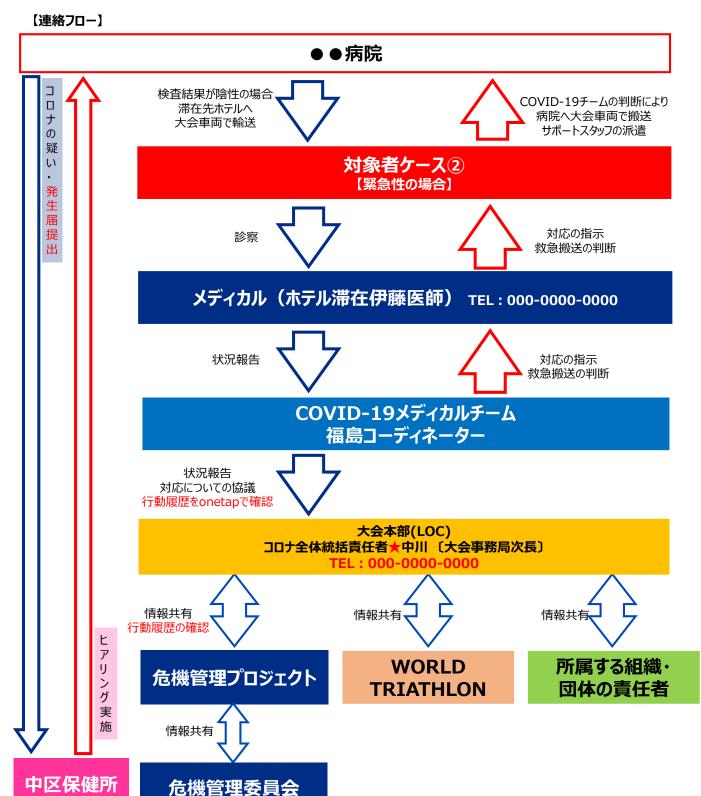
滞在先のホテル内

◆滞在先(ホテル内)で体調不良者が発生し、<mark>救急搬送</mark>となった場合

【大会期間中の健康管理】

期間(大会期間中):5月11日(火)~5月16日(日)

- ▶練習会場などで体調不良が発生した場合は、ホテルへ戻らせる事を前提とする。
- ▶事象が発生した場合、通訳ができる担当者が保健所に駐在する。







大会当日

◆試泳日・大会当日に体調不良者が発生した場合

▶ 会場入口での検温で感染の疑いがある場合

【大会期間中の健康管理】 試泳日/レース日:5月14日(金)・5月15日(土) ▶ 事象が発生した場合、通訳ができる担当者が保健所に駐在する。 ●●病院 【連絡フロー】 体調不良者発生 ホテルでの競技日当日の検温において 会場入口で検温時 37.5℃以上の発熱がある・体調不良の症状がある 37.5℃以上の発熱がある COVID-19テントへ誘導 滞在ホテルで安静 抗原検査 陽性時 状況報告 対応スタッフから状況報告 対応についての協議 行動履歴の確認 COVID-19メディカルチーム 福島コーディネーター 状況報告 対応についての協議 行動履歴をonetapで確認 大会本部(LOC) コロナ全体統括責任者★中川〔大会事務局次長〕 TEL: 000-0000-0000 発生届提 情報共有 情報共有 情報共有 出 所属する組織・ **WORLD** 危機管理プロジェクト **TRIATHLON** 団体の責任者 情報共有 危機管理委員会

中区保健所

3.危機管理対策(コールセンター設置)

※検討中

2.共通事項



4.前提条件

New Standard YOKOHAMA(以下、NSY)は、コロナウイルス感染症対策として、コロナウイルスを『感染しない・させない』為の指標とし、大会に関わる全ての皆様と共通の理解を促進させ、より安心安全に競技と運営を行うための資料です。地域住民と参加者、大会関係者、全ての人が安心して大会を行うことができるよう、NSYを理解して運用をお願いいたします。

◆感染症対策の基本方針

大会主催者はイベントに関わるすべての方の健康と安全を最優先に考え、感染症対策については、政府・自治体等の 方針に従い、最新の情報を適用し、各所と連携して進める。

【感染予防の考え方】

- ①2週間の健康行動チェックを実施し、問題ない方は感染している可能性は低いとみなす。
- ②選手は、マスクなしで競技を行うことにより感染リスクが高まる。その為、PCR検査を実施し、安心安全を確保した上で競技に挑む。また、選手と近距離で接触する関係者には、PCR検査を実施する。

PCR検査や2週間の健康行動チェックで感染している可能性が低い人同士が『感染しない・させない』行動を取っていれば『感染する』可能性は低いとみなし、濃厚接触を避けることが最大の予防策と考える。

◆共通事項

以下に記載する基本的な感染症対策については、各個人において実施する。

『感染しない・させない』ための行動を厳守する。

- ▶大会に関わる全ての関係者が2週間の健康チェックを行い「健康が保たれていること」を前提とする。
- ▶マスク、個人用手指消毒液は各自で用意し、マスクは常に着用する。
 ただし、選手に限り、競技中のマスク着用については、別途定めるアスリートガイドに従う。
- ▶大会に関わる全ての人は、人混みを避け、ソーシャルディスタンス(2m)を保つ。
- ▶大声での会話は避ける。
- ▶発熱時や体調不良を感じた場合は、大会参加及び業務、ボランティア協力を取りやめる。
- ▶大会に関わる全ての人は、各自で感染症対策(マイボトル、タオル、マスク、使い捨て手袋など)を講じる努力をする。
- ▶手指のこまめな消毒と洗浄を行う。
- ▶握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。
- ▶個人同士での各器具や装具、備品の共有は行わない。
- ▶備品、設備などの使用前後に消毒を行う。
- ▶ 65歳以上の方、また、既往歴等がある方は、より一層の感染症対策をとるか、参加を控えることを推奨する。
- ▶海外から参加する選手、役員、コーチ、マネージャー等、全てにおいて民間保険への加入を義務とする。
- ▶より一層の感染症対策のため、PCR検査を事前に受診することを推奨する。
- ▶日本国政府が指定する行動管理アプリCOCOAをダウンロードする。

行動管理アプリ「COCOA」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html



※濃厚接触の定義(国立感染症研究所感染症疫学センター発表内容より引用)

「濃厚接触者」とは、「患者(確定例)」の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- ●患者(確定例)と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- ●適切な感染防護無しに患者(確定例)を診察、看護若しくは介護していた者
- ●その他:手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と 15分以上の接触があった者

(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)

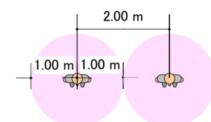




人と人との距離・収容人数について

◆基本的な考え方

・人と人との距離(口と口)は、2m以上保つことを基本とする。

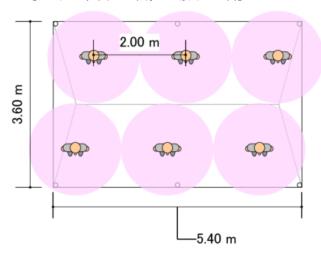


半径 (1m) ×半径 (1m) ×3.14=3.14㎡

1人につき、3.14㎡のスペースを必要とする。

・テント内で作業や休憩、着替えなどを行う場合の収容人数の目安は以下の通り。

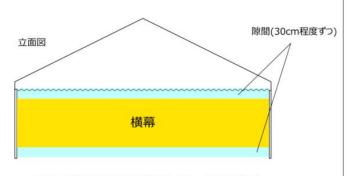
【テント (2間 x 3 間) の場合 =6名】



原則6名程度を推奨

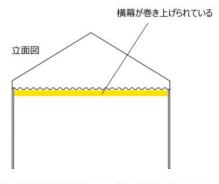
◆テント横幕について

◆視覚的配慮の必要なテント (アスリートラウンジ・リカバリー・メディカル・COVIDテント)



※テント側面の上下に隙間を作り、換気を促す

この仕様であれば、テント内に設置されるべきは、 空気清浄機ではなく、 空気を循環させるサーキュレーターが適任? ◆その他 諸室テント



※基本的に横幕を巻き上げた状態で使用する

この仕様であれば、屋外状態とほぼ変わらない その為、 空気清浄機もサーキュレーターも不要の認識



5.アスリートトラック

アスリートトラック概要①

選手及びスタッフ、関係者の受入については、国内外問わず、日本国政府が発令したアスリートトラックに <u>準ずる。</u>

◆アスリートトラック概要

- ■海外入国者受入の条件として、下記の防疫措置を実施する義務あり。
- ■日本人選手関係者に関しては、海外入国者同等の防疫措置を行う。
- ■入国者(選手関係者)の管理は、隔離を前提とする。

《対象者》

- ① オリパラ関連大会に出場する日本人選手・外国人選手
- ② ①の選手に随行しそのコンディション調整等に不可欠な者
- ③ 大会関係者

《防疫措置》

出国

- ▶ 出国前(72時間以内)に検査を受検し「陰性」の検査証明を取得。入国時に提出。
- ▶ 入国前14日間健康管理。新型コロナウイルス感染症の症状が認められる場合は、渡航中止。

入国

▶全入国者は、到着空港(成田国際空港)の検疫所において抗原検査を受検。

入国14日間

①健康管理

- ▶健康状態の報告等を実施。陽性判明時に陽性登録を行うため、接触確認アプリを利用。
- ▶陽性者が判明した場合、さかのぼって行動を確認するため、地図アプリで位置情報保存。
- ▶ 入国後3日目、競技日前日、競技終了後にPCR検査を実施
 - ※変異株流行国の入国後3日目の検査結果をスポーツ庁、厚生労働省、成田空港検疫所に報告する。
 - ※入国後、滞在期間が10日間以上になる場合は入国後8日目にも検査を実施する。
 - ※日本選手団及び対象者に帯同する日本国内から参加するスタッフは、隔離解除後の5日目と14日目検査を 実施する。
 - ※入国3日目と試合前日の検査日が同日の場合、1回の検査で可

②行動管理

- ▶一般の方との接触を避けた行動管理を徹底する。
- ▶ 入国後14日間の行動範囲は、食事を含め用務先(競技会場、練習場等)と宿泊場所の往復のみに限定。
- > 基本的な感染予防(ソーシャルディスタンスの確保・手指の消毒または手洗い・マスクの着用等)

③移動手段

▶公共交通機関を利用せず、専用車での移動とする。

4)実効性担保

▶受入責任者による管理。誓約書、本邦活動計画書の事前提出。誓約に違反した場合の措置等。

⑤その他

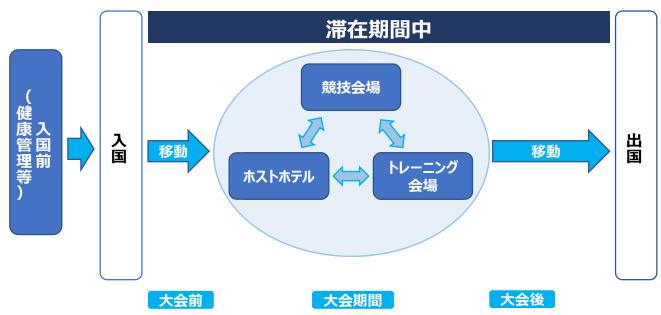
▶ 大会主催者等は、感染症に関する専門家等の意見を踏まえ作成したガイドライン等を遵守した上で 大会や大会前後の交流活動を実施することとし、全参加者はこれに従う事とする。



アスリートトラック概要②

- ■一般の方と接触する場面を無くす。
- ■ゼロリスクに出来ない場面においては、感染症専門家の意見を踏まえ、防疫措置計画(ガイドライン)を作成する。
- ■選手間でのクラスターを防ぐため、各場面(輸送、宿泊、食事等)を想定した防疫措置計画(ガイドライン)を作成する。

【アスリートトラックの基本的な考え方】



◆アスリートトラック運用スケジュール

期日	内容
4月14日(水)以降	入国者リスト(現状の参加予定国を集約)・ガイドライン・ 便宜供与依頼書をスポーツ庁に提出
4月15日(木)~22日(木)	スポーツ庁→外務省に査証手続き(便宜供与) 各省協議
4月16日(金)	入国者リスト(最終版)をスポーツ庁に提出 入国者に誓約書・ガイドライン・大会概要・保険加入依頼を 事前共有
4月23日(金)~26日(月)	外務省→各申請領事館·大使館への指示電発出 (査証発行準備完了)
4月26日(月)~	順次申請者から申請大使館及び領事館に査証申請予約→ 申請→査証受領
4月27日(火)~ 5月10日(月)	入国前14日間の健康モニタリングを実施 ※健康管理の開始日は各国の入国日による 民間保険の加入
入国日1週間前	活動計画書及び誓約書をスポーツ庁へ提出
出国前72時間以內	出国前72時間以内のPCR検査・検査陰性証明取得
入国日 5月10日(月)~11日(火)	入国者は空港検疫所にて検査陰性証明書を提出
帰国日 5月15日(土)~17日(月)	陰性証明書を取得し、日本を出国(帰国時)



6.全体共通事項

スタッフ健康管理

◆健康チェックについて

【健康チェック実施プロトコール】

- ・現地入り前14日間の検温及び健康チェック
- ・滞在期間(業務期間中)の検温および健康チェック
- 事後7日間の健康チェック
- ・それぞれ、COVID-19コーディネーターのチェックを受けること。 期間中は日々COVID-19コーディネーターが提出状況を把握する。
- ・大会に関わる全ての人は、現地入り前14日間の検温及び、健康状態を記録し、健康チェックシートに記入の上、 大会が定める方法で提出しなければならない。
- ※活動日前に健康チェックシートに異常が見られた場合は、従事を控える。
- ・滞在期間(業務期間中)も検温及び健康チェックは行う。
 - ※滞在期間(業務期間中)に体調不良の症状が出た場合は、危機管理フロー図に従って連絡・報告する。
- ・事後7日間の健康チェックを行い。
 - ※事後、体調不良の症状が出た場合は事務局に連絡・報告する。
 - 健康チェックシートへのリンク

• 横浜大会指定健康管理アプリ

◆入場時の検温チェック

- ・各日、競技会場入口で大会スタッフによる検温を実施する。(検温は大会が用意する非接触型体温計を使用)
- ・検温待機時は、会話を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、マスクの着用を義務とする。
- ・検温時、37.5度以上の場合は、いかなる理由があっても、COVID-19メディカルテントに誘され、看護師または医師による問診を行う。

◆その他

- ・メディカルチームの中にCOVID-19コーディネーターを配置する。コーディネーターは、感染症対策におけるプロセスを確立し、規則の尊重と適用を管理する責任がある、
- ・濃厚接触者を特定できるよう、各本部ごとに名簿を作成する。
- ・選手及びスタッフの正確な健康管理データを把握し、その行動管理を徹底する。



7.全体共通事項

関係者グループ分け及び検査について

◆基本的な考え方

- ▶大会に関わるすべての参加者・関係者・スタッフを4つのグループ(A~D)に分け、業務中は必ずグループを示す札を 身に着ける。(IDカードまたはその他の方法で表示、目視しやすいところへの装着)
- ▶ゾーン分けはフェンス等で明確に行い、入場制限を徹底する。
- ▶検査は、出国に伴って必要なPCR検査以外については抗原検査(定量)でも可能とする。

◆グループ分け

アスリート・コーチグループ

【該当者の考え方】

- ▶ エリート選手と競技中に濃厚接触する可能性がある者
- ▶ アスリートエリア内にて活動するスタッフ等
- ▶空港、ホテル、トレーニング施設等の行動制限内でエリート選手と接触するまたは同エリア内で業務する者 (必要最低限の人数に限定)

【該当者】

- ①エリート参加選手
- ②エリート参加選手の関係者
- ③アスリートエリアで活動するすべてのスタッフ
- ④コース上メディカルスタッフ
- ⑤コース上審判員 (競技中アスリートと近距離での接触が考えられる者)
 - ※空港、ホテル、トレーニング施設等の行動制限内に立ち入るスタッフ・関係者は限定する

【検査実施プロトコール】*以下の条件を満たすよう検査を実施する。

海外選手·関係者

出国の72時間以内

PCR検査を実施。 陰性証明書を取得

入国時

成田空港にて抗原検査を実施

入国から3日後

抗原検査を実施 例:5/10入国→5/13実施 ※5/11入国者は ●前日の検査で対応

レース前日

5/14に抗原検査を実施 ※16日早朝に帰国する者は PCR検査に切り替え

5 レース終了後

5/15に会場にて PCR検査を実施

国内選手・コーチ・帯同スタッフ

ホテルチェックイン 72時間以内

> PCR検査を実施。 陰性証明書を取得

ホテルチェックイン時

ニューグランドにて 抗原検査を実施

レース前日

5/14に抗原検査を実施

レース終了後

5/15に会場にて PCR検査を実施

隔離解散後5日目

※日本在中者のみ

隔離解散後14日目 6

※日本在中者のみ

関係者・スタッフ

現地入りの72時間以内 PCR検査を実施。

ホテルチェックインのみを含む。

5/11までに実施した者は、 5/12以降で2度目の検査を 受ける。



B 検査済みスタッフグループ

【該当者の考え方】

▶ エリート選手と生活場面も含め2m以内の距離で活動する可能性がある者(マスク着用時含む)

【該当者】

※各セクションで該当者を記載

【検査実施プロトコール】

1 現地入りの72時間以内

PCR検査を実施。

ホテルチェックインのみを含む。

2 **5/11まで**に実施した者は、**5/12以降で2度目**の検査を受ける。

検査免除スタッフグループ

【該当者の考え方】

▶ A・Bに該当しないすべてのスタッフ(在宅業務者を除く)、および関係者

【該当者】

※各セクションで該当者を記載

【検査実施プロトコール】

※実施なし

その他

【該当者の考え方】

▶ 在宅業務者

【該当者】

①現場以外で業務するスタッフ

【検査実施プロトコール】

- ・PCR検査および健康チェックのプロトコールは適用されない。
- ※ただし、在宅勤務者が現場(AまたはB、Cグループメンバーとの事業所等での同空間での作業も含む)で作業する場合は、必要な手順に則ってA~Cグループの適用に変更となる。

※全グループ共通

【健康チェック実施プロトコール(以下の条件を満たすよう健康チェックを実施する)】

- ・現地入り前14日間の検温及び健康チェック
- ・滞在期間(業務期間中)の検温および健康チェック
- ・事後7日間の健康チェック
- ・それぞれ、COVID-19コーディネーターのチェックを受けること。 期間中は日々COVID-19コーディネーターが提出状況を把握する。



8.全体共通事項

会場ゾーニングとグループごとの活動・往来について

◆会場ゾーニング

会場は下記ゾーニングにより活動エリアを区分けしている。



グループ	エリア	検査	入場可能者	
A	アスリートエリア	必須	・エリート参加選手・アスリートエリアで活動するスタッフ・コース上メディカルスタッフ・コース上審判員	
Α	コーチエリア	必須 ・エリート参加選手のコーチ		
В	スタッフエリア(検査済)	必須 ・エリート選手と2m以内の距離で活動する可能性がある スタッフ・関係者		
С	スタッフエリア(検査免除)	無・上記に該当しないスタッフ・関係者		

◆各グループ間の接触とエリア往来の考え方

アスリートエリア

【往来について】

※アスリートエリアには、入場可能者以外の立入は一切禁止

エリート参加選手

・アスリートエリア以外の往来は一切禁止(移動の際は、スタッフ帯同)

アスリートエリアで コース上 コース上 活動するスタッフ メディカルスタッフ 審判員

- ・その他のエリアへの往来は可能だが、以下を徹底する。
 - *B・Cグループの者とは、マスク装着の上ソーシャルディスタンスを保ち会話をする
 - *同じセクションでもAグループの者とB・Cグループの者は、セクション内の役割を必ず分ける
 - *活動エリア内以外のトイレ、手洗い場、食事場、休憩場を使用しない
 - * 再びアスリートエリアに入るときはアルコール消毒を行う



コーチエリア

【往来について】

※コーチエリアには、入場可能者以外の立入は一切禁止

エリート参加選手コーチ

・コーチエリア以外の往来は一切禁止(移動の際は、スタッフ帯同)

スタッフエリア(検査済)

【往来について】

- ・スタッフエリア(PCR済)とスタッフエリア(PCR未)の往来は可能。
- ・アスリートエリア、コーチエリアへの往来は不可。

エリート選手と2m以内の距離で活動する可能性があるスタッフ・関係者

- *お互いにマスク装着の上ソーシャルディスタンスを保ち会話をする
- *作業を共にするときはアルコール消毒、換気など基本的な感染対策を通常よりも強化する
- * 同じセクションでもグループが違う者同士は、可能な限りテントを分ける(またはテント内をパーテーションで分ける)、
- * 同じセクションでもグループが違う者同士は、可能な限りセクション内の役割を分ける
- *それぞれ、自身のエリア専用のトイレ、手洗い場、食事場、休憩場を使用する (他エリアの者同士で共用は禁止)

スタッフエリア(検査免除)

【往来について】

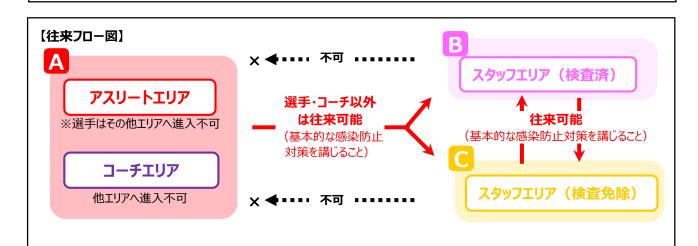
- ・スタッフエリア(PCR済)とスタッフエリア(PCR未)の往来は可能。
- ・アスリートエリア、コーチエリアへの往来は不可。

上記に該当しないスタッフ・関係者

- *お互いにマスク装着の上ソーシャルディスタンスを保ち会話をする
- *作業を共にするときはアルコール消毒、換気など基本的な感染対策を通常よりも強化する
- * 同じセクションでもグループが違う者同士は、可能な限りテントを分ける(またはテント内をパーテーションで分ける)、
- * 同じセクションでもグループが違う者同士は、可能な限りセクション内の役割を分ける
- *それぞれ、自身のエリア専用のトイレ、手洗い場、食事場、休憩場を使用する (他エリアの者同士で共用は禁止)

ホテル・トレーニング場等の私生活行動制限内への立ち入りについて

- ・私生活行動制限内への立入りは、検査を受け、かつ必要最低限の役割の者のみとする
- ・ホテル内のエリア制限を徹底する







New Standard YOKOHAMA

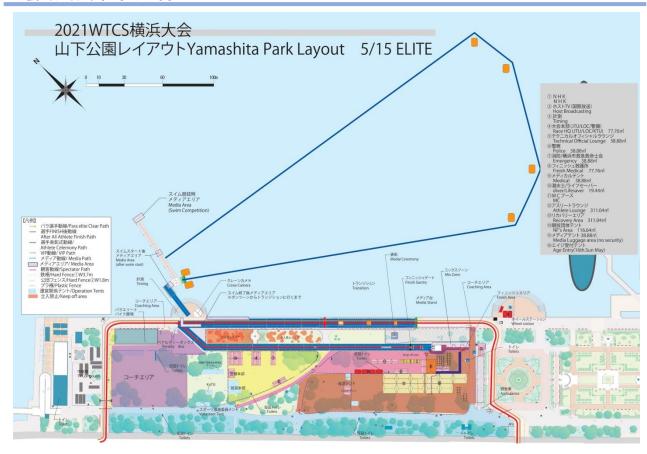
9.全体共通事項

来場者·観戦者健康管理

山下公園メイン会場は無観客で実施。沿道での応援・観戦の自粛を徹底。

- ・観戦誘導は行わない。
- ・沿道での観戦・応援自粛を徹底し、オンラインでの視聴を誘導する。
- ・アスリートエリア(スタート、トランジション、フィニッシュエリア等)への立ち入りはPCR検査を受け大会が許可した者のみとする。
- ・沿道では、「三密回避」の周知看板を持ったスタッフを巡回させ、感染症防止対策を徹底する。

◆会場レイアウト(エリート)



◆事前告知

大会公式HP、日本トライアスロン連合HP、看板、チラシ等でご案内

◆大会当日

ライブ中継での観戦案内

【エリート】

●NHK BS-1 5月15日(土)10:00 - 生中継(予定)

●TRIATHLON TV 5月15日(土)6:20- LIVE配信(予定)

【エイジ】

日時:5月16日(日) ●●時●●分から中継開始

視聴方法:オンライン配信

注意喚起事項

「三密回避」の周知看板をスタッフが持ち、沿道を巡回。 感染症防止対策を徹底する。





New Standard YOKOHAMA

9.全体共通事項

感染症対策(ソーシャルディスタンス、マスク着用、消毒、換気)

基本的な感染症対策を行い、『感染しない・させない』ための行動を厳守する。

大会会場内は、セーフティーキーパーまたはオフィサーによる巡回を行い、定期的に、感染症対策がなされているかをチェックする。セーフティーキーパーまたはオフィサーに指摘された場合は、速やかにその指示に従う。

★セーフティーオフィサー:LOCスタッフ(感染症対策について指示・指導する権限を持つ)

★セーフティーキーパー:ボランティア(感染症対策のお願いや沿道での案内を行う)

◆マスク、グローブの着用

- ・選手及び全ての関係者は、マスク着用を義務とする。ただし、選手に限り、競技中のマスク着用については、別途定めるアスリートガイドに従う。マスクは各自で用意する。
- ・主催者は、活動場所によってフェイスガード及び使い捨てビニール手袋等の着用を義務とする。 なお、その場合のフェイスガード及び使い捨てビニール手袋は主催者が用意し、配布する。
- ・その他、必要と思う感染症対策備品等は、各自で用意し、持参する。
- ・使い捨てビニール手袋を使用する場合でも、頻繁な手洗いと手指消毒を行う。



- ・個人用手指消毒液は各自で用意し、手指のこまめな消毒と洗浄を行う。
- ・会場入口に手洗い場及び消毒液を設置するとともに、会場内には複数の消毒箇所を設置する。
- ・全ての関係者は、個人用手指消毒液を各自で用意し、こまめに消毒を行う。
- ・大会会場内は、セーフティーキーパー(仮)による巡回を行い、定期的に、テント等の消毒を行う。
- ・機材の共有は原則として禁止する。万が一、共有した場合は都度、その使用者が消毒を行う。
- ・各トレーニングや大会中、大会後、備品はすべて各セクションに配置されたスタッフが協力して消毒する。



・各日、会場入口で大会スタッフによる検温を実施する。



◆ソーシャルディスタンスの確保

- ・主催者は、選手、スタッフ等の**ソーシャルディスタンスを 2 m**確保するように会場を設定する。 会場内は原則として一方通行とし、通路の狭い部分に立ち止まらないよう注意喚起する。
- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・休憩や食事等は分散して取るように調整する。



◆人数制限

・各諸室の人数制限を設け、入口等に掲出する。



・屋内(テント含む)では常に換気に気を配り、風通しの良い環境を心がける。 (閉鎖した空間は避ける)



◆アクリル板の設置

・対面または近接する場面には、アクリル板を設置する。



★基本的な感染防止対策

- ・上記は基本的な感染防止対策とし、各場面において必須になります。
- ・第4章 エリート対応以降、基本的な感染防止対策をアイコンで記しています。 該当する項目を確認し、運営を行うようお願いいたします。





















休憩時

※テント内での飲食は原則禁止とする。

昼食は**HOTEL NEW GRANDタワー館3Fペリー来航の間の休憩スペース**でとること(大会当日15.16日) (競技日以外は、LOC (HOTEL NEW GRAND内) を使用)

ЖΙ	山下公園内での食事は厳禁。
	業務を行う場所と休憩場所は必ず分離させる。
	休憩室は、規模に応じて入室する人数を制限し、制限人数を入り口に掲出する。
	飲食時以外は常時マスクを着用し、マスクを外している間は会話をしない。 マスクを外す際はガーゼ部に触れないよう耳ゴムを持ち、つけ外しの前後に手指消毒を行う。 テーブルなどに外したマスクを直接置かないよう配慮する。
	対面での食事が発生しないよう徹底する。 対面や近接する場面では、アクリルパネル等で遮蔽する。
	休憩室は、扉や窓などを解放し、定期的な換気を実施。
	特に、屋内の休憩スペースは座席間のスペースを十分に取ること。
	休憩スペースでの共有する物品や手が頻繁に触れる場所をなるべく減らし、共有を避けることが難しい物品(テーブル 椅子等)は使用前後に各自で消毒を行う。
	休憩時には必ず手指消毒を行う(共有は禁止)。手指消毒用の消毒液は各自で携行する。
	飲食容器、マスク、ティッシュなどのゴミを廃棄する際は、各自でビニール袋にくるむなど、適切に処理すること。
	飲食物など特にお菓子などの共有(シェア・お裾分け)などを行わないこと。
	休憩室の混雑緩和のため、食事などが済んだ場合は、極力譲り合うこと。

3.エリート対応





11.体調管理

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU JEB JTB

◆基本的な考え方

選手及びスタッフ、関係者の受入については、国内外問わず、日本国政府が発令したアスリートトラックに準ずる。

- ■参加選手・関係者は、入国前(開催地入り)14日間および、各国へ帰国後14日間の健康管理を行う。
- ■スマートフォンに<mark>健康管理アプリ(ONE TAP)を導入</mark>し、アプリにて体調報告を行う。[4月27日(火)~]は 毎日利用し、アプリにて体調報告を行う。※健康管理の開始日、終了日は各国の入国日・帰国日による。
- ■参加選手・関係者はPCRまたは抗原検査を実施する。

◆PCR(抗原)検査について

選手及び帯同スタッフは、PCRまたは抗原検査を下記の回数実施する。

【海外選手・帯同スタッフ】



2

入国時

成田空港にて 抗原検査を実施



3

入国から3日後

抗原検査を実施 例)) 5/10入国 →5/13実施 ※5/11入国者は

前日の検査で実施



レース前日

5/14に 抗原検査を実施 <mark>※16日早朝に</mark> 帰国する者は PCR検査を実施し、 陰性証明書を発行



レース終了後

5/15に会場(テント) にてPCR検査を実施 陰性証明書を発行 前日にPCR検査を 実施している者も 検査を受ける。

【日本選手・帯同スタッフ】



2

ホテル

チェックイン日 5/11に ホテルニューグランド4F にて抗原検査を実施





レース前日

5/14に 抗原検査を実施 ※16日早朝に 出国する者は PCR検査を実施し、 陰性証明書を発行

4

レース終了後

5/15に会場(テント) にてPCR検査を実施 陰性証明書を発行 前日にPCR検査を 実施している者も 検査を受ける。



隔離解散後 5日目

※ 日本在中者のみ



隔離解散後 14日目

※ 日本在中者のみ

◆健康管理アプリ【ONE TAP】について



「ONE TAP SPORTS(ワンタップスポーツ)」は、スポーツ選手のコンディショニングやトレーニングに必要な情報を一括して記録・管理できるシステムです。今大会では、コロナ対策の観点から選手及び、関係者全員を対象に「ONE TAP SPORTS」を利用した健康管理・行動記録を行っていただきます。

(事前に入国者へ健康管理サイトの利用方法を資料にて共有)

【運用方法】

お手持ちのスマートフォン、またはPCからダウンロード。ログイン設定を行い、各日の健康状態を入力いただく。

なお、スマートフォン及びPCをお持ちでない方はあらかじめ担当者宛にお送りしたデータを出力し、記入したものを各担当のコロナ対策責任者に提出いただく。

【記録期間】

入国日(開催地入り)14日前~各国へ帰国(帰宅)後14日間



ログインQRコード





PCR検査室

◆PCR検査室について

ホテルニューグランドと競技会場内にPCR検査を実施する場所を設置。

ホテルニューグランド本館4F

「萩の間」・・・①COVID-19診療所(診療所登録)

- ・ホテルでの体調不良者を対応
- 緊急的に体調不良者へ医師が抗体検査を実施(伊藤医師)
- ・診療所申請を行う

「楓の間」・・・②検査室

- 定期的なPCR・抗体検査の実施場所
- 対応は検査会社「株式会社エスアールエル」 および「ピースフル」
- ・検査は医師管理者あり(伊藤医師)
- 検査会社による検査を実施するため、 診療所申請無し

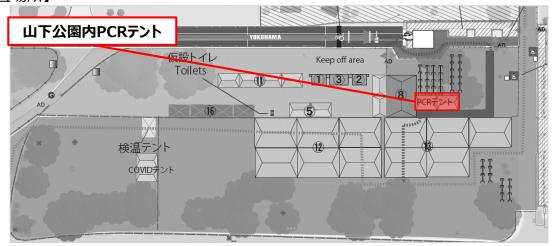
「桂の間・桜の間」・・・③検査控え室

- ②の検査を行うための控室
- ・1部屋で最大4~6名程度入室可能と想定



◆レース終了後のPCR検査について

【検査場所】





◆滞在中の検査機関について

【検査機関】

エスアールエル神奈川第一 https://www.srl-group.co.jp/

〒220-0004 横浜市西区北幸2-10-27

【対象者】

- ①海外選手・関係者(コーチやチームドクターを含む)
- ②日本人選手・関係者(コーチやチームドクターを含む)
- ③大会運営関係者(選手・コーチと濃厚接触の可能性があるスタッフのみ)

【検査方法】

①ホテルにて検体を採取



②検体測定



- ③検査結果判明
 - ※変異種流行国の選手・関係者における検査結果は受入責任者が検疫所・ 厚生労働省・スポーツ庁へメールにて報告を行う(報告先は下記に記載)。



- ④検査結果が陰性の場合のみ14日の試泳および15日のレースの参加が認められる。
- ※陽性の場合は神奈川県指定療養施設に隔離または入院。
- ※神奈川県指定療養施設の満床時は大会指定の療養施設に輸送・隔離。

【検査スケジュール】

①入国後3日目検査:5/13(木) 9:00~10:00 PCR検査 ※5/10(月)入国者対象 ②入国後3日目検査:5/14(金) 13:00~14:00 PCR検査 ※5/11(火)入国者対象

試合前日検査 : 5/14(金) 13:00~14:00 PCR検査 ※全入国者対象

◆管轄保健所

横浜市保健福祉センター

〒231-0021

横浜市中区日本大通35番地 中区役所別館4階

【開庁時間】平日:月曜日から金曜日 午前8時45分から午後5時まで

休日:毎月第2・第4土曜日 午前9時から正午まで

【電話番号】045-224-8151(代表:045-224-8181)

◆後方指定病院

▶ 後方指定病院については、その時点での神奈川県内の病床数の状況を鑑み、管轄保健所が指定するため、 事前確定は行わない。

◆大会協力病院

①横浜市立みなと赤十字病院(山下公園から1.6km)

横浜市中区新山下町3-12-1 / TEL045-628-6100

- ②横浜市立大学附属市民総合医療センター(山下公園から3.2km)
 - 横浜市南区浦舟町4丁目57番地 / TEL045-261-5656
- ③昭和大学横浜市北部病院(山下公園から26.5km)

横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1 / TEL045-949-7000



検査スケジュール

				検査(滞在期間中)		
国名	人数	入国日	出国日	入国後3日目 (抗原検査)	試合前日 抗原検査	出国前 PCR検査
海外入国者						
<mark>ルクセンブルク</mark>	7名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
オーストラリア	18名	5/10 5/11(1名)	5/16	5/13 5/14(1名)	5/14	5/15
メキシコ	15名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
バミューダ諸島	2名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
ポルトガル	5名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
イタリア	11名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
オランダ	12名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
ロシア	22名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
<mark>イスラエル</mark>	3名	未定	未定			
デンマーク	5名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
フィリピン	2名	5/11 未定(1名)	5/16 未定(1名)	-	5/14	5/15
ポーランド	3名	5/12 ?	5/17 ?			
南アフリカ	7名	5/11 5/12(1名)	5/16	-	5/14	5/15
スペイン	16名	未定	未定			
<mark>カナダ</mark>	12名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
アメリカ	30名	5/11	5/15 ?	-	5/14	5/15
チュニジア	2名	5/10	5/17	5/13	5/14	5/15
ウクライナ	8名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
ドイツ	11名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
ハンガリー	10名	5/11 5/5(3名)?	5/16	-	5/14	5/15
ノルウェー	7名	5/11 未定(2名)	5/16 未定(2名)	-	5/14	5/15?
セルビア	3名	未定	未定			
スイス	9名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
コロンビア	3名	5/10	5/16	5/13	5/14	5/15

※変異ウイルスの発生国・地域は黄色塗りにて記載(4/6時点)

※4月19日時点



				検査(滞在期間中)		
国名	人数	入国日	出国日	入国後3日目 抗原検査	試合前日 抗原検査	出国前 PCR検査
海外入国者						
フランス	37名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
ベルギー	7名	5/11	5/16	1	5/14	5/15
チリ	5名	未定	未定			
アイスランド	2名	未定	未定			
<mark>イギリス</mark>	16名	5/11 5/10(1名)	5/16?	5/14 5/13(1名)	5/14	5/15 ?
オーストリア	7名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
アイルランド	8名	5/11 5/10(3名)	5/16	5/14 5/13(3名)	5/14	5/15
スロバキア	3名	未定	未定			
€IJ	2名	未定	未定			
ブラジル	3名	5/11	5/16	-	5/14	5/15
国内在住者(公共交通機関利用可能)						
日本	53名	5/11	5/16	5/1	4	5/15

※変異ウイルスの発生国・地域は黄色塗りにて記載(4/6時点)

※4月19日時点

- ▶ 変異株流行国の入国後3日目の検査結果を関空検疫所、厚労省、スポーツ庁に報告。
- ▶ 入国後3日目と競技日前日が重なる場合は検査を1回に省略可能。
- ▶滞在期間が10日間以上になる入国者ついては、入国8日目にも検査を行う。
- ▶ 出国前検査は各国の条件にあわせて、陰性証明書を取得。
- ▶ 国内在住者は、隔離解除後5日目と14日目に検査実施。



選手・関係者全体スケジュール

◆海外選手・関係者のスケジュール

期日	内容
入国前14日間	健康管理を実施
出国前72時間以内	日本に入国する前にPCR検査を実施し、陰性証明書を取得 (指定陰性証明フォーマット有り)
5月10日(月)~11日 (火)	入国・成田空港(抗原検査)・ホストホテル間移動(専用バス)
5月12日(水)	トレーニング【スポーツクラブNAS瀬谷店】 バイクトレーニング【山下公園内】
5月13日(木)	入国後3日目のPCR検査を実施(10日入国者対象) 変異株流行国の10日入国者の検査。 結果は検疫所・厚労省・スポーツ庁に報告 選手説明会【9:30~10:30(オンライン)】 トレーニング【スポーツクラブNAS戸塚店】 バイクトレーニング【山下公園内】 選手受付・物品受渡【9:00~13:00(ホテルニューグランド)】
5月14日(金)	入国後3日目および試合前日の全入国者のPCR検査を実施 (変異株流行国の結果は検疫所・厚労省・スポーツ庁に報 告) バイクトレーニング【山下公園内】 試泳
5月15日(土)	レース レース終了後にPCR検査を実施 (各国の条件に合わせて、陰性証明を取得) 帰国・ホストホテル-成田空港間移動(専用バス)
5月16日(日)	陰性証明書を取得 出国前PCR検査を実施・陰性証明書を取得(17日出国の入国者対象) 帰国・ホストホテル-成田空港間移動(専用バス)
5月17日(月)	帰国・ホストホテル-成田空港間移動(専用バス) (17日出国の入国者対象)
帰国後14日間	健康管理を実施

※4月26日時点

■来日する海外選手・関係者に関して

▶参加国:37ヵ国▶参加人数:313名

※4/21(水)時点における意向調査の結果



◆国内選手・関係者のスケジュール

期日	内容						
大会開催地に入る14日前	健康管理を実施						
大会開催地に入る72時間前	抗原検査を実施						
5月11日(火)	大会開催地到着後、ホテルチェックイン前当日に <mark>抗原検査</mark> を 実施 ホストホテルに集合						
5月12日(水)	トレーニング【スポーツクラブNAS瀬谷店】 バイクトレーニング【山下公園内】						
5月13日(木)	選手説明会【9:30~10:30(オンライン)】 トレーニング【スポーツクラブNAS戸塚店】 バイクトレーニング【山下公園内】 選手受付・物品受渡【18:00~20:00(滞在先ホテルツアーデスク)】						
5月14日(金)	試合前日のPCR検査を実施 バイクトレーニング【山下公園内】 試泳						
5月15日(土)	大会当日 レース終了後に <mark>PCR検査</mark> を実施						
5月16日(日)	ホストホテルにて解散						
5月21日(金)	隔離解除後5日目の検査を実施						
5月30日(日)	隔離解除後14日目の検査を実施						
大会終了後14日間	健康管理を実施						

※4月26日時点

◆IF関係者のスケジュール

期日	内容					
入国前14日間	健康管理を実施					
出国前72時間	PCR検査を実施し、陰性証明書を取得					
5月11日(火)	入国・成田空港(<mark>抗原検査</mark>)-ホストホテル間移動(専用バス)					
5月12日(水)・13日(木)	入国後3日間はホストホテルにて待機					
5月14日(金)	入国後3日目および試合前日のPCR検査を実施 試泳					
5月15日(土)	大会当日 レース終了後に <mark>PCR検査</mark> を実施					
5月16日(日)・17日(月)	帰国・ホストホテル-関西国際空港間移動(専用バス) 【各国検査内容は要確認】					
帰国後14日間	健康管理を実施					

※4月29日時点

■来日するIF関係者に関して

▶ 参加国: 7ヵ国(ハンガリー・ニュージーランド・ギリシャ・マレーシア・スペイン・アメリカ・イギリス)

▶参加人数:21名

※4/21(水)時点における意向調査の結果





12.入国時~輸送

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTU

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					各国関係者

◆会場

空港

成田空港 ※入国する空港は成田空港のみとする

ホストホテル

- ①HOTEL NEW GRAND (パラ)
- ②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers (エリート)

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















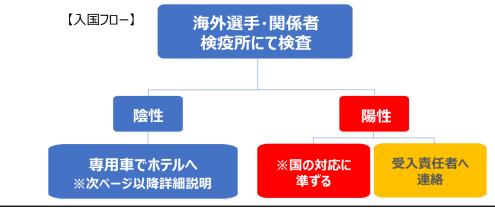
◆業務実施時の対策

1

入国時の基本条件

海外選手·関係者

- ・入国前14日間の健康管理。体調不良等の症状がある場合は、本邦への渡航を中止すること。
- ・出国前72時間以内に新型コロナウイルスに関する検査を受検し、「陰性」であることを証明する検査証明を取得する。
- ・陰性証明書(日本国指定の書式を事前案内)を成田空港検疫所で提示する。
- ・質問票・誓約書(写し)・大会概要(各自持参)・民間医療保険加入証書(各自持参)を成田空港で提示する。
 - ※質問票には受入責任者の住所、受入責任者の連絡先等を記載する必要あり。
- ・民間医療保険(滞在期間中の医療費を保証する旅行保険を含む)への加入を義務とする。
- ・成田空港検疫所にて抗原検査を実施。
- ・位置情報確認アプリ(OEL)・接触確認アプリ(COCOA)・地図アプリ(Googleマップ)をダウンロードする。
- ・当大会における変異ウイルス発生国からの入国は、日本国で定めた方針と地域自治体の理解のもと入国を認める。





2 成田空港での入国方法

海外選手·関係者

検疫(2F入国審査前)

- ▶ 検疫カウンターでの提出・確認するもの
 - ①誓約書
- ②自国で実施したPCR検査の陰性証明書
- ※中国から帰国・入国の方は検査証明に基づき記入した検査申告書(検査証明添付)を提出。
- ③質問票(機内配布)
- ④スマートフォンのOEL(位置情報確認アプリ)・位置情報保存設定(GoogleMaps等の設定)・COCOA(接触確認アプリ)の設定確認を行う。
- ※スマートフォンをお持ちでない場合またはアプリをインストールできないスマートフォンをお持ちの場合は、 日本入国時に空港でご自身の負担により、スマートフォンをレンタルすること。
- ※2021年3月25日時点(厚生労働省ホームページ: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00250.html)

入国時、空港検疫で、スマートフォンを確認させていただきます。

スマートフォンをお持ちでない場合またはアプリをインストールできないスマートフォンをお持ちの場合は、日本入国時に、空港で、ご自身の負担により、スマートフォンをレンタルしてください。

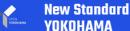
①OELのインストール (位置情報確認アプリ)	あなたの位置情報を報告していただくために必要です。
②お持ちのスマートフォンの 位置情報保存設定 (GoogleMaps等の設定)	入国後に陽性となった場合に、位置情報の記録を保健所等に提示い ただくために必要です。
③COCOAのインストール (接触確認アプリ)	新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知 を受け取ることができます。

- ▶ 体調状況の確認
- ▶ 日本人、外国人に関わらず、入国者は全員抗原検査を受診。
- 検査結果判明(検査後2~4時間)まで検疫所指定の空港内待機場所に留まる(検査費用は日本国負担)。※陽性の場合、検疫所の指示・管理の元、療養所へ移送・隔離。
 - ※変異ウイルスの感染が拡大している国や地域(英国・南アフリカ共和国・アイルランド・イスラエル・ブラジル・アラブ首長国連邦・イタリア・オーストリア・オランダ・スイス・スウェーデン・スロバキア・デンマーク・ドイツ・ナイジェリア・フランス・ベルギー・エストニア・チェコ・パキスタン・ハンガリー・ポーランド・ルクセンブルク・レバノン・ウクライナ・フィリピン)からの全入国者は日本に入国後3日目に検査を実施し、検査結果を保健所・厚生労働省・検疫所に報告する必要あり

(入国後、指定の宿泊施設での隔離は行わない)。

※2021年3月26日時点(今後変更の可能性あり)





3 入国者各種アプリ導入

海外選手·関係者

■入国者は下記、アプリのダウンロード、位置情報保存設定を行う。

①OEL (位置情報確認アプリ)



入国者は、スマートフォンに OELをインストールし、

入国後14日間利用する。

②位置情報記録の設定・保存 (GoogleMaps等の設定)

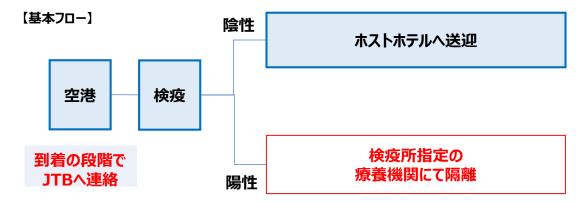
お持ちのスマートフォンのGPS 確定及び設定をONにし、位 置情報を保存する。 ③ COCOA (接触確認アプリ)



お持ちのスマートフォンのGPS 確定及び設定をONにし、位 置情報を保存する。

4 成田空港到着ロビーからバス乗降場までの選手案内方法

海外選手·関係者

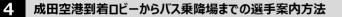


空港検疫所で陰性の入国者について

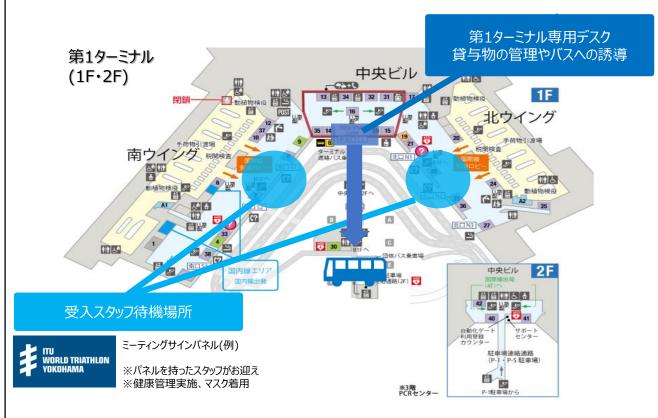
- (1)到着口にてJTBスタッフと合流、デスクへ移動
- (2)貸切バス乗り場へとスタッフの案内のもと移動
- (3)バス乗車(乗車前アルコール消毒)
- ※競技用バイクは別送になる可能性あり(トラック運送)

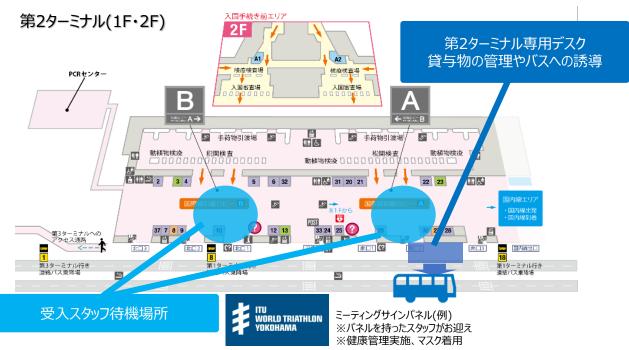






【詳細MAP、デスク位置、バス乗り場など】





<アテンド>

- ・各ウイングの到着出口よりJTBスタッフが乗車場所まで2名体制でアテンド <その他>
- ・ターミナル内の雑踏警備についてはNAAが実施・
- ・選手団到着時は一斉に全員がソーシャルディスタンスを保ちながら出口に出る

5



成田空港のバス乗降場からホストホテルまでの選手輸送方法

海外選手·関係者

【選手輸送に関して】



<u>バス会社:未定</u> 席数:45席+8席 バイク:10台まで積載可能

専用車:未定(ジャンボタクシー想定)

席数:車種次第 バイク:車種次第

トラック: 未定(4t想定) バイク: 10~20台程度

各社、感染対策として

- ・乗車前の消毒、換気、仕切りの設置
- ・バス車内の飲食は原則禁止
- マスク着用



<輸送諸条件>

- ▶ エリート選手、チームスタッフ、ITUスタッフに対して事前に申告のあったフライトに基づきスタッフによる斡旋対応
- ▶ エリート選手、チームスタッフ、ITUスタッフに対して事前に申告のあったフライトに基づき専用車を運行 ※輸送車両にはアテンドが1名添乗し、選手の管理を行う
- ▶ 基本は大型バスを利用する。 パラの選手など、状況に応じてジャンボタクシーを利用する。
- ▶ 荷物も必要に応じてトラックを活用した運送を行う。
- ▶ 空港各ターミナルに専用デスクを設置。デスクにて貸与物を選手・スタッフに渡す。

<空港スタッフ>

- I.到着予定フライト情報に合わせ、到着出口に受付スタッフが待機・パネルでの対応 常時各ターミナル責任者1名、スタッフ1~2名の体制(成田空港第1・第2ターミナル)
- II.到着後、各ターミナルの専用デスクへ誘導し、氏名、ホテル確認、消毒、貸与物の配布 案内終了後、バス乗り場へと案内
- Ⅲ.事前に申告のあった荷物(規定サイズ以上)の輸送に関してはトラックで別送
- Ⅳ.アテンドスタッフ1名が乗車し宿泊輸送本部への出発報告
- V.ホテルまでは途中休憩なしで運行

<感染対策>

- ▶マスク着用、消毒を徹底
- ▶健康管理の徹底(1週間前からの体温チェック、健康管理記録の提出)
- ▶ PCR検査は不要(検査の必要有無は専門家の指示に従う)



13.会場までの移動

 (事務局担当)
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					各国関係者

◆会場

空港 成田空港 ※入国する空港は成田空港のみとする

ホストホテル ①HOTEL NEW GRAND (パラ)

②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers (エリート)

トレーニング会場 5月12日(水):スポーツクラブNAS 瀬谷店

5月13日(木): スポーツクラブNAS 戸塚店

競技会場横浜市山下公園周辺特設会

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

①マスクの着用

1



②手洗い・











◆業務実施時の対策

成田空港・成田空港外(国内)からホストホテルまでの移動

海外選手·関係者

IF関係者

- ・入国する空港は成田空港のみとする。
- ・成田空港⇔ホストホテル間及び、ホストホテル⇔練習会場の移動は大会が指定した輸送方法(バスまたはハイヤー) でのみ移動可とする。
- ・入国は5月11日(火)、出国は5月16日(日)・17日(月)にて対応とする。

(早期の入国、滞在期間の延長は原則認めない)。

・荷物の個数、重量、サイズは事前申告制とする。 また、必要に応じて荷物輸送が必要な場合は大会が指定する時間のみ行うこととする。

【選手輸送に関して】

- ・基本は貸切バス(大型)にて国ごとに移動するが、5名以下の場合は貸切バス(大型)混乗かその他専用車にて輸送する。(パラの選手など状況に応じてジャンボタクシーを利用する)
- ・輸送車両にはアテンドが1名添乗し、選手の管理を行う。

日本選手·関係者

・日本選手、関係者は各自基本的な感染症対策を講じて移動する。

2





ホストホテル~トレーニング会場への移動

海外選手·関係者

日本選手·関係者

5月12日(水): スポーツクラブNAS 瀬谷店

マイクロバスによる移動※確認中

【対象国】

A·Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国
- ・カナダ
- ・スイス ・香港 ・ロシア
- ・イスラエル
- ・オーストリア

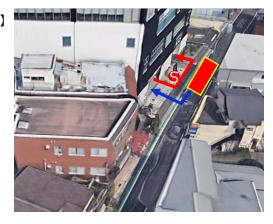
C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- ・ルクセンブルク 南アフリカ
- ・デンマーク ・ポルトガル
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス ・中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア・ベルギー
- ・アイルランド

【乗降所】



【凡例】

輸送タクシー乗降場所

選手動線

タクシー動線

アテンドスタッフ

5月13日(木): スポーツクラブNAS 戸塚店

貸切バスによる移動。

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス ・中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・ベルギー ・コロンビア
- ・アイルランド

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国
- ・スイス
- ・カナダ
- •香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

【乗降所】



【凡例】

輸送タクシー乗降場所

選手動線

アテンドスタッフ





3 ホテルニューグランドから会場までの移動

海外選手·関係者

日本選手·関係者

スタッフ



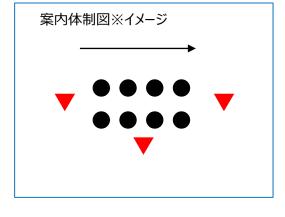
■歩道での管理体制イメージ

選手・コーチを複数列で整列して、前後と中腹にスタッフを配置させ移動する。

選手・コーチの人数は調整中

▼:誘導スタッフ

●: 入国者(選手・コーチ)





4 横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズから会場までの移動

海外選手·関係者

日本選手·関係者

スタッフ

横浜ベイシェラトン ホテル & タワーズ (発着場所)

試合会場 (発着場所)





横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ

移動時間:20分程度

(会社未定)

試合会場(山下公園)

【基本の流れ】

- (1)指定の時間に1団体(1か国)ごとにスタッフ付き添いのもと移動。
- (2)スタッフの案内のもとバスに乗車。山下公園スタッフに出発連絡。
- (3)山下公園スタッフがバスの降車場所で待機。到着後、選手・関係者はまとまって会場まで案内。

【試泳日における横浜ベイシェラトン⇔山下公園の配車スケジュール】

カテゴリー	乗車人数 試泳		ホテ	ル⇒山下	公園	試泳	山下公園⇒ホテル			
カテコリー	来早八奴	開始時間	車種	出発	到着	終了時間	車種	出発	到着	
	●●人			-	-			-	-	
	●●人			-	-			-	-	
	●●人			-	-			-	-	

【大会当日における横浜ベイシェラトン⇔山下公園の配車スケジュール】

カテゴリー	乗車人数	試泳	ホテ	ル⇒山Ҭ	公園	試泳	山下公園⇒ホテル			
カテコリー	苯里人致	開始時間	車種	出発	到着	終了時間	車種	出発	到着	
	●●人			-	-			-	-	
	●●人			-	-			-	-	
	●●人			-	-			-	-	



14.宿泊





ホストホテル

宿泊期間 5月10日(月)~5月17日(月) ※各国の入国日による

- ※出場選手は3泊分のみ大会負担とする
- ※コーチ・スタッフ・関係者の宿泊費用はNF負担とする
- ※3泊を超える宿泊費の清算は大会指定のシステム内で決済手続きを行う
- ※宿泊はシングルルームのみとし、部屋や階数の指定はできない

①HOTEL NEW GRAND [パラ選手の宿泊先]





〒231-8520 神奈川県横浜市中区山下町 10番地 【アクセス】 競技会場まで徒歩約2分

2 Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers







220-8501 神奈川県横浜市西区北幸1丁目3-23 【アクセス】 競技会場まで車約15分

ホストホテルにおける感染防止対策



ホテル内に 移動コンビニを設置



食事は3食包装 付きで提供し、全て ホテルの部屋でとる



デリバリー対応は 行わない



食事はホテルの 指定場所へ各自 受取に行く



部屋の清掃は行わない シーツやタオルの交換は 原則行わない

※交換が必要な場合、 ホテル内の指定場所に 各自取りに行き、交換を行う



アメニティは各部屋に宿 泊日数分を 事前に用意しておく



選手各自がゴミを捨てに 行く場所を ホテル内に設置する



ホテル内の施設や設備備 品等はアルコール消毒清 掃や換気を実施する



滞在中のバイク管理は指 定場所で実施する



ホテルの正面玄関に警 備員を配置し、 選手・関係者の 行動管理を行う



ホテルスタッフによる 宿泊部屋への 案内はしない



マッサージサービスの 対応はしない

【基本的な感染防止対策】



必ずマスクを着用する



密室回避



密集回避



ソーシャル ディスタンスの確保



咳エチケット



1 HOTEL NEW GRAND

《パラ選手の宿泊先》

◆チェックイン方法

1.ホテル到着

(1)ホテルニューグランド正面(山下公園通り側)で降車 (2)到着時に、ツアーデスクスタッフがバスに乗車し館内説明 (3)説明が完了後、チェックイン作業へ

2.チェックイン

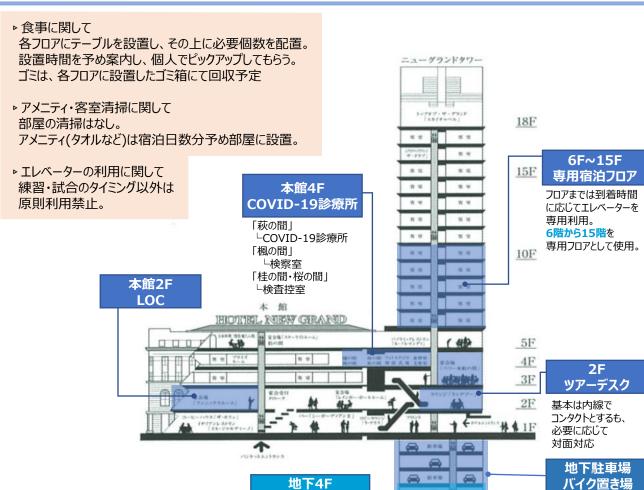
- (1)選手・関係者は通常のチェックインカウンターでなく、 バス及び専用車内でチェックイン
- (2)ルームキー及び館内利用に関しての説明をしスタッフの誘導のもとお部屋まで移動
- (3)バイクの扱い…持込可能なサイズ⇒各自の部屋で管理 …持込不可能なサイズ⇒ニューグランド地下駐車場



貸切バス乗降場所(仮)



◆滞在期間中のフロアマップ



バイクトレーニング



◆チェックアウト~空港までの移動方法

①出発時間近くになったら、アプリ(もしくは電話)でツアーデスクより連絡、移動開始

※フライトによりレイトアウト・もしくは延泊での対応

- ②スタッフの案内のもと、バス乗り場まで移動
- ③バス車内でツアーデスクスタッフにルームキーを渡し、チェックアウト

<諸条件>

・事前申告の出発予定フライト予定を基に専用車運行時間を決定。 (運行時間変更により入国後に変更の可能性あり)

・原則大型バス利用。競技用バイクは、サイズによってトラックでの別送とする。

更により入国後に変更の可能性あり) バス乗降場・出発時間を確認

围 利用便 出発時間 バス出発時間 NF1 00:00 00:00 NF2 00:00 00:00 NF3 00:00 00:00 NF4 00:00 00:00 NF₅ 00:00 00:00 NF₆ 00:00 00:00 NF7 00:00 00:00 NF8 00:00 00:00 NF9 00:00 00:00 NF₁₀ 00:00 00:00

<利用フライトに関して>

▶ 各国の出国状況に基づき推奨時間を設定(8:00~24:00) 各国のホテル出発時間に合わせて陰性証明書を受け渡しを行う

ホテル出発~空港まで

- I.出発時間30分前に各自へ連絡し移動開始
- Ⅱ. スタッフの案内で貸切バスへ乗車。バス車内でチェックアウト
- Ⅲ.貸切バスにて該当空港へ移動

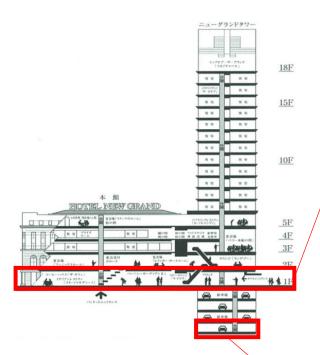


◆ホテル内警備配置に関して

- 滞在期間中に入国者の無断の外出を防ぐことを目的として、ホテルの正面玄関に警備員を配置し、 全入国者の行動管理を行う(入国者と一般の方との接触を無くす)。
 - ※警備員は一般のお客様への声掛けは行わない。

警備配置図

《警備員:計3名》



タワー1階《警備2名》



: 警備配置箇所(計2名)

↓ : 選手導線 (エレーベーター)

《ホテル出入口の営業時間》

1階(タワー正面玄関): ●時 ● 分- ● 時 ● 分 1階(本館入口): ● 時 ● 分- ● 時 ● 分 ※本館入口の夜間の施錠については確認中 地下4階駐車場内(バイク保管場所)《警備1名》

▶ バイク保管場所における管理を行うため、警備員を配置する。



2 Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers

《エリート選手の宿泊先》

◆チェックイン方法

1.ホテル到着

- (1)ホテル正面口で降車
- (2)到着時に、ツアーデスクスタッフがバスに乗車し館内説明
- (3)説明が完了後、チェックイン作業へ

2.チェックイン

- (1)選手・関係者は通常のチェックインカウンターでなく、 バス及び専用車内でチェックイン
- (2)ルームキー及び館内利用に関しての説明をし デスクスタッフの誘導のもとお部屋まで移動
- (3)バイクは輪行バッグに入れ、部屋まで持込



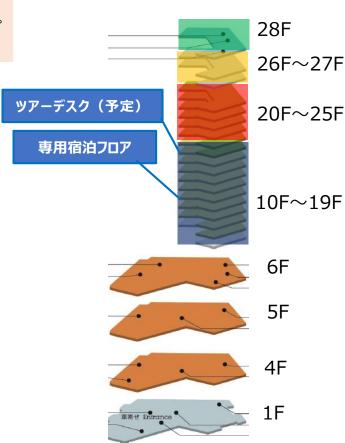


◆滞在期間中のフロアマップ

▶ 食事に関して

各フロアにテーブルを設置し、その上に必要個数を配置。 設置時間を予め案内し、個人でピックアップしてもらう。 ゴミは、各フロアに設置したゴミ箱にて回収予定

- ▶ ツアーデスクに関して 客室フロアの1フロアに設置予定
- ▶ アメニティ・客室清掃に関して 部屋の清掃はなし。 アメニティ(タオルなど)は宿泊日数分予め部屋に 設置。
- ▶ エレベーターの利用に関して 練習・試合のタイミング以外は原則利用禁止。
- ▶警備員:出入口4か所配置



◆チェックアウト~空港までの移動方法

- ①出発時間近くになったら、アプリ(もしくは電話)でツアーデスクより連絡、移動開始
- ※フライトによりレイトアウト・もしくは延泊での対応
- ②スタッフの案内のもと、バス乗り場まで移動
- ③バス車内でツアーデスクスタッフにルームキーを渡し、チェックアウト

<諸条件>

・事前申告の出発予定フライト予定を基に専用車運行時間を決定。 (運行時間変更により入国後に変更の可能性あり)

バス乗降場・出発時間を確認

・原則大型バス利用。競技用バイクは、サイズによってトラックでの別送とする。

国	利用便	出発時間	バス出発時間
NF1		00:00	00:00
NF2		00:00	00:00
NF3		00:00	00:00
NF4		00:00	00:00
NF5		00:00	00:00
NF6		00:00	00:00
NF7		00:00	00:00
NF8		00:00	00:00
NF9		00:00	00:00
NF10		00:00	00:00

<利用フライトに関して>

・各国の出国状況に基づき推奨時間を設定(8:00~24:00) 各国のホテル出発時間に合わせて陰性証明書を受け渡しを行う

ホテル出発~空港まで

- I.出発時間30分前に各自へ連絡し移動開始
- Ⅱ.スタッフの案内で貸切バスへ乗車。バス車内でチェックアウト
- Ⅲ.貸切バスにて該当空港へ移動

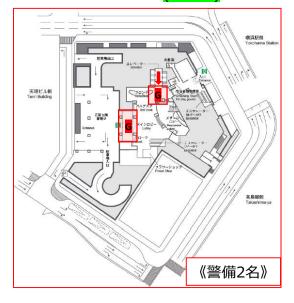


◆ホテル内の警備配置に関して

警備配置図

《警備員:計4名》

メインロビー1階<mark>(※常時)</mark>



: 警備配置箇所(計4名)

: 選手導線 (エレーベーター)

《ホテル出入口の営業時間》

1階(正面玄関側):24時間

1階(横浜駅側) : 7時00分-24時00分 2階 :5時30分-25時00分 地下1階 :5時30分-23時00分

《エレベーター稼働時間》

:24時間稼働

2階·地下1階:5時30分-23時00分

《エスカレーター稼働時間》

館内のエスカレーター:24時間稼働

2階(5時30分-23時00分※昼間)





2階(23時00分-5時30分※夜間)



地下1階(5時30分-23時00分※昼間)



配置場所変更

地下1階(23時00分-5時30分※夜間)







15. バイクトレーニング

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

プロジェクト

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆バイクトレーニングについて

バイクトレーニングは山下公園内特設会場(コーチエリア)でのみ可能となる。スイム練習の後に利用するなど、選手の都合に合わせて利用できる。トレーニング会場の利用や移動の方法などは、以下を参照。

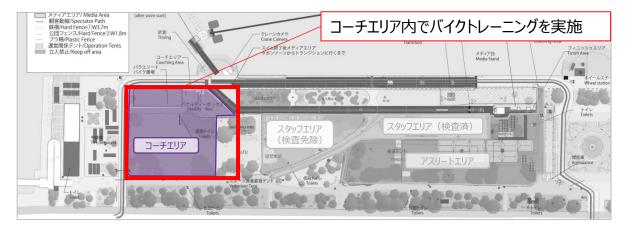
※滞在期間中、自由な行動は制限されるため、公道でのトレーニングはできない。

◆会場概要

会場	山下公園内特設会場(コーチエリア)
使用可能日	5月12日(水)~14日(金)※利用可能時間は、「タイムスケジュール」参照
会場/移動方法	①ホテル間シャトルバスによる移動 ②スイム練習会場用バスの利用による移動 ※パラ選手は宿泊ホテル内に会場があるため、専用動線を使って移動
移動時間/距離	約17分/4.7km(ホテルニューグランド⇔横浜ベイシェラトンホテル & タワーズ)
バリアフリ—	エレベーターあり

◆トレーニング会場

山下公園特設会場(コーチエリア)】





◆タイムスケジュール

12th~14th	10 00	30	11 0 00	30	12 00	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 00	30	17 00	30	18 00	30	19 00	30	20 00
12th		Bike training at the hotel new grand																			
13th		Bike training at the hotel new grand																			
14th		Bike training at the hotel new grai																			
bus		Shuttle bus operating hours Round trip between hotels																			

◆会場使用方法及び注意事項

- (1) 前日までに練習参加の有無を○○に連絡する。
- (2) 移動は、JTBが手配した専用マイクロバスを使用する。
- (3) 会場までの移動及び練習会場内では原則マスクを着用する。マスクを外した状態での会話はできません。
- (4) 感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守してください。

◆受付方法

①ホテル到着

(1)ホテルニューグランド正面(山下公園通り側)で降車

(2)管理スタッフの誘導により、2階ツアーデスクへ

(3)ツアーデスクでバイクトレーニング実施の受付を行う

(4)管理スタッフの誘導により、

エレベーターで地下4階のバイクトレーニング会場へ

②バイクトレーニング会場到着

(1)自身のバイクとADカードがあっていることを管理スタッフに確認 (2)空いているスペースに移動し、バイクトレーニング開始

③練習会場または宿泊ホテルへ移動

バス到着後、管理スタッフの誘導によりバス乗車





※デスクイメージ



会場利用について

◆会場の使用方法及び注意事項

- (1) トレーニングはあらかじめ決められた時間内で使用が可能です。スイム練習と併せて、選手毎の都合に合わせて計画し、 使用ください。
- (2) 移動は、JTBが手配した専用車両を使用します。
- (3) 会場までの移動車内及びトレーニング会場内では**原則マスクを着用**します。マスクを外した状態での会話は 避けてください。
- (4) 感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守してください。

◆移動方法

- (1) 移動はすべて専用車両を使用します。
- (2) 移動には、次の2パターンがあります。
 - ①ホテル間シャトルバスの利用による移動

期間中、ホテルニューグランドと横浜ベイシェラトンの往復専用のシャトルバスを運行します。 運行には台数が限られており、乗車人数に制限がありますので、お待ちいただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

②スイム練習会場用バスの利用による移動

12日及び13日はスイム練習会場往復車両が走ります。

すべての専用車両は、スイム練習会場~ホテルニューグランド~横浜ベイシェラトンを通りますので、 必要に応じて、ホテルニューグランドで下車してバイクトレーニングを行ってください。

◆会場の使用について

- (1) 宿泊施設から、トレーニング会場へ移動する専用車両に乗ります。乗車時に管理スタッフへADカードを提示してください。
- (2) ホテルニューグランドに到着したら、現地の管理スタッフにADカードを提示し、エレベータで地下4階まで移動します。 トレーニング会場に到着したら、再度、管理スタッフにADカード提示してください。

【トレーニング実施方法】

- (1) バイクを漕ぎ始めるまでは**必ずマスクを着用**してください。トレーニング中など、マスクを外した状態で他の選手やコーチとの会話は避けてください。
- (2) 他国選手同士の接触を避けるため、**ソーシャルディスタンスを確保**して、ローラー台を設置してください。 お互い譲り合って設置するよう心がけてください。
- (3) トレーニング会場では、水分補給のみ可能です。食事は休憩場所でとってください。

【休憩•軽飲食】

(1) 閉鎖空間での長時間の密集を避けるため、休憩の際には、ホテルニューグランド2階ツアーデスクの休憩場所へ 移動してください。同場所で、軽飲食を提供しています。



16. トレーニング

トレーニングについて

【内容】

エリートトライアスロン・エリートパラトライアスロン出場選手の練習(スイム・ラン・フィジカルトレーニング等)

- ◎エリート出場選手(男女各55名、合計110名+コーチ等)
- ◎エリートパラトライアスロン出場選手(男女合計70名+コーチ等)
- ※トレーニング会場は、全館貸切で使用する。
- ※トレーニングは事前予約で実施可能となる。

【会場概要】

項目	5月12日(水)	5月13日(木)
会場	スポーツクラブNAS 瀬谷店(2階プール) 【スポーツクラブNAS瀬谷】スポーツジム・ フィットネスクラブなら (nas-club.co.jp)	スポーツクラブNAS 戸塚店 (4階プール) 【スポーツクラブNAS戸塚】スポーツジム・ フィットネスクラブなら (nas-club.co.jp)
対象国	ブラジル/カナダ/オランダ/中国/ニュージーランドアメリカ/オーストリア/スイス/南アフリカ/チェコ共和国 フランス/オーストラリア/ルクセンブルグ/香港/ポルトガル	日本/メキシコ/イスラエル クロアチア/イギリス/ノルウェー/コロンビア/ベル ギー デンマーク/アイルランド/イタリア/ロシア
使用可能時間	10:00~16:00	11:30~17:30
会場/移動方法	マイクロバスによる移動※確認中	貸し切りバスによる移動
移動時間/距離	約40分※1/23 k m 高速(横羽線):石川町(金港・三ッ沢・保土ヶ谷)新桜ケ丘ルート	約30分※1/20km 高速(横羽線): 石川町(狩場・新保土谷)上矢部北ルート
プール	 ○水温 31.5℃ ○広さ 25m×6レーン 使用レーン内訳 ・1~2レーン エリートパラトライアスロン出場選手 ・3~6レーン エリートトライアスロン出場選手 ⑤タイムスケジュール ・10:00~12:00 ・12:00~14:00 ・14:00~16:00 ※2時間交代制【定員:30名/2時間】 ※ライフガード配置 	 ○水温 31.0℃ ○広さ 25m×5レーン 使用内訳 ・1レーン エリートパラトライアスロン出場選手 ・2~5レーン エリートトライアスロン出場選手 ⑤タイムスケジュール ・11:30~13:30 ・13:30~15:30 ・15:30~17:30 ※2時間交代制【定員:30名/2時間】 ※ライフガード配置
トレーニングジム	◎ 有酸素マシン◎ 筋カトレーニングマシン	○ 有酸素マシン○ 筋カトレーニングマシン
バリアフリー	エレベーターあり	エレベーターあり
更衣室	あり (3階)	あり(3階)

【会場使用方法及び注意事項】

- (1) プール利用計画及びタイムスケジュールで自国またはご自身のタイムスケジュールを作成し管理する。
- (2) プール利用予定選手は利用前日までに、オフィシャルホテル内のJTBカウンターにて、利用予約をする。
- (3) 移動は、JTBが手配した専用マイクロバスで行う。
- (4)練習会場では、プール及びトレーニングジムの利用できるが、練習以外の時間はマスクを着用する。
- (5) 感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守する。



プール利用予約フロー

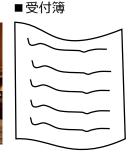
※プールを利用予定の選手は事前に利用予約が必要となります。

JTBツアーデスクで受付〔会場:ホテルニューグランド1階ロビー〕

- (1)受付簿に氏名・国名・人数を記載
- (2)予約カードを受け取る
 - ★使用希望日の前日18時まで受付可。
 - ★あらかじめ決められている日時のみ利用可。
 - ★トレーニングジムは、当日、現地で予約なしで利用可能。ただし、人数制限あり。



■ ホテルニューグランド1階ロビー



■予約カード

Reservation Card

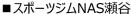


- (1)会場内、練習会場専用デスクにて受付。
- (2)練習会場専用デスクスタッフから、練習会場専用IDを受け取る。
- (3)指定された時間にプール・トレーニングジムが使用可。
 - ★プール、トレーニングジムの指定された時間以外での利用は不可。



■IDカード

ID Card





■スポーツジムNAS戸塚



IDを返却し、終了

- (1)練習後、会場内の練習会場専用デスクのスタッフに、練習会場専用IDを返却。
- (2)指定のバスまたはジャンボタクシーによりホテルへ移動。





17.5月12日(水)

トレーニング 1日目 【移動方法】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

- ・ホテル出発前の検温・健康チェックの実施(非接触型体温計を使用《37.5℃以上の方の入場不可》)
- ・バス乗車時には必ず手指消毒を行う。常時車内の換気を実施

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











■アクセス

①HOTEL NEW GRAND: 23km (約40分)

②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers: 21km (約35分)



【降車場所】







◆業務実施時の対策

1

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ
- ・香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

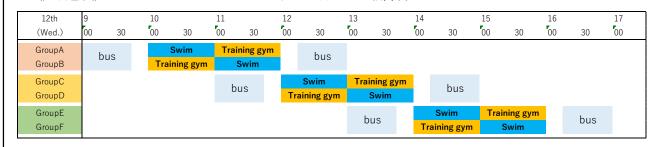
- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

大会が指定した輸送方法での移動 2

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・JTBが手配したマイクロバスによって移動をする。(※バイク等個別移動は禁止)
- ・感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守する。

《エリート選手》 Yokohama Bay Sheraton Hotel & Towers ⇔ スポーツクラブNAS 瀬谷店 《パラ選手》 HOTEL NEW GRAND ⇔ スポーツクラブNAS 瀬谷店



車内での感染防止対策

スタッフ・運転手

3

- ・車内入口には消毒を設置(乗車する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・隣座席を空けて座るように呼び掛ける。

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・乗車前に、消毒を行う。
- ・車内での会話は控える。
- ・他の選手と隣り合って座らない。
- ・帰りは往路で同乗した選手と車両に乗り込みホテルへ





18.5月12日(水)

トレーニング 1日目 【受付】

【事務局担当】 競技 総務

サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

・各フロアの出入口に消毒液を設置する

・ロシア

- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ ·香港
- ・イスラエル ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス 中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド



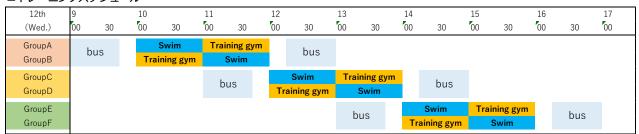
2 全館貸切

・トレーニング会場は、全館貸切で実施。

3 練習会場専用デスクにて受付

【受付場所】1階ロビー

■トレーニングスケジュール



選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・会場内、練習会場専用デスクにて受付。
- ・練習会場専用デスクスタッフから、練習会場専用IDを受け取る。
- ・スタッフの誘導のもと、更衣室へ移動。
- ・着替えが終わった選手からトレーニングを開始する。 (指定された時間のみプール・トレーニングジム使用可)
- ・トレーニング終了後、着替えが終わり次第、1階ロビーに集合→IDカード返却

■ IDカード

ID Card



受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施





17.5月12日(水)

トレーニング 1日目 【更衣室】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

1

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・香港
- ・カナダ
- ・イスラエル ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス 中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

2





更衣室の利用について

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

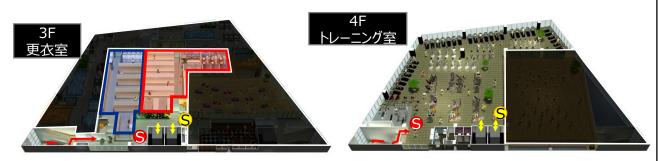
- ・受付後、スタッフのアテンドのもと3F更衣室へ移動する。
- ・階段、エレベータ以外の利用は禁止とする。
- ・ドアの開閉はスタッフに任せ、選手・関係者は触れない。
- ・ロッカーは間隔を開けて利用する。
- ・更衣室以外の部屋は利用禁止。
- ・着替えが終わった選手からトレーニング開始

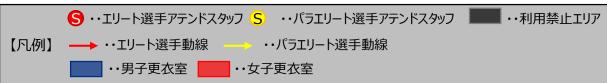


スタッフ

- ・受付を済ませた選手を3F更衣室へ誘導する。(フロアが密にならないように注意する)
- ・階段、エレベーター以外の利用は禁止とする。
- ・動線において選手が滞留しないよう誘導する。
- ・ドアの開閉はスタッフが行う。選手・関係者は触れないように注意する。
- ・・着替えを済ませた選手を各トレーニング室へ誘導 プール利用者は2F、トレーニング室利用者は3Fへ







12th (Wed.)	9 00	30	10 00	30	11 00	30	12	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 00	30	17 00
GroupA GroupB		us		Swim ining gym	Tra	aining gym Swim		bus									
GroupC GroupD					ŀ	bus	Tr	Swim aining gym		ining gym Swim		bus					
GroupE GroupF									b	us	Tı	Swim raining gym		ning gym Swim		bus	





20.5月12日(水)

トレーニング 1日目 【トレーニング中】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・カナダ
- •香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア・オランダ
- ・南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル・デンマーク
- ・イタリア

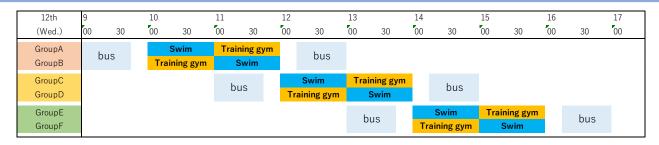
E・Fグループ

- ・ブラジル・フランス
- イギリス・中国
- ・メキシコ・ノルウェー
- ・コロンビア・ベルギー
- ・アイルランド

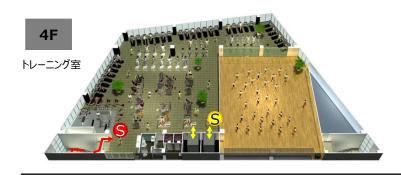




◆業務実施時の対策



1 トレーニング室の利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S ・・・パラエリート選手アテンドスタッフ

▶ ・・エリート選手動線

・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム(スタジオ含む)の 1時間あたりのターン数(入れ替わり目安)は、5回/1時間
- ・窓の開放可能

【トレッドミル台数】

・26台(1台毎にパーテーションにて仕切り有)

■トレーニング室利用計画

TIME	グループ
10:00~11:00	Bグループ
11:00~12:00	Aグループ
12:00~13:00	Dグループ
13:00~14:00	Cグループ
14:00~15:00	Fグループ
15:00~16:00	Eグループ

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・トレーニング室以外の利用は禁止とする。
- ・トレッドミルは1台分の間隔を開けて利用。
- ・使用した器具は都度消毒を行う。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- 室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。





2 プールの利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S・・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→・・エリート選手動線 ・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム (スタジオ含む) の 1時間あたりのターン数 (入れ替わり目安) は、7回/1時間
- ・窓の開放可能

【レーン数】

・6レーン

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・プールは事前予約制 (使用日前日18時までにJTBツアーデスクにて予約をする)
- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・プールは各国1レーンの利用。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- ・室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。

■ブール利用計画

12th (Wed.)	NF	Elite	Para	Lane
[Group A]	New Zealand	6		1
10:00	USA	10	10	2~4
~12:00	Czech Republic	2		5
~12.00	Switzerland	8		6
	Canada	6	6	1~2
[Group B]	Hong Kong, China	6		3
10:00	Israel	2		4
~12:00	Russia	9		5
	Austria	5	2	6
To	otal	54	18	-
[Group C]	Australia	5	5	1~2
12:00	Japan	14	12	3~5
~14:00	Croatia		1	6
	The Netherlands	4	5	1
[Group D]	South Africa	3		2
12:00	Luxembourg	3	1	3
~14:00	Portugal	4		4
~14.00	Denmark	5	1	5
	Italy	6	4	6
To	otal	44	29	-
[Group E]	Brazil		2	1
14:00	France	8	6	2~3
~16:00	Great Britain	10	10	4~6
	China	6		1
[Group F]	Mexico	8		2
14:00	Norway	7		3
	Colombia	2		4
~16:00	Belgium	5		5
	Ireland	4	5	6
To	otal	50	23	-
To	otal	148	70	-





21.5月12日(水)

パラトレーニング 1日目 【移動方法】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

- ・ホテル出発前の検温・健康チェックの実施(非接触型体温計を使用《37.5℃以上の方の入場不可》)
- ・バス乗車時には必ず手指消毒を行う。常時車内の換気を実施

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











■アクセス

①HOTEL NEW GRAND: 23km (約40分)

②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers: 21km (約35分)



【降車場所】







◆業務実施時の対策

1

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ
- ・香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

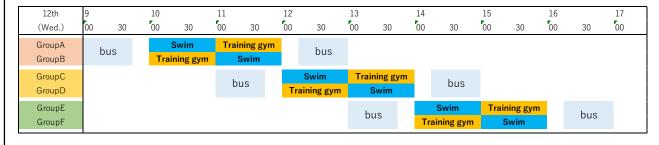
- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

大会が指定した輸送方法での移動 2

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・JTBが手配したマイクロバスによって移動をする。(※バイク等個別移動は禁止)
- ・感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守する。

《エリート選手》 Yokohama Bay Sheraton Hotel & Towers ⇔ スポーツクラブNAS 瀬谷店 《パラ選手》 HOTEL NEW GRAND ⇔ スポーツクラブNAS 瀬谷店



車内での感染防止対策

スタッフ・運転手

3

- ・車内入口には消毒を設置(乗車する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・隣座席を空けて座るように呼び掛ける。

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・乗車前に、消毒を行う。
- ・車内での会話は控える。
- ・他の選手と隣り合って座らない。
- ・帰りは往路で同乗した選手と車両に乗り込みホテルへ





22.5月12日(水)

トレーニング 1日目 【受付】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国・スイス
- ・カナダ
- ・香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア・オランダ
- ・南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル・フランス
- イギリス・中国
- ・メキシコ・ノルウェー
- ・コロンビア・ベルギー
- ・アイルランド





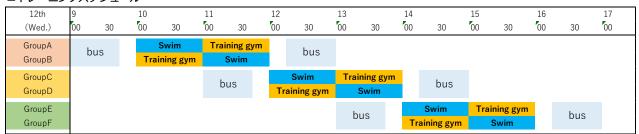
2 全館貸切

・トレーニング会場は、全館貸切で実施。

練習会場専用デスクにて受付 3

【受付場所】1階ロビー

■トレーニングスケジュール



選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・会場内、練習会場専用デスクにて受付。
- ・練習会場専用デスクスタッフから、練習会場専用IDを受け取る。
- ・スタッフの誘導のもと、更衣室へ移動。
- ・着替えが終わった選手からトレーニングを開始する。 (指定された時間のみプール・トレーニングジム使用可)
- ・トレーニング終了後、着替えが終わり次第、1階ロビーに集合→IDカード返却

■IDカード

ID Card



受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施

パラトレーニング 1日目 【更衣室】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の



New Standard YOKOHAMA

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・スイス
- ・チェコ共和国 ・カナダ
- ・イスラエル

1

- ・オーストリア
- ・香港
- ・ロシア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス 中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

2



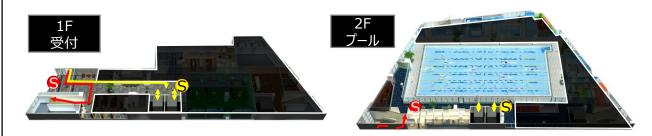
更衣室の利用について

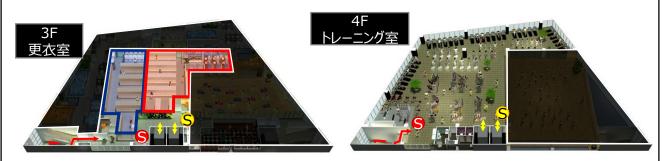
選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

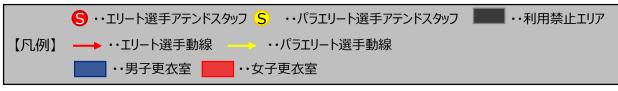
- ・受付後、スタッフのアテンドのもと3F更衣室へ移動する。
- ・階段、エレベータ以外の利用は禁止とする。
- ・ドアの開閉はスタッフに任せ、選手・関係者は触れない。
- ・ロッカーは間隔を開けて利用する。
- ・更衣室以外の部屋は利用禁止。
- ・着替えが終わった選手からトレーニング開始

スタッフ

- ・受付を済ませた選手を3F更衣室へ誘導する。(フロアが密にならないように注意する)
- ・階段、エレベーター以外の利用は禁止とする。
- ・動線において選手が滞留しないよう誘導する。
- ・ドアの開閉はスタッフが行う。選手・関係者は触れないように注意する。
- ・・着替えを済ませた選手を各トレーニング室へ誘導 プール利用者は2F、トレーニング室利用者は3Fへ







12th (Wed.)	9 00	30	10 00	30	11 00	30	12	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 00	30	17 00
GroupA GroupB		us		Swim aining gym	Tra	aining gym Swim		bus									
GroupC GroupD					ŀ	bus	Tr	Swim aining gym		ining gym Swim		bus					
GroupE GroupF									b	us	Tı	Swim raining gym		ning gym Swim		bus	





22.5月12日(水)

パラトレーニング 1日目 【トレーニング中】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 瀬谷店

〒246-0031 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷4丁目7-5











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ
- 香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- ・ルクセンブルク 南アフリカ
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル
- ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・ベルギー ・コロンビア
- ・アイルランド



◆業務実施時の対策

トレーニング室の利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S ・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→・・エリート選手動線 ・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム(スタジオ含む)の 1時間あたりのターン数(入れ替わり目安)は、5回/1時間
- ・窓の開放可能

【トレッドミル台数】

・26台(1台毎にパーテーションにて仕切り有)

■トレーニング室利用計画

TIME	グループ
10:00~11:00	Bグループ
11:00~12:00	Aグループ
12:00~13:00	Dグループ
13:00~14:00	Cグループ
14:00~15:00	Fグループ
15:00~16:00	Eグループ

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・トレーニング室以外の利用は禁止とする。
- ・トレッドミルは1台分の間隔を開けて利用。
- ・使用した器具は都度消毒を行う。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- ・室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。



2 プールの利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S・・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→・・エリート選手動線 ・・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム (スタジオ含む) の 1時間あたりのターン数 (入れ替わり目安) は、7回/1時間
- ・窓の開放可能

【レーン数】

・6レーン

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・プールは事前予約制 (使用日前日18時までにJTBツアーデスクにて予約をする)
- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・プールは各国1レーンの利用。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- ・室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。

■ブール利用計画

12th (Wed.)	NF	Elite	Para	Lane
[Group A]	New Zealand	6		1
10:00	USA	10	10	2~4
~12:00	Czech Republic	2		5
~12.00	Switzerland	8		6
	Canada	6	6	1~2
[Group B]	Hong Kong, China	6		3
10:00	Israel	2		4
~12:00	Russia	9		5
	Austria	5	2	6
To	otal	54	18	•
[Group C]	Australia	5	5	1~2
12:00	Japan	14	12	3~5
~14:00	Croatia		1	6
	The Netherlands	4	5	1
[Group D]	South Africa	3		2
12:00	Luxembourg	3	1	3
~14:00	Portugal	4		4
~14.00	Denmark	5	1	5
	Italy	6	4	6
To	otal	44	29	1
[Group E]	Brazil		2	1
14:00	France	8	6	2~3
~16:00	Great Britain	10	10	4~6
	China	6		1
[Group F]	Mexico	8		2
14:00	Norway	7		3
~16:00	Colombia	2		4
~10:00	Belgium	5		5
	Ireland	4	5	6
To	otal	50	23	•
To	otal	148	70	-

25.5月12日(水)

メカニックサービス

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 JTU シマノ

◆メカニックサービス会場

HOTEL NEW GRAND地下駐車場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

セルフサービス 1

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確
- ・シマノのスタッフは常駐
 - ・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中 ※WTS2021海外選手受入計画より





26.5月13日(木)

トレーニング 2日目 【移動方法】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

- ・ホテル出発前の検温・健康チェックの実施(非接触型体温計を使用《37.5℃以上の方の入場不可》)
- ・バス乗車時には必ず手指消毒を行う。常時車内の換気を実施

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











■アクセス

①HOTEL NEW GRAND:約24km(約40分)

②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers:約15km(約30分)



【降車場所】







◆業務実施時の対策

1

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス ・中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

A・Bグループ

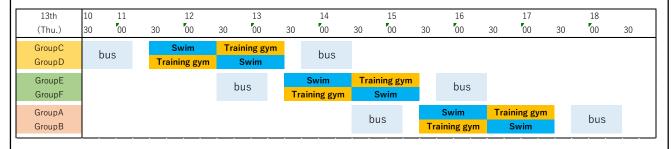
- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ ·香港
- ・イスラエル ・ロシア
- ・オーストリア

2 大会が指定した輸送方法での移動

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・JTBが手配したマイクロバスによって移動をする。(※バイク等個別移動は禁止)
- ・感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守する。

《エリート選手》 Yokohama Bay Sheraton Hotel & Towers ⇔ スポーツクラブNAS 戸塚店 《パラ選手》 HOTEL NEW GRAND ⇔ スポーツクラブNAS 戸塚店



車内での感染防止対策

スタッフ・運転手

3

- ・車内入口には消毒を設置(乗車する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・隣座席を空けて座るように呼び掛ける。

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・乗車前に、消毒を行う。
- ・車内での会話は控える。
- ・他の選手と隣り合って座らない。
- ・帰りは往路で同乗した選手と車両に乗り込みホテルへ



27.5月13日(木)

トレーニング 2日目 【受付】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の



◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・コロンビア ・ベルギー

・ノルウェー

・アイルランド

・メキシコ

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・イスラエル ・ロシア

香港

・オーストリア

・カナダ

80





2 全館貸切

・トレーニング会場は、全館貸切で実施。

3 練習会場専用デスクにて受付

【受付場所】1階ロビー

■トレーニングスケジュール

13th (Thu.)	10 30	11 0 00	30	12 0 00	30	13 0 0	30	14 0 00	30	15 0 0	30	16 7 00	30	17 00	30	18 0 00	30
GroupC GroupD	b	us	Tra	Swim aining gym		ng gym wim		bus									
GroupE GroupF					bus	S	Tr	Swim aining gym		ning gym Gwim		bus					
GroupA GroupB									bı	IS	Tra	Swim aining gym		ng gym vim		bus	

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・会場内、練習会場専用デスクにて受付。
- ・練習会場専用デスクスタッフから、練習会場専用IDを受け取る。
- ・スタッフの誘導のもと、更衣室へ移動。
- ・着替えが終わった選手からトレーニングを開始する。 (指定された時間のみプール・トレーニングジム使用可)
- ・トレーニング終了後、着替えが終わり次第、1階ロビーに集合→IDカード返却

■ IDカード

ID Card



受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施





28.5月13日(木)

トレーニング 2日目 【更衣室】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の



◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・コロンビア ・ベルギー

・ノルウェー

・アイルランド

・メキシコ

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ 香港 ・イスラエル ・ロシア

・オーストリア

2

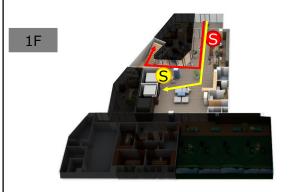
更衣室の利用について

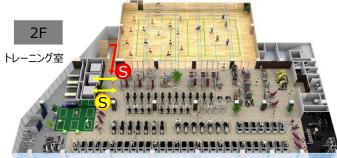
選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

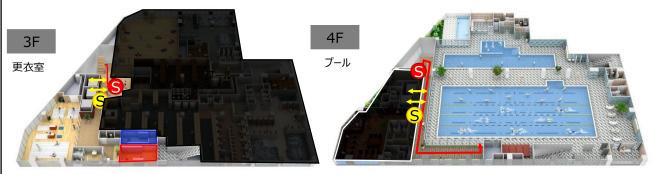
- ・受付後、スタッフのアテンドのもと3F更衣室へ移動する。
- ・階段、エレベータ以外の利用は禁止とする。
- ・ドアの開閉はスタッフに任せ、選手・関係者は触れない。
- ・ロッカーは間隔を開けて利用する。
- ・更衣室以外の部屋は利用禁止。
- ・着替えが終わった選手からトレーニング開始

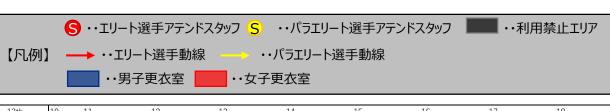
スタッフ

- ・受付を済ませた選手を3F更衣室へ誘導する。(フロアが密にならないように注意する)
- ・階段、エレベーター以外の利用は禁止とする。
- ・動線において選手が滞留しないよう誘導する。
- ・ドアの開閉はスタッフが行う。選手・関係者は触れないように注意する。
- ・・着替えを済ませた選手を各トレーニング室へ誘導 プール利用者は2F、トレーニング室利用者は3Fへ









13th (Thu.)	10 30	11 00	30	12 00	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 00	30	17 0 0	30	18 00	30
GroupC GroupD	b	us	Tr	Swim aining gym		ining gym Swim		bus									
GroupE GroupF					b	us	Tr	Swim aining gym		ning gym Swim		bus					
GroupA GroupB									b	us	Tr	Swim aining gym		ining gym Swim		bus	





29.5月12日(水)

【トレーニング中】 トレーニング 2日目

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

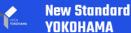
- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

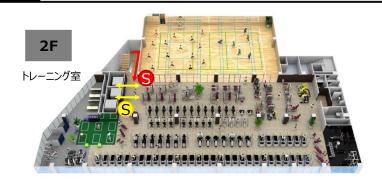
A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ
- ·香港
- ・イスラエル ・ロシア
- ・オーストリア



◆業務実施時の対策

トレーニング室の利用について





【凡例】

・・エリート選手アテンドスタッフ S ・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→・・エリート選手動線 ・・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム(スタジオ含む)の 1時間あたりのターン数(入れ替わり目安)は、5回/1時間
- ・窓の開放可能

【トレッドミル台数】

・26台(1台毎にパーテーションにて仕切り有)

■トレーニング室利用計画

TIME	グループ
11:30~12:30	Cグループ
12:30~13:30	Dグループ
13:30~14:30	Fグループ
14:30~15:30	Eグループ
15:30~16:30	Bグループ
16:30~17:30	Aループ

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・トレーニング室以外の利用は禁止とする。
- ・トレッドミルは1台分の間隔を開けて利用。
- ・使用した器具は都度消毒を行う。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- ・室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。





2 プールの利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S・・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→ ・・エリート選手動線 ----- ・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム (スタジオ含む) の 1時間あたりのターン数 (入れ替わり目安) は、7回/1時間
- ・窓の開放可能

【レーン数】

・7レーン (25m×5レーン、20m×2レーン)

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・プールは事前予約制 (使用日前日18時までにJTBツアーデスクにて予約をする)
- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・プールは各国1レーンの利用。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- 室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。

■ブール利用計画

12th (Wed.)	NF	Elite	Para	Lane
[Group A]	New Zealand	6		1
10:00	USA	10	10	2~4
~12:00	Czech Republic	2		5
~12.00	Switzerland	8		6
	Canada	6	6	1~2
[Group B]	Hong Kong, China	6		3
10:00	Israel	2		4
~12:00	Russia	9		5
	Austria	5	2	6
To	otal	54	18	-
[Group C]	Australia	5	5	1~2
12:00	Japan	14	12	3~5
~14:00	Croatia		1	6
	The Netherlands	4	5	1
[Group D]	South Africa	3		2
12:00	Luxembourg	3	1	3
~14:00	Portugal	4		4
~14.00	Denmark	5	1	5
	Italy	6	4	6
To	otal	44	29	-
[Group E]	Brazil		2	1
14:00	France	8	6	2~3
~16:00	Great Britain	10	10	4~6
	China	6		1
[Group F]	Mexico	8		2
14:00	Norway	7		3
~16:00	Colombia	2		4
~16:00	Belgium	5		5
	Ireland	4	5	6
To	otal	50	23	-
To	otal	148	70	-





メカニックサービス

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 JTU シマノ

◆メカニックサービス会場

HOTEL NEW GRAND地下駐車場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

セルフサービス 1

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確認
- ・シマノのスタッフは常駐

・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中 ※WTS2021海外選手受入計画より





31. 5月13日(木)

パラトレーニング 2日目 【移動方法】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

- ・ホテル出発前の検温・健康チェックの実施(非接触型体温計を使用《37.5℃以上の方の入場不可》)
- ・バス乗車時には必ず手指消毒を行う。常時車内の換気を実施

◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3









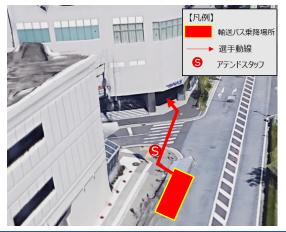


①HOTEL NEW GRAND: 約24km (約40分)

②Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers:約15km(約30分)



【降車場所】







◆業務実施時の対策

1

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- ・南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・ポルトガル・デンマーク
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル・フランス
- ・イギリス ・中国
- ・メキシコ ・ノルウェー ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ ・香港
- ・ロシア ・イスラエル
- ・オーストリア

大会が指定した輸送方法での移動 2

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・JTBが手配したマイクロバスによって移動をする。(※バイク等個別移動は禁止)
- ・感染症拡大対策のため、利用時間や移動時間は厳守する。

《エリート選手》 Yokohama Bay Sheraton Hotel & Towers ⇔ スポーツクラブNAS 戸塚店 《パラ選手》 HOTEL NEW GRAND ⇔ スポーツクラブNAS 戸塚店

	10 30	11 00	30	12 00	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 7 00	30	17 00	30	18 7 00	30
GroupC GroupD	k	ous	Tra	Swim lining gym		ining gym Swim		bus									
GroupE GroupF					b	ous	Tr	Swim raining gym		ining gym Swim		bus					
GroupA GroupB									b	us	Т	Swim raining gym		ing gym wim		bus	

車内での感染防止対策

スタッフ・運転手

3

- ・車内入口には消毒を設置(乗車する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・隣座席を空けて座るように呼び掛ける。

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・乗車前に、消毒を行う。
- ・車内での会話は控える。
- ・他の選手と隣り合って座らない。
- ・帰りは往路で同乗した選手と車両に乗り込みホテルへ





パラトレーニング 2日目 【受付】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の



◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・デンマーク ・ポルトガル
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・メキシコ ・ノルウェー
- ・コロンビア ・ベルギー
- ・アイルランド

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- ・カナダ 香港
- ・イスラエル ・ロシア
- ・オーストリア





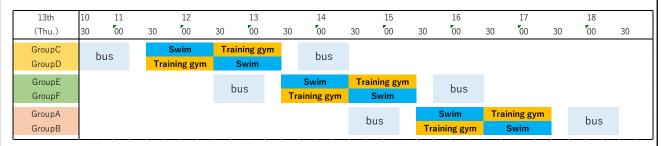
2 全館貸切

・トレーニング会場は、全館貸切で実施。

3 練習会場専用デスクにて受付

【受付場所】1階ロビー

■トレーニングスケジュール



選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・会場内、練習会場専用デスクにて受付。
- ・練習会場専用デスクスタッフから、練習会場専用IDを受け取る。
- ・スタッフの誘導のもと、更衣室へ移動。
- ・着替えが終わった選手からトレーニングを開始する。 (指定された時間のみプール・トレーニングジム使用可)
- ・トレーニング終了後、着替えが終わり次第、1階ロビーに集合→IDカード返却

■IDカード

ID Card



受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施





33.5月13日(木)

パラトレーニング 2日目 【更衣室】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア ・オランダ
- 南アフリカ ・ルクセンブルク
- ・デンマーク ・ポルトガル
- ・イタリア

E・Fグループ

- ・ブラジル ・フランス
- ・イギリス •中国
- ・コロンビア ・ベルギー

・ノルウェー

・アイルランド

・メキシコ

A・Bグループ

- ・ニュージーランド ・アメリカ
- ・チェコ共和国 ・スイス
- - 香港
- ・イスラエル
- ・ロシア
- ・オーストリア

・カナダ

2





更衣室の利用について

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

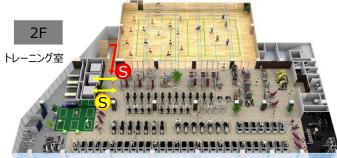
- ・受付後、スタッフのアテンドのもと3F更衣室へ移動する。
- ・階段、エレベータ以外の利用は禁止とする。
- ・ドアの開閉はスタッフに任せ、選手・関係者は触れない。
- ・ロッカーは間隔を開けて利用する。
- ・更衣室以外の部屋は利用禁止。
- ・着替えが終わった選手からトレーニング開始

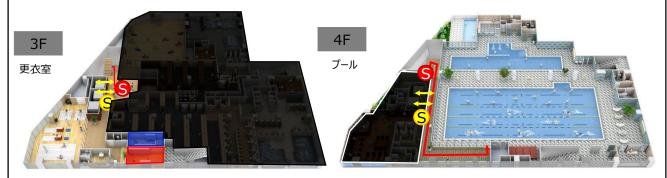


スタッフ

- ・受付を済ませた選手を3F更衣室へ誘導する。(フロアが密にならないように注意する)
- ・階段、エレベーター以外の利用は禁止とする。
- ・動線において選手が滞留しないよう誘導する。
- ・ドアの開閉はスタッフが行う。選手・関係者は触れないように注意する。
- ・・着替えを済ませた選手を各トレーニング室へ誘導 プール利用者は2F、トレーニング室利用者は3Fへ







⑤・・エリート選手アテンドスタッフ ⑤ ・・パラエリート選手アテンドスタッフ ・・利用禁止エリア【凡例】 → ・・エリート選手動線 ・・・パラエリート選手動線・・男子更衣室 ・・・女子更衣室

13th (Thu.)	10 30	11 00	30	12 00	30	13 00	30	14 00	30	15 00	30	16 00	30	17 00	30	18 00	30
GroupC GroupD		us		Swim aining gym		aining gym Swim	30	bus	30		- 50		30	- 00	30		30
GroupE GroupF					k	ous	Tr	Swim aining gym		ining gym Swim		bus					
GroupA GroupB									b	us	Tı	Swim raining gym		ning gym Gwim		bus	



パラトレーニング 2日目 【トレーニング中】

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					選手関係者

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆トレーニング会場

スポーツクラブNAS 戸塚店 〒2

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町3001-3











◆業務実施時の対策

【感染対策共通事項】

- ・各フロアの出入口に消毒液を設置する
- ・大声での指示や会話は禁止する
- ・選手・コーチ間同士でのソーシャルディスタンスを徹底する
- ・スイム練習以外のトレーニング中も極力マスクを着用する

事前にグループごとのトレーニングスケジュール(移動含め)を計画

C・Dグループ

- ・オーストラリア・日本
- ・クロアチア・オランダ
- ・南アフリカ ・ルクセンブルク ・ポルトガル ・デンマーク
- ・イタリア

1

E・Fグループ

- ・ブラジル・フランス
- ・イギリス ・中国
- ・メキシコ・ノルウェー
- ・コロンビア・ベルギー
- ・アイルランド

A・Bグループ

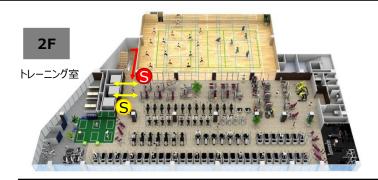
- ・ニュージーランド ・アメリカ
- チェコ共和国・スイス
- ・カナダ・香港
- ・イスラエル・ロシア
- ・オーストリア

94



◆業務実施時の対策

トレーニング室の利用について





【凡例】

・・エリート選手アテンドスタッフ S ・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→・・エリート選手動線 ・・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム(スタジオ含む)の 1時間あたりのターン数(入れ替わり目安)は、5回/1時間
- ・窓の開放可能

【トレッドミル台数】

・26台(1台毎にパーテーションにて仕切り有)

■トレーニング室利用計画

TIME	グループ
11:30~12:30	Cグループ
12:30~13:30	Dグループ
13:30~14:30	Fグループ
14:30~15:30	Eグループ
15:30~16:30	Bグループ
16:30~17:30	Aループ

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・トレーニング室以外の利用は禁止とする。
- ・トレッドミルは1台分の間隔を開けて利用。
- ・使用した器具は都度消毒を行う。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- ・室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。





2 プールの利用について





【凡例】

S・・エリート選手アテンドスタッフ S・・・パラエリート選手アテンドスタッフ

→ ・・エリート選手動線 ---- ・・パラエリート選手動線

施設概要

【換気について】

- ・館内は全館24時間換気システム稼働
- トレーニングルーム (スタジオ含む) の 1時間あたりのターン数 (入れ替わり目安) は、7回/1時間
- ・窓の開放可能

【レーン数】

・7レーン (25m×5レーン、20m×2レーン)

選手(海外・日本)・関係者(コーチ等)

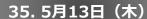
- ・プールは事前予約制
- (使用日前日18時までにJTBツアーデスクにて予約をする)
- ・設定されたスケジュール以外の利用は禁止とする。
- ・プールは各国1レーンの利用。
- ・会話は必要最低限に抑える。

スタッフ

- 室内が密になっていないか確認をする。
- ・タイムスケジュールを確認し、グループ管理を行う。

■ブール利用計画

12th (Wed.)	NF	Elite	Para	Lane
[Group A]	New Zealand	6		1
10:00	USA	10	10	2~4
~12:00	Czech Republic	2		5
~12.00	Switzerland	8		6
	Canada	6	6	1~2
[Group B]	Hong Kong, China	6		3
10:00	Israel	2		4
~12:00	Russia	9		5
	Austria	5	2	6
To	otal	54	18	-
[Group C]	Australia	5	5	1~2
12:00	Japan	14	12	3~5
~14:00	Croatia		1	6
	The Netherlands	4	5	1
[Group D]	South Africa	3		2
12:00	Luxembourg	3	1	3
~14:00	Portugal	4		4
~14.00	Denmark	5	1	5
	Italy	6	4	6
To	otal	44	29	-
[Group E]	Brazil		2	1
14:00	France	8	6	2~3
~16:00	Great Britain	10	10	4~6
	China	6		1
[Group F]	Mexico	8		2
14:00	Norway	7		3
~16:00	Colombia	2		4
~16:00	Belgium	5		5
	Ireland	4	5	6
To	otal	50	23	-
To	otal	148	70	-



メカニックサービス

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 **JTU** シマノ

◆メカニックサービス会場

HOTEL NEW GRAND地下駐車場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 セルフサービス

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確
- ・シマノのスタッフは常駐
 - ・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中 ※WTS2021海外選手受入計画より





36. 5月13日 (木)

ウォークスルー





◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

日時:5月13日(木)11:00~

1 ソーシャルディスタンスの徹底

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。



バイク撤去リハーサル

事務局担当]			
競技	総務	サービス	広報	



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

日時:5月13日 (木) 15:00~16:00 場所:山下公園 (トランジションエリア)

飛沫·接触感染防止策

TO・スタッフ

- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・選手器具を扱う前後は、手指消毒を行い、ゴム手袋を着用する。使用したゴム手袋は頻繁に替える。
- ・選手器具は都度消毒する。
- ※本番時も同様のオペレーションを徹底する。





エリート選手受付 【受付】

 第5
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

◆選手受付

会場:滞在先ホテルツアーデスク

(①HOTEL NEW GRAND /2 Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers)

受付時間:18:00~20:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

時間の指定、受付者の制限

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・各NFごとに主催者が設定した時間内に受付を行う。
- ・人数制限のため、受付は選手のみで行う。(コーチ等の付き添いは禁止とする)
- マスク着用を義務とする。

2 飛沫·接触感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・受付にて手指消毒
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。

受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施
- ・配布物は、選手自身で取ってもらう。 間隔を開けて配置。





エリート選手受付 【物品受け渡し】

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU

◆選手受付会場

会場:滞在先ホテルツアーデスク

(①HOTEL NEW GRAND /2 Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers)

受付時間:18:00~20:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止策

受付時にツアーデスクで受け取り。

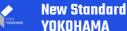
選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・レースナンバーを目視で確認し、自身で配布物を取る。
- マスク着用の義務

受付スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・配布物は選手自身で取ってもらう。
- ・配布物を扱う前後は、手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。他のものには触れないよう注意する。





エリート選手説明会

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU

◆選手説明会

時間:5月13日(木)9:00~(オンライン)

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・zoomでのオンライン開催とし、選手は必ず参加しなければならない。
- ・各自ホテルの部屋で参加する。

TO・スタッフ・関係者

・zoomでのオンライン開催

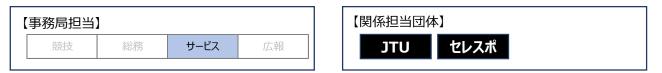
2 配信場所での感染症対策

TO・スタッフ・関係者

- ・入口には要毒を設置。(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- 使用備品はこまめに消毒を行う。



アスリートディナー



1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では<mark>実施しない</mark>。



42. 5月13日 (木)

エリートパラ選手説明会



【関係担当団体】
ITU
JTU

◆選手説明会

時間:5月13日(木)10:30~12:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・zoomでのオンライン開催とし、選手は必ず参加しなければならない。
- ・各自ホテルの部屋で参加する。

TO・スタッフ・関係者

・zoomでのオンライン開催

2 配信場所での感染症対策

TO・スタッフ・関係者

- ・入口には要毒を設置。(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- 常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。



43. 5月14日(金)

エリートパラバイク前日試走

 (事務局担当)
 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0							

◆業務実施時の対策

コース映像の提供

- ・大会前日の試走は実施しない。
- ・コース映像を提供する。

2 大会当日コースでの試走実施

・大会当日、レース直前にコースを使用して試走を実施。(予定)

※当日試走方法検討中



44. 5月14日 (金)

エリートバイク前日試走

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 コース映像の提供

- ・大会前日の試走は実施しない。
- ・コース映像を提供する。

※提供方法要確認

2 大会当日コースでの試走実施

・大会当日、レース直前にコースを使用して試走を実施。(予定)



45. 5月14日 (金)

エリートパララン前日試走

【事務局	担当】			
競技		総務	サービス	広報



♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

コース映像の提供

- ・大会前日の試走は実施しない。
- ・コース映像を提供する。





エリートスイム試泳 【チェックイン】



【関係担当団体】 ITU JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

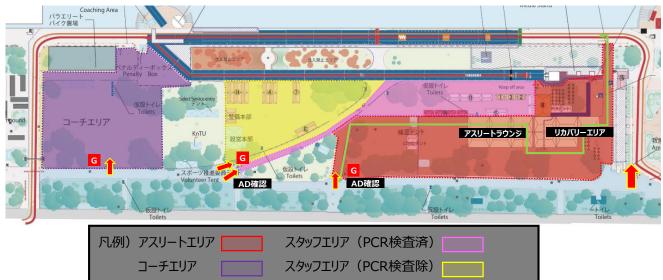
◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートスイム試泳

日時:5月14日(金)16:00~16:45



IN OUT

◆業務実施時の対策

エリア制限

関係者(スタッフ・コーチ等)

- 大会が定めるゾーニングルールに従う。
- ※アスリートエリアはPCR検査陰性者のみ進入を可能とする。
- ・会場への入場時間、試泳時等を含む全ての行動は、予め大会が定めた時間・場所のみ可能とする。
- ※別途定めるアスリートガイドに従うこと。





New Standard YOKOHAMA

2 飛沫·接触感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ※移動中を含め、マスクを外すことが許されるタイミングまでは、マスクを着用する。
- ・受付にて手指消毒
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。

TO・スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施
- ・配布物は、選手自身で取ってもらう。

3 グループ分け・時間の指定

Aグループ

ブラジル カナダ オランダ 中国 ュージーランド

Dグループ

日本 メキシコ イスラエル

Bグループ

アメリカ オーストリア スイス 南アフリカ チェコ共和国

Eグループ

クロアチア イギリス ノルウェー コロンビア ベルギー

Cグループ

フランス オーストラリア ルクセンブルグ 香港 ポルトガル

Fグループ

デンマーク アイルランド イタリア ロシア

・6つのグループに分けて実施

【タイムスケジュール】

時間割調整中





エリートスイム試泳 【待機中】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU ITU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートスイム試泳

日時:5月14日(金)16:00~16:45

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底・飛沫感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。

TO・スタッフ

- ・選手との接触は避ける
- ・必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。





New Standard YOKOHAMA

46.5月14日(金)

エリートスイム試泳 【試泳中】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU ITU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートスイム試泳

日時:5月14日(金)16:00~16:45

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底・飛沫感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。

TO・スタッフ

- ・選手との接触は避ける
- ・必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。





エリートパラスイム試泳 【チェックイン】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

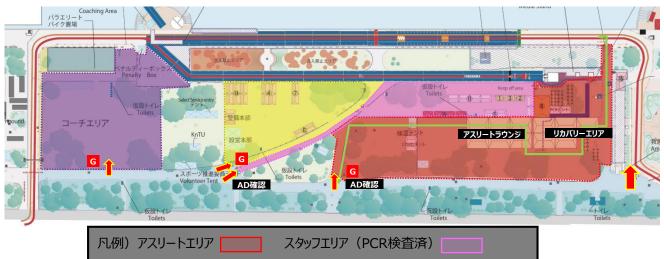
◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートスイム試泳

日時:5月14日(金) 15:00~15:45



凡例)アスリートエリア スタッフエリア(PCR検査済) スタッフエリア (PCR検査除) IN OUT

◆業務実施時の対策

エリア制限

関係者(スタッフ・コーチ等)

- 大会が定めるゾーニングルールに従う。
- ※アスリートエリアはPCR検査陰性者のみ進入を可能とする。
- ・会場への入場時間、試泳時等を含む全ての行動は、予め大会が定めた時間・場所のみ可能とする。
- ※別途定めるアスリートガイドに従うこと。





飛沫·接触感染防止策 2

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
 - ※移動中を含め、マスクを外すことが許されるタイミングまでは、マスクを着用する。
- ・受付にて手指消毒
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。

TO・スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施
- ・配布物は、選手自身で取ってもらう。

グループ分け・時間の指定 3

Aグループ

ブラジル カナダ オランダ 中国 ュージーランド

Dグループ

日本 メキシコ イスラエル チェコ共和国

Bグループ

アメリカ

オーストリア

スイス

南アフリカ

クロアチア

Eグループ

イギリス ノルウェー コロンビア

ベルギー

Cグループ

フランス オーストラリア ルクセンブルグ 香港

ポルトガル

Fグループ

デンマーク アイルランド イタリア ロシア

・6つのグループに分けて実施

【タイムスケジュール】

時間割調整中



エリートパラスイム試泳 【待機中】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートパラスイム試泳

日時:5月14日(金)15:00~15:45

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底・飛沫感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。

TO・スタッフ

- ・選手との接触は避ける
- ・必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。



エリートパラスイム試泳 【試泳中】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】
ITU
JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆エリートパラスイム試泳

日時:5月14日(金)15:00~15:45

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底・飛沫感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。

TO・スタッフ

- ・選手との接触は避ける
- ・必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。
- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

※実施方法詳細要確認



メカニックサービス

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 Sマノ

◆メカニックサービス会場

HOTEL NEW GRAND地下駐車場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 セルフサービス

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確認
- ・シマノのスタッフは常駐
 - ・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中 ※WTS2021海外選手受入計画より



パラトライアスロンバイクチェック

 競技
 総務
 サービス
 広報

 ITU

【関係担当団体】 ITU JTU

◆パラトライアスロンPTWCハンドサイクル&車いすチェック

5月14日(金)9:00~10:30

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

時間の指定

・大会で定めた時間内で実施する。詳細はアスリートガイドに定める。

2 ソーシャルディスタンスの徹底・飛沫感染防止策

TO・スタッフ

- ・選手との接触は避ける
- ・必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。





パラトライアスロン選手受付 【受付】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 JTU

◆選手受付

5月14日(金)10:00~12:00 滞在先ホテルツアーデスク(①HOTEL NEW GRAND /② Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers)

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

時間の指定、受付者の制限

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・各NFごとに主催者が設定した時間内に受付を行う。
- ・人数制限のため、受付は選手のみで行う。(コーチ等の付き添いは禁止とする)
- ・マスク着用を義務とする。

2 飛沫·接触感染防止策

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・受付にて手指消毒
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。

受付スタッフ

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施
- ・配布物は、選手自身で取ってもらう。





パラトライアスロン選手受付【物品受け渡し】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU

◆選手受付

5月14日(金)10:00~12:00 滞在先ホテルツアーデスク(①HOTEL NEW GRAND /② Yokohama Bay Sheraton Hotel&Towers)

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

i 飛沫·接触感染防止策

受付時にツアーデスクで受け取り。

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・レースナンバーを目視で確認し、自身で配布物を取る。
- ・マスク着用の義務

受付スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・配布物は選手自身で取ってもらう。
- ・配布物を扱う前後は、手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。他のものには触れないよう注意する。





New Standard YOKOHAMA

56. 5月14日 (金)

SEAトレーニング

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

ITU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

①マスクの着用













◆業務実施時の対策

1 会話・大声の自粛

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・緊密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意する。
- ・休憩や食事等は分散して取るように調整する。

※マスクを外すタイミング確認



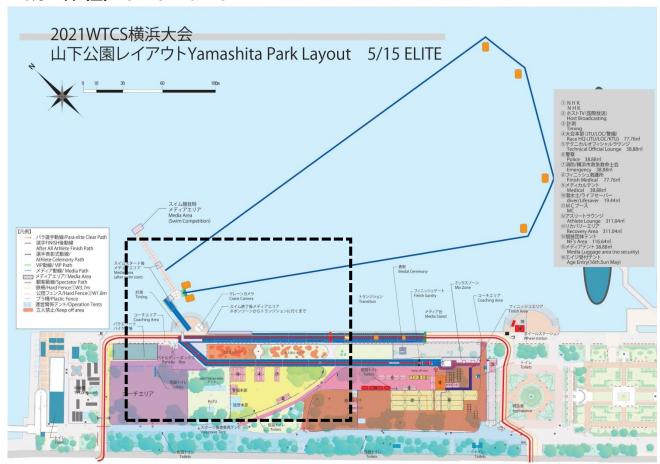
スタートリハーサル



【関係担当団体】 TTU セレスポ

◆スタートリハーサル

5月14日(金)15:45~16:15



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0			0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆業務実施時の対策

飛沫、接触感染防止

TO·MC

- 使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する
- ・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。

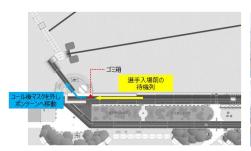
スタッフ

・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ移動





2 時間短縮

- ・オープニング演出(汽笛・放水)なし
- 来賓の挨拶なし
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。





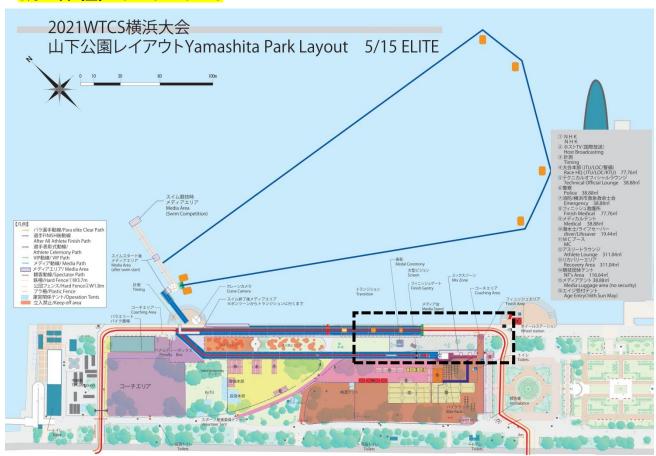
メダルセレモニーリハーサル



【関係担当団体】 セレスポ

◆メダルセレモニーリハーサル

5月14日(金)16:15~16:45



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0	0		0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆業務実施時の対策

飛沫感染防止策

TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する
- ・大声での指示は行わない。

選手

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・贈呈物はプレゼンターから受け取るのではなく、選手自ら盆から取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

プレゼンター

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・お盆に乗せたメダルを選手へ差出、選手自ら受け取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

3 人数制限

プレゼンター

・セレモニーごとにプレゼンターは1人。

エスコートキッズ

・濃厚接触が見込まれるため、、エスコートキッズは実施しない。



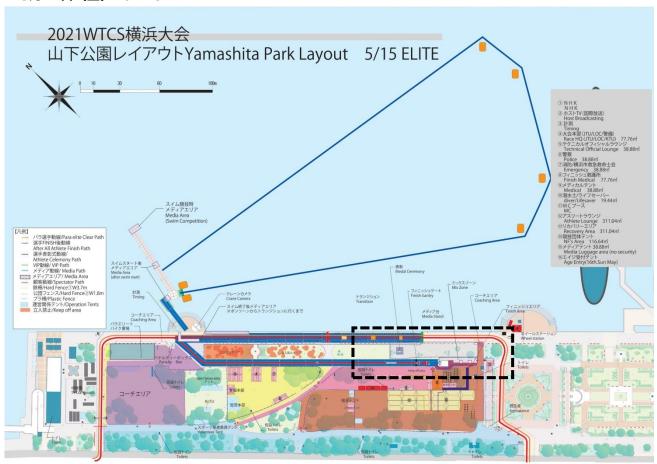
フィニッシュリハーサル



【関係担当団体】 JTU セレスポ

◆フィニッシュエリア

5月14日(金)16:45~



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0	0			0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















1



◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止策

選手

- ・ゲートに取り付けるタイプのフィニッシュテープを使用する。
- ・フィニッシュ後、大会が準備したマスクを着用する。

TO

- ・マスク、ゴーグル、ゴム手袋の着用
- ・フィニッシュした選手へ、マスクを渡す。
- ・無人による選手フィニッシュ後、テープを回収する。

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



60. 5月14日 (金)

TO前日受付

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU

KnTU

◆受付場所

※オンラインにて実施・受付

◆対象者

1

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0						

◆業務実施時の対策

体調管理/行動記録チェックシートの記入・PCR検査の実施

TO·SFTO

・2週間の体調管理/行動記録をチェック提出

アプリを使用?紙を使用? どちらも使用? 等実施方法検討中

2 配布物の事前郵送

TO·SFTO

・オンラインで実施するため、配布物がある場合は、事前に郵送する。



TO前日ミーティング

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU

KnTU

◆受付場所

5月14日(金)18:00~※オンラインにて実施

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0						

◆業務実施時の対策

1 オンラインで実施

TO·SFTO

- ・前日ミーティングはオンラインで実施。
- ・TOは必ず参加すること。

詳細要確認



メカニックサービス

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 シマノ

◆メカニックサービス会場

HOTEL NEW GRAND地下駐車場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

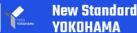
※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 セルフサービス

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確認
- ・シマノのスタッフは常駐
 - ・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中 ※WTS2021海外選手受入計画より



World Triathlon Championship Series

63.5月15日(土)

パラトライアスロンアスリートラウンジチェックイン 【アスリートラウンジ内】

 (事務局担当)
 (関係担当団体)

 競技
 総務
 サービス
 広報

◆パラトライアスロンアスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)5:30~6:30

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

アスリートラウンジ内の感染防止対策

スタッフ・ボランティア

- ・テント横幕の半分を空け、常に換気を行う。サーキュレーターを用いてテント内の換気を常に実施する。
- ・アルコール消毒液の設置
- ・席は指定席とし、2m間隔で椅子を配置し、ソーシャルディスタンスを確保する(選手名等パウチ貼り付け)
- ・選手にドリンクなどを配布しない。全てセルフサービス

選手

- ・指定された席に荷物を置く。
- ・ドリンク等は全てセルフサービス
- ※コーチはラウンジ内に入ることはできない。

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



パラトライアスロンアスリートラウンジチェックイン 【計測チップ受け渡し】

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆パラトライアスロンアスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)5:30~6:30

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

・ 飛沫・接触感染防止

スタッフ・ボランティア

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグル着用を徹底
- ・配布物の陳列は、机を数台利用し間隔を開ける。
- ・配布物を扱う前後は手指消毒を行い他のものには触らないよう注意する。
- ・配布物(計測チップ)は机に陳列し、選手自ら取ってもらう。(手渡ししない)

選手

・No.を目視で確認し、計測チップを自身で取る。

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



New Standard YOKOHAMA

65.5月15日(土)

パラトライアスロントランジションチェックイン

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆パラトライアスロントランジションチェックイン

5月15日(土)5:40~6:40

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

イマッド 飛沫・接触感染防止

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

TO

- ・入口にて選手を誘導する。
- ・大声の会話、指示は行わない
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。





パラトライアスロンスイムウォームアップ

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 JTŲ ITU

◆パラトライアスロンスイムウォームアップ

5月15日(土)6:15~6:40

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止

選手

・大声の会話は行わない。

選手のマスクをはずすタイミング要確認

TO

- ・マスク及びフェイスシールドの着用
- ・大声の会話、指示は行わない
- 必要な場合を除き、笛の使用は控える。 笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

アスリートエリアへのアクセス制限 2

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



交通規制開始

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JEB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 大声での会話・指示の禁止

設営スタッフ

警備

警察

- ・設営時、大声の会話、指示は行わないよう注意する
- ・雑踏。交通誘導警備において広報をする際には、拡声器を使用すること。

2 休憩の分散化

設営スタッフ

警備

警察

- ・休憩、休息をとる場合には、2mの距離を確保するように努め、一定数以上が同時に休憩スペースに入らないよう 休憩時間を分散する。
- ・休憩スペースが屋内の場合、窓やドアを常時開放し、換気する。



New Standard YOKOHAMA

3 一般車両とのやり取り

■警備

・一般車両のドライバーはマスクを装着していないと想定されるため、場所によってはフェイスシールドの着用も検討。 【フェイスシールドの着用が必要な交差点】



No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





68. 5月15日 (土)

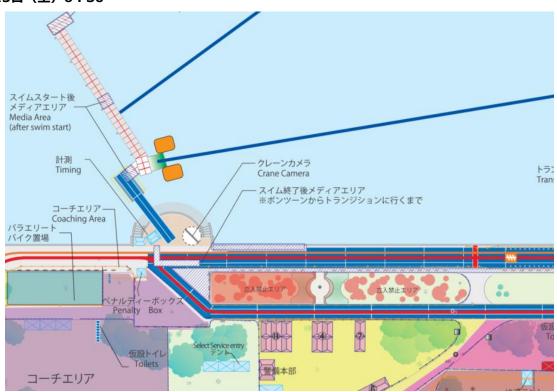
オープニングセレモニー



【関係担当団体】 セレスポ

◆オープニングセレモニー

5月15日(土)6:30~



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				ハンドラー

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

通常のセレモニーは実施しない

- ・オープニング演出(汽笛・放水)なし
- ・来賓の挨拶なし
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

※実施内容要確認





2 飛沫·接触感染防止策

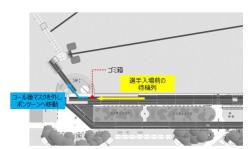
TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ移動



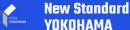


3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1	消毒液	1	••	
2	アクリル板	1	••	



68. 5月15日 (土)

PTWC TAからの機材移動

【事務局担当】							
5	競技	総務	サービス	広報			



♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 手指・器具消毒の徹底

TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施する
- ・器具の消毒も徹底する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





パラトライアスロン競技 【待機時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0						0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

ハンドラー

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





New Standard YOKOHAMA

71.5月15日(土)

パラトライアスロン競技【選手入場時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

日刊

セレスポ

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0						0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

ハンドラー

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	

パラトライアスロン競技 【トランジション】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					パラ選手 サポーター

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

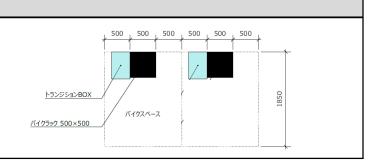
TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。
- ・器具は消毒を実施してから触る。
- ・選手の荷物を入れるかごにゴミ袋をかぶせる(ゴミ袋には選手No.を貼付)
- ・ゴミ袋にをリカバリーラウンジに運ぶ。

バイクラック同士の距離確保 2

TO・スタッフ

・バイクラックの芯~芯で 1.5mを確保



No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?



パラトライアスロン競技 【エイドステーション】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

KnTU

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 給水担当・回収担当の役割分担

TO・スタッフ・ボランティア

- ・マスク及びフェイスシールドまたはゴーグルを着用する
- ・給水はペットボトルを用意する。
- ・回収担当は、トングを使用する。

2 リタリングエリアの設定

TO・スタッフ・ボランティア

・リタリングエリアを長めに設定し、TOがペットボトルをっ直接拾わなくて良いように専用廃棄ボックスを設置。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	10×●ケ所	セレスポ	ゴーグル ?
2	トング	2×●ケ所	セレスポ	





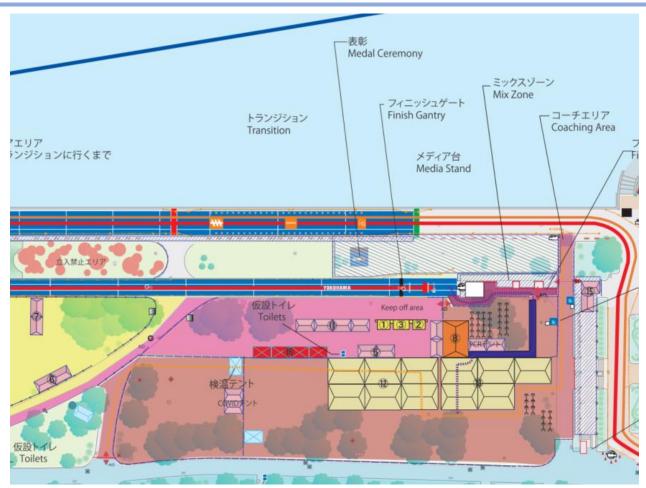
パラトライアスロン競技 【フィニッシュ】



【関係担当団体】

KnTU

◆フィニッシュエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0	0			0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















1



◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止策

選手

- ・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材を行わない。
- ・フィニッシュ後、TOからマスクを受け取り着用する。
- ・MCによる声掛けを随時行う
- ・フィニッシュシュートにサインを設置し、周知を図る
- ・握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。

TO

- ・マスク、ゴーグルの着用
- ・フィニッシュした選手へ、マスクを渡す。

メディア

・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材は禁止する。

2	フィニッシュテ-	ープの無。	人化			
	選手·TO					

No	名称	数量	手配·担当	備考
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル ?
3	新仕様フィニッシュテープ	1	セレスポ	ベルクロ仕様
4	選手配布用マスク	50	セレスポ	
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル ?





New Standard YOKOHAMA

75.5月15日(土)

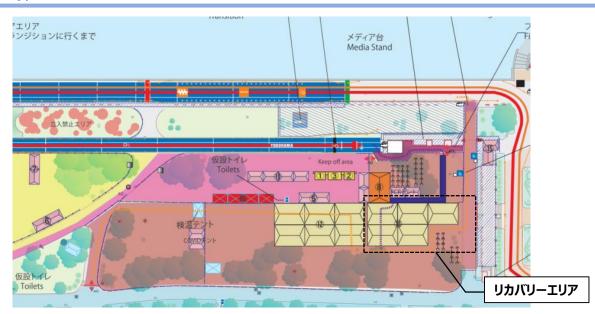
パラトライアスロン競技 【リカバリーエリア】



【関係担当団体】

JTU KnTU

◆リカバリーエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

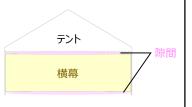
- ・リカバリーエリア入口に消毒液を設置
- ・選手同士、2m以上の距離を取る

◆業務実施時の対策

1 テント内レイアウトについて

TO・スタッフ

- ・空気の循環を促すために、サーキュレーターの設置またテントの横幕を多少開放させる
- ・座席は指定席とし、選手名等の席札を貼り付ける。







2 ドリンク等配布は セルフサービスとする

選手

・リカバリー用のドリンクやフード、タオルはセルフサービスとする(ボランティア等による受け渡しは行わない)。 また、受け取り後、速やかに用意したオープンスペースに移動する。

TO・スタッフ

・選手へのドリンク配布やその他配布物は全てセルフサービスとし、選手自ら取っていただく。

3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

4 注意喚起サイン表示

選手

- ・テント床面積20㎡につき、各1枚ずつ掲示
- ・海外選手宛に英語版も用意

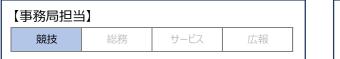




オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	2	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーキュレーター	• •	セレスポ	
	発電機 3kv	1	セレスポ	コード類含む



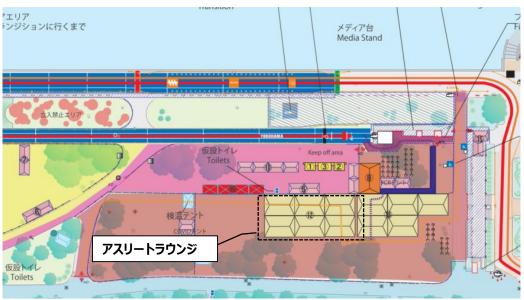
エリート女子アスリートラウンジチェックイン 【アスリートラウンジ内】



【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート女子アスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)8:30~9:30



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



2 アスリートラウンジ内の感染防止対策

TO・スタッフ

- ・テント横幕の半分を空け、常に換気を行う。サーキュレーターを用いてテント内の換気を常に実施する。
- ・アルコール消毒液の設置
- ・席は指定席とし、約2m間隔で椅子を配置し、ソーシャルディスタンスを確保する(選手名等パウチ貼り付け)
- ・選手にドリンクなどを配布しない。全てセルフサービス

選手

- ・指定された席に荷物を置く。
- ・ドリンク等は全てセルフサービス
- ※コーチはラウンジ内に入ることはできない。



エリート女子アスリートラウンジチェックイン 【計測チップ受け渡し】

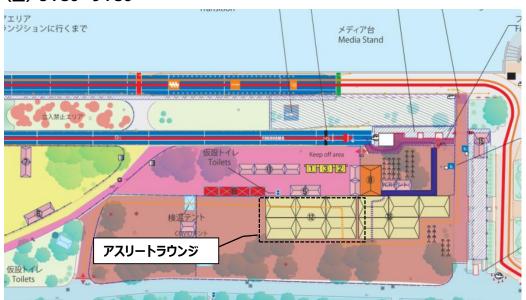
 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート女子アスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)8:30~9:30



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

TO・スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグル着用を徹底
- ・配布物の陳列は、机を数台利用し間隔を開ける。
- ・配布物を扱う前後は手指消毒を行い、他のものには触らないよう注意する。
- ・配布物(計測チップ)は机に陳列し、選手自ら取ってもらう。(手渡ししない)

選手

·No.を目視で確認し、計測チップを自身で取る。





エリート女子スイムウォームアップ

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート女子スイムウォームアップ

5月15日(土)9:15~10:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 時間指定、人数制限

TO

- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。
- ・笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート女子トランジションチェックイン

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート女子トランジションチェックイン

5月15日(土)9:15~10:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

TO

- ・入口にて選手を誘導する。
- ・大声の会話、指示は行わない

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート女子バイク・ランウォームアップ

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート女子バイク・ランウォームアップ

5月15日(土)9:25~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

TO

- ・入口にて選手を誘導する。
- ・大声の会話、指示は行わない

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



ランコース計測

 (事務局担当)
 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆ランコース計測

5月15日(土)9:15~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1			

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	







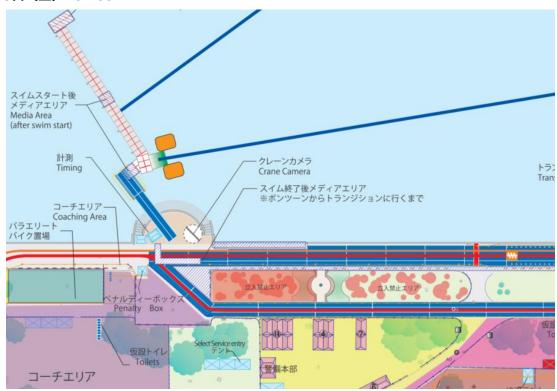
エリート女子スタートセレモニー



【関係担当団体】 ロ刊 セレスポ

◆スタートセレモニー

5月15日(土)10:05~



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				ハンドラー

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

通常のセレモニーは実施しない

- ・オープニング演出(汽笛・放水)なし
- ・来賓の挨拶なし
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

※実施内容要確認



前回実施写真



2 飛沫·接触感染防止策

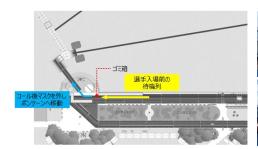
TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ移動





スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1	消毒液	1	••	
2	アクリル板	1	••	
3	ゴム or ビニール手袋	50		
4	不織布マスク	50		





エリート女子競技【待機時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

◆対象者

選手	тс) :	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート女子競技【選手入場時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

♦対象者

選手	тс) :	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート女子競技 【トランジション】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

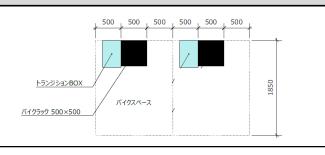
TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。
- ・器具は消毒を実施してから触る。
- ・選手の荷物を入れるかごにゴミ袋をかぶせる(ゴミ袋には選手No.を貼付)
- ・ゴミ袋にをリカバリーラウンジに運ぶ。

2 バイクラック同士の距離確保

TO・スタッフ

・バイクラックの芯~芯で 1.5mを確保



No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?





エリート女子競技 【エイドステーション】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

給水担当・回収担当の役割分担

TO・スタッフ・ボランティア

- ・マスク及びフェイスシールドまたはゴーグルを着用する
- 給水はペットボトルを用意する。
- ・回収担当は、トングを使用する。

2 リタリングエリアの設定

TO・スタッフ・ボランティア

・リタリングエリアを長めに設定し、TOがペットボトルをっ直接拾わなくて良いように専用廃棄ボックスを設置。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	10×●ケ所	セレスポ	ゴーグル ?
2	トング	2×●ケ所	セレスポ	





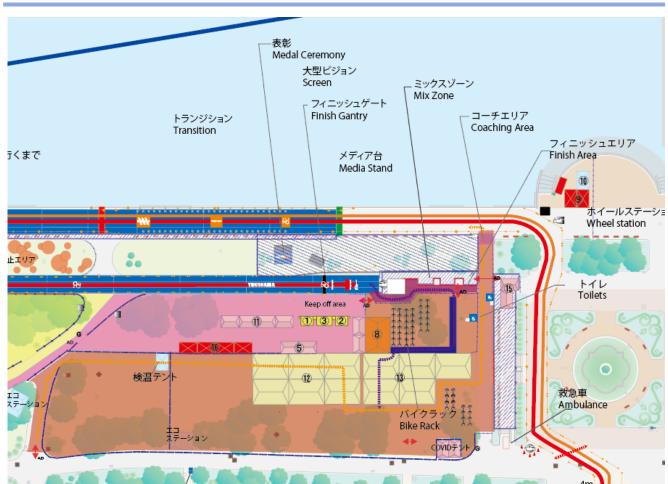
エリート女子競技【フィニッシュ】



【関係担当団体】

STU KnTU

◆フィニッシュエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0	0			0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止策

選手

- ・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材を行わない。
- ・フィニッシュ後、TOからマスクを受け取り着用する。
- ・MCによる声掛けを随時行う
- ・フィニッシュシュートにサインを設置し、周知を図る
- ・握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。

TO

- ・マスク、ゴーグルの着用
- ・フィニッシュした選手へ、マスクを渡す。

メディア

・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材は禁止する。

2 フィニッシュテープの無人化

選手·TO

セレスポ内検討中

No	名称	数量	手配·担当	備考
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル?
3	新仕様フィニッシュテープ	1	セレスポ	ベルクロ仕様
4	選手配布用マスク	50	セレスポ	
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル ?







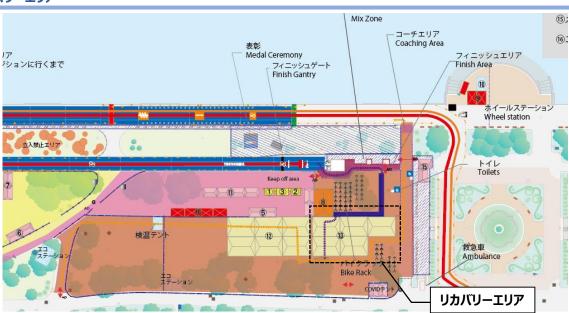
エリート女子競技【リカバリーエリア】



【関係担当団体】

UNITED KNTU

◆リカバリーエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

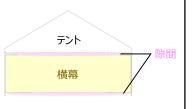
- ・リカバリーエリア入口に消毒液を設置
- ・選手同士、2m以上の距離を取る

◆業務実施時の対策

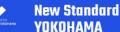
1 テント内レイアウトについて

TO・スタッフ

- ・空気の循環を促すために、サーキュレーターの設置またテントの横幕を多少開放させる
- ・座席は指定席とし、選手名等の席札を貼り付ける。







2 ドリンク等配布は セルフサービスとする

選手

・リカバリー用のドリンクやフード、タオルはセルフサービスとする(ボランティア等による受け渡しは行わない)。 また、受け取り後、速やかに用意したオープンスペースに移動する。

TO・スタッフ

・選手へのドリンク配布やその他配布物は全てセルフサービスとし、選手自ら取っていただく。

3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

4 注意喚起サイン表示

選手

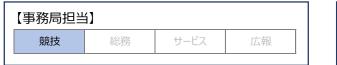
- ・テント床面積20㎡につき、各1枚ずつ掲示
- ・海外選手宛に英語版も用意





オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	2	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーキュレーター	• •	セレスポ	
	発電機 3kv	1	セレスポ	コード類含む

エリート男子アスリートラウンジチェックイン 【アスリートラウンジ内】



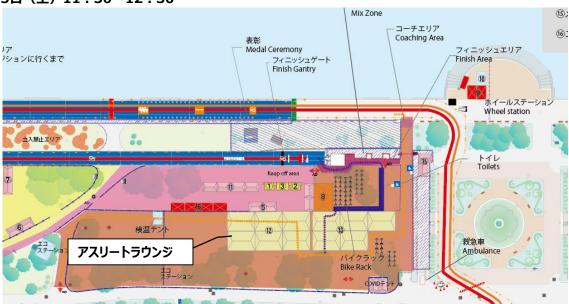
【関係担当団体】

ITU

JTU

◆エリート男子アスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)11:30~12:30



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。



2 アスリートラウンジ内の感染防止対策

TO・スタッフ

- ・テント横幕の半分を空け、常に換気を行う。サーキュレーターを用いてテント内の換気を常に実施する。
- ・アルコール消毒液の設置
- ・席は指定席とし、約2m間隔で椅子を配置し、ソーシャルディスタンスを確保する(選手名等パウチ貼り付け)
- ・選手にドリンクなどを配布しない。全てセルフサービス

選手

- ・指定された席に荷物を置く。
- ・ドリンク等は全てセルフサービス
- ※コーチはラウンジ内に入ることはできない。



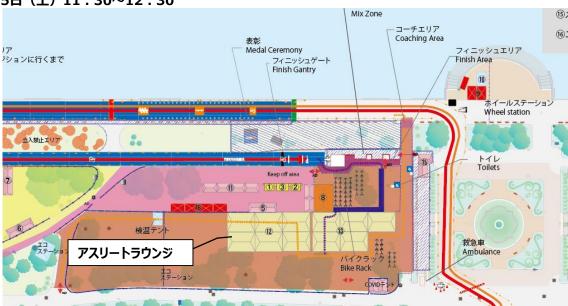
エリート男子アスリートラウンジチェックイン 【計測チップ受け渡し】



【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート男子アスリートラウンジチェックイン

5月15日(土)11:30~12:30



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止

TO・スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグル着用を徹底
- ・配布物の陳列は、机を数台利用し間隔を開ける。
- ・配布物を扱う前後は手指消毒を行い、他のものには触らないよう注意する。
- ・配布物(計測チップ)は机に陳列し、選手自ら取ってもらう。(手渡ししない)

選手

・No.を目視で確認し、計測チップを自身で取る。

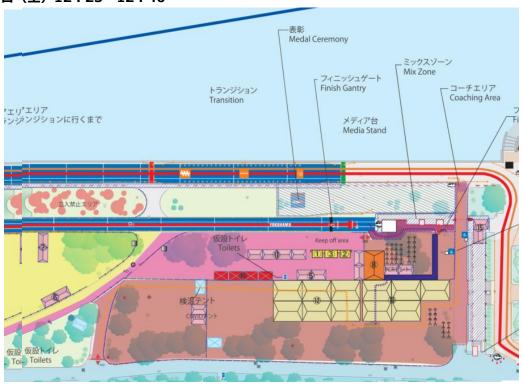
エリート女子メダルセレモニー



【関係担当団体】 日刊 セレスポ

◆エリート女子メダルセレモニー

5月15日(土)12:25~12:40



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0	0		0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫感染防止策

TO・MC・スタッフ

- 使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する
- ・大声での指示は行わない。

選手

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・贈呈物はプレゼンターから受け取るのではなく、選手自ら盆から取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

プレゼンター

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・お盆に乗せたメダルを選手へ差出、選手自ら受け取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

3 人数制限

プレゼンター

・セレモニーごとにプレゼンターは1人。

エスコートキッズ

・濃厚接触が見込まれるため、、エスコートキッズは実施しない。

◆必要機材·備品

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?
2	不織布マスク	50		
3	エリート用マスク	200	事務局	
4	手袋	50		

New Standard YOKOHAMA





New Standard YOKOHAMA

92.5月15日(土)

エリート男子スイムウォームアップ

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				

【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート男子スイムウォームアップ

5月15日(土)12:00~12:50

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

時間指定、人数制限

TO

- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。
- ・笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート男子トランジションチェックイン

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート男子トランジションチェックイン

5月15日(土)12:00~12:50

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

TO

- ・入口にて選手を誘導する。
- ・大声の会話、指示は行わない

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート男子バイク・ランウォームアップ

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 ITU JTU

◆エリート男子バイク・ランウォームアップ

5月15日(土)12:10~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

TO

- ・入口にて選手を誘導する。
- ・大声の会話、指示は行わない

選手

- ・TOの指示に従い、準備を行うこと。
- ・大声での会話は行わない。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



ランコース計測

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 ITU JTU

◆ランコース計測

5月15日(土)9:15~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1			

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





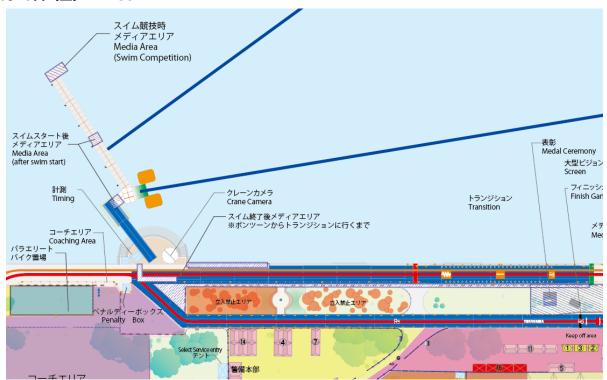
エリート男子スタートセレモニー



【関係担当団体】 セレスポ

◆スタートセレモニー

5月15日(土)12:55~



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				ハンドラー

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

通常のセレモニーは実施しない

- ・オープニング演出(汽笛・放水)なし
- ・来賓の挨拶なし
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

※実施内容要確認



前回実施写真



2 飛沫·接触感染防止策

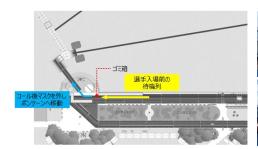
TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ移動



3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1	消毒液	1	••	
2	アクリル板	1	••	
3	ゴム or ビニール手袋	50		
4	不織布マスク	50		



エリート男子競技 【待機時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

日刊

セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0						

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



エリート男子競技【選手入場時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0						

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エリート男子競技 【トランジション】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

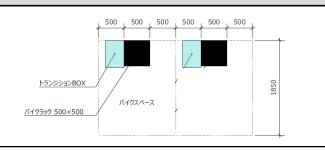
TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。
- ・器具は消毒を実施してから触る。
- ・選手の荷物を入れるかごにゴミ袋をかぶせる(ゴミ袋には選手No.を貼付)
- ・ゴミ袋にをリカバリーラウンジに運ぶ。

2 バイクラック同士の距離確保

TO・スタッフ

・バイクラックの芯~芯で 1.5mを確保



No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?

エリート男子競技 【エイドステーション】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

給水担当・回収担当の役割分担

TO・スタッフ・ボランティア

- ・マスク及びフェイスシールドまたはゴーグルを着用する
- 給水はペットボトルを用意する。
- ・回収担当は、トングを使用する。

2 リタリングエリアの設定

TO・スタッフ・ボランティア

・リタリングエリアを長めに設定し、TOがペットボトルをっ直接拾わなくて良いように専用廃棄ボックスを設置。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	10×●ケ所	セレスポ	ゴーグル ?
2	トング	2×●ケ所	セレスポ	





エリート男子競技 【フィニッシュ】

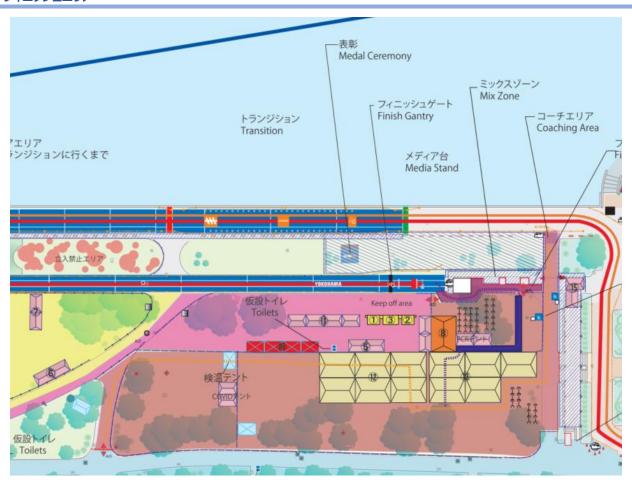


【関係担当団体】

MITU

KnTU

◆フィニッシュエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0	0			0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















1





◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止策

選手

- ・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材を行わない。
- ・フィニッシュ後、TOからマスクを受け取り着用する。
- ・MCによる声掛けを随時行う
- ・フィニッシュシュートにサインを設置し、周知を図る
- ・握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。

TO

- ・マスク、ゴーグルの着用
- ・フィニッシュした選手へ、マスクを渡す。

メディア

・フィッシュ後の写真撮影及び囲み取材は禁止する。

2 フィニッシュテープの無人化

選手·TO

セレスポ内検討中

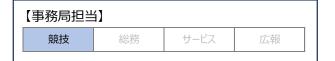
No	名称	数量	手配·担当	備考
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル ?
3	新仕様フィニッシュテープ	1	セレスポ	ベルクロ仕様
4	選手配布用マスク	50	セレスポ	
1	フェイスシールド	20	セレスポ	ゴーグル ?





102.5月15日(土)

エリート男子競技 【リカバリーエリア】

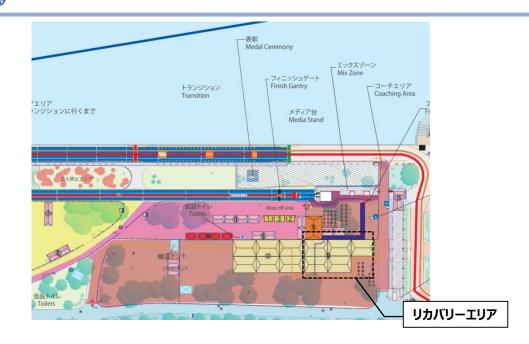


【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆リカバリーエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















【特記事項】

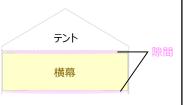
- ・リカバリーエリア入口に消毒液を設置
- ・選手同士、2m以上の距離を取る

◆業務実施時の対策

1 テント内レイアウトについて

TO・スタッフ

- ・空気の循環を促すために、サーキュレーターの設置またテントの横幕を多少開放させる
- ・座席は指定席とし、選手名等の席札を貼り付ける。





2 ドリンク等配布は セルフサービスとする

選手

・リカバリー用のドリンクやフード、タオルはセルフサービスとする(ボランティア等による受け渡しは行わない)。 また、受け取り後、速やかに用意したオープンスペースに移動する。

TO・スタッフ

・選手へのドリンク配布やその他配布物は全てセルフサービスとし、選手自ら取っていただく。

3 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

4 注意喚起サイン表示

選手

- ・テント床面積20㎡につき、各1枚ずつ掲示
- ・海外選手宛に英語版も用意





オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	2	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーキュレーター	••	セレスポ	
	発電機 3kv	1	セレスポ	コード類含む





103.5月15日(土)

エリート男子メダルセレモニー



【関係担当団体】 セレスポ

◆エリート女子メダルセレモニー

5月15日(土)15:00~15:15



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0	0		0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆業務実施時の対策

1 飛沫感染防止策

TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する
- ・大声での指示は行わない。

選手

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・贈呈物はプレゼンターから受け取るのではなく、選手自ら盆から取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

プレゼンター

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・お盆に乗せたメダルを選手へ差出、選手自ら受け取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

3 人数制限

プレゼンター

・セレモニーごとにプレゼンターは1人。

エスコートキッズ

・濃厚接触が見込まれるため、、エスコートキッズは実施しない。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?
2	不織布マスク	50		
3	エリート用マスク	200	事務局	
4	手袋	50		





104.5月15日(土)

交通規制解除

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JEB

◆交通規制

5月15日(土)6:30~15:20

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 大声での会話・指示の禁止

設営スタッフ

警備

警察

- ・設営時、大声の会話、指示は行わないよう注意する
- ・雑踏。交通誘導警備において広報をする際には、拡声器を使用すること。

2 休憩の分散化

設営スタッフ

警備

警察

- ・休憩、休息をとる場合には、2mの距離を確保するように努め、一定数以上が同時に休憩スペースに入らないよう 休憩時間を分散する。
- ・休憩スペースが屋内の場合、窓やドアを常時開放し、換気する。



フェイスシールド 着用

3 一般車両とのやり取り

■警備

・一般車両のドライバーはマスクを装着していないと想定されるため、場所によってはフェイスシールドの着用も検討。 【フェイスシールドの着用が必要な交差点】



横浜 情報文化センター

◆必要機材·備品

横浜コスモワールド

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	

エリートパラメダルセレモニー



【関係担当団体】

日刊

セレスポ

New Standard YOKOHAMA

◆エリート女子メダルセレモニー

5月15日(土)15:00~15:15



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0	0		0	0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫感染防止策

TO・MC・スタッフ

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にははアクリル板等で仕切りを設置する
- ・大声での指示は行わない。

選手

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・贈呈物はプレゼンターから受け取るのではなく、選手自ら盆から取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

プレゼンター

- ・マスク着用必須(フォトセッション時のみ外す)
- ・お盆に乗せたメダルを選手へ差出、選手自ら受け取る。
- ・シャンパンセレモニーは実施しない

2 アスリートエリアへのアクセス制限

スタッフ・関係者

・該当日の72時間前にPCR検査を実施し、陰性が証明された者のみ、アスリートエリア内へ入場することができる。

3 人数制限

プレゼンター

・セレモニーごとにプレゼンターは1人。

エスコートキッズ

・濃厚接触が見込まれるため、、エスコートキッズは実施しない。

◆必要機材·備品

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?
2	不織布マスク	50		
3	エリート用マスク	200	事務局	
4	手袋	50		

New Standard YOKOHAMA



106 5月15日(土)

TOデブリーフィング

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1	

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	

4.エイジ対応

エイジ対応 【107.体調管理】



107.体調管理

【事務局担当]			
競技	総務	サービス	広報	

【関係担当団体】

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0							0

◆業務実施時の対策

1 健康チェックシートの提出

選手

詳細調整中

・大会開催前、開催中、開催後の14日間の健康状態をWEB上の「健康チェックシート」に入力し、提出する。 ※チェックシートに該当する症状、37.5℃以上の発熱をした方の参加はお断りする。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



New Standard YOKOHAMA

108.会場までの移動

【事務局担当]		
競技	総務	サービス	広報

【関係担当団体】 JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 各自万全の対策を講じ、来場

選手

- ・主催者で、選手輸送等は行わない。
- ・各自、万全の対策を講じながら来場する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



109.5月14日(金)

エイジ競技説明会 1日目

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 KnTU

◆エイジ競技説明会

5月14日(金)·15日(土) WEBにて実施

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

オンライン開催

選手

TO・スタッフ・関係者

・zoomでのオンライン開催とする。

2 配信場所での感染症対策

TO・スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

3 配布物の事前送付

選手

- ・選手配布キットバック4月末に参加者宛に発送。(協賛サンプリング等含む、飲食物除く)
- ※スポンサーの意向により一部(記念品)例外あり

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				





110.5月15日(土)

エイジ競技説明会 2日目

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 KnTU

◆エイジ競技説明会

5月14日(金)·15日(土) WEBにて実施

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

















◆業務実施時の対策

オンライン開催

選手

TO・スタッフ・関係者

・zoomでのオンライン開催とする。

2 配信場所での感染症対策

TO・スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

3 配布物の事前送付

選手

・選手配布キットバック4月末に参加者宛に発送。(協賛サンプリング等含む、飲食物除く)

※スポンサーの意向により一部(記念品)例外あり

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				



111.5月15日(土)

メカニックサービス

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTU

シマノ

◆メカニックサービス会場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 セルフサービス

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確認
- ・シマノのスタッフは常駐

・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





112. 5月15日 (土)

バイク預託

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

預託可能な時間帯を設定

選手

・ナンバー毎に預託可能な時間帯を事前通知し、混雑を避ける

※詳細要確認

前日実施するか、無人化か等検討中

2 飛沫·接触感染防止

TO・受付スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグルの着用を徹底する。
- ・バイクを扱う前後は、手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。他のものには触れないよう注意する。

No	名称		手配・担当	備考
1	アルコール消毒液	1	セレスポ	
	ナンバー確認用スタッフ	2	• •	



トランジションオープン

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 KnTU

◆トランジションオープン

5月16日(土)6:00~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

TA内を一方通行の動線とする

選手

- ・出入口を分け、一方通行にする。
- ・選手同士が対面ですれ違う状況をなるべく防ぐ
- ・待機位置の混雑対応等も十分に考慮する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



メカニックサービス

(事務局担当)競技 総務 サービス

【関係担当団体】

JTU

シマノ

◆メカニックサービス会場

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					0

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。

広報















◆業務実施時の対策

1 セルフサービス

- ・メカニックサービスはセルフサービスとする ※要確認
- ・シマノのスタッフは常駐

・メカニックサービスについては、セルフ サービスとする。※確認中

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エイジ当日選手受付

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

KnTU

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 健康チェック

選手

- ・入口で検温し、37.5℃以上ある場合は、COVID-19テントへ
- ・健康チェックシートの提出(WEB画面のチェック)

※詳細検討中

スタッフ

- ・非接触型体温計にて検温
- ・フェイスシールドまたはゴーグルの着用、手袋の着用

2 飛沫防止設備

選手

・受付テントに透明シートの設置





No	名称	数量	手配・担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	4	セレスポ	常設·備品消毒用
2	サーマルカメラシステム	2	••	
3	非接触型体温計	2	セレスポ	
4	透明シート	2	セレスポ	
5	アルコール消毒液・除菌シート	4	セレスポ	常設•備品消毒用



荷物預かり【預かり時】

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・整列時のソーシャルディスタンス (フットマーク等)

2 飛沫·飛沫·接触感染防止策

選手

- ・手指消毒をしてから受け渡しする。
- ・指定された置き場に各自で預け置きする。引き取り時、現場にいるスタッフが番号の照合をし、各自引き取る。

スタッフ・ボランティア

- ・フェイスシールドまたはゴーグルの着用、手袋の着用
- ・預かった荷物袋の消毒。袋同士の接触を避けるように配慮する。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	1		





荷物預かり【返却時】

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				

【関係担当団体】

セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・整列時のソーシャルディスタンス (フットマーク等)

2 飛沫·飛沫·接触感染防止策

選手

- ・手指消毒をしてから受け取る。
- ・自分のNo.の手荷物置き場より各自で荷物をピックアップする。

スタッフ

- ・フェイスシールドまたはゴーグルの着用、手袋の着用
- ・スタッフはNo.の照合を行う、

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	1		



エイジパラスタートセレモニー



【関係担当団体】 セレスポ

◆スタートセレモニー会場



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

飛沫感染防止策

TO·MC

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にはアクリル板等で仕切りを設置する
- ・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

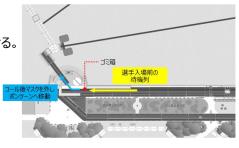
スタッフ

・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ 移動







交通規制開始

競技

【事務局担当】

総務サービス広報

【関係担当団体】

JEB

◆交通規制

5月16日(日)7:00~14:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 大声での会話・指示の禁止

設営スタッフ

警備

警察

- ・設営時、大声の会話、指示は行わないよう注意する
- ・雑踏。交通誘導警備において広報をする際には、拡声器を使用すること。

2 休憩の分散化

設営スタッフ

警備

警察

- ・休憩、休息をとる場合には、2mの距離を確保するように努め、一定数以上が同時に休憩スペースに入らないよう 休憩時間を分散する。
- ・休憩スペースが屋内の場合、窓やドアを常時開放し、換気する。

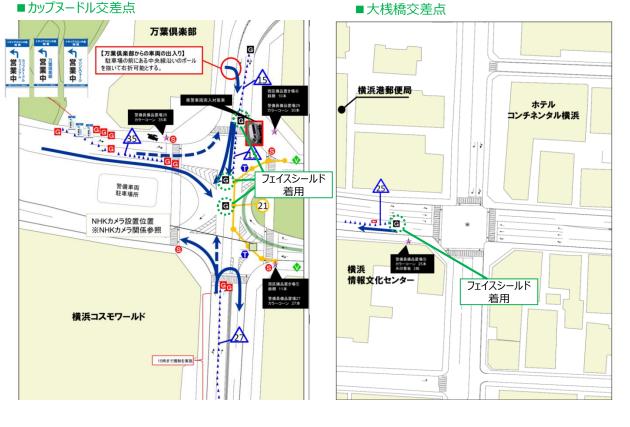


-般車両とのやり取り

■警備

・一般車両のドライバーはマスクを装着していないと想定されるため、場所によってはフェイスシールドの着用も検討。

【フェイスシールドの着用が必要な交差点】



No	名称	数量	手配·担当	備考



エイジパラ競技 【待機時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

UNITED KnTU

♦対象者

選手	тс) :	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エイジパラ競技 【トランジション】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTU KnTU

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					パラ選手 サポーター

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

飛沫・接触感染防止

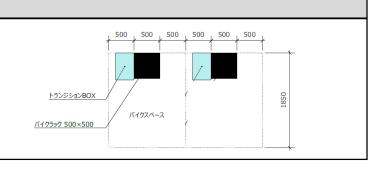
TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。
- ・器具は消毒を実施してから触る。
- ・選手の荷物を入れるかごにゴミ袋をかぶせる(ゴミ袋には選手No.を貼付)
- ・ゴミ袋にをリカバリーラウンジに運ぶ。

2 バイクラック同士の距離確保

TO・スタッフ

・<mark>バイクラックの芯~芯で 1.5mを確保</mark>



No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル ?





エイジパラ競技 【エイドステーション】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 給水担当・回収担当の役割分担

TO・スタッフ・ボランティア

- ・マスク及びフェイスシールドまたはゴーグル、ゴム手袋を着用する
- ・給水はペットボトルを用意する。
- ・回収担当は、トングを使用する。
- ・選手がドリンクを取る際に、隣のドリンクに触れないよう一定の隙間をあけて配置する。

2 リタリングエリアの設定

TO・スタッフ・ボランティア

・リタリングエリアを長めに設定し、TOがペットボトルをっ直接拾わなくて良いように専用廃棄ボックスを設置。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	10×●ケ所	セレスポ	ゴーグル ?
	ゴム手袋	10×●ケ所	セレスポ	
2	トング	2×●ケ所	セレスポ	



エイジパラ競技 【フィニッシュ】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

声援・ハイタッチ・ハグの自粛 1

選手

- ・MCによる声掛けを随時行う
- ・フィニッシュシュートにサインを設置し、周知を図る
- ・握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。

オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	フェイスシールド	10	セレスポ	ゴーグル ?
	ゴム手袋	10	セレスポ	
3	新仕様フィニッシュテープ	1	セレスポ	ベルクロ仕様
4	選手配布用マスク	50	セレスポ	





エイジパラ競技 【リカバリーエリア】

【事務局担当】 総務 サービス 競技

【関係担当団体】 **KnTU** JTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













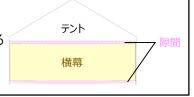


◆業務実施時の対策

テント内レイアウトについて 1

スタッフ

- ・空気の循環を促すために、サーキュレーターの設置またテントの横幕を多少開放させる
- ・座席は指定席とし、選手名等の席札を貼り付ける。



2 ドリンク等配布は セルフサービスとする

選手

・選手へのドリンク配布やその他配布物は全てセルフサービスとし、選手自ら取る。

スタッフ

- ・作業前後は、手洗い・手指消毒を行い、清潔にドリンクを配置させる。
- ・選手がドリンクを取る際に、隣のドリンクに触れないよう一定の隙間をあけて配置する。

オペレーション No	名称	数量	手配・担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	2	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーキュレーター	••	セレスポ	
	発電機 3kv	1	セレスポ	コード類含む



エイジスイムチェックイン

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

UNITED KNTU

◆エイジスイムチェックイン

5月16日(日)7:20~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1

飛沫·接触感染防止

スタッフ

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグル着用を徹底
- ・配布物の陳列は、机を数台利用し間隔を開ける。
- ・配布物を扱う前後は手指消毒を行い、他のものには触らないよう注意する。
- ・配布物(計測チップ)は机に陳列し、選手自ら取ってもらう。(手渡ししない)

選手

·No.を目視で確認し、計測チップを自身で取る。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エイジスタートセレモニー



【関係担当団体】 セレスポ

◆スタートセレモニー会場



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫感染防止策

TO·MC

- ・使用するマイクは、必ずひとりにつき1本(使い回しはしない)
- ・テント内MCの間にはアクリル板等で仕切りを設置する
- ・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。
- ・TO入場演出はせず、選手入場前に配置

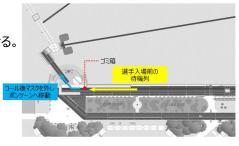
スタッフ

・ソーシャルディスタンスを保ち、大声での指示を避ける。

選手

ハンドラー

・コール直前までマスクを着用し、コール後マスクを外 し所定のごみ箱へマスクを捨ててスタートポンツーンへ 移動









スイムウォームアップ 【エイジパラ】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆スイムウォームアップ

5月16日(日)7:45~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 接触·飛沫感染防止策

TO

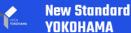
- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。
- ・笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

選手

・直前までマスクを着用し、専用の蓋付きゴミ箱にマスクを破棄して開始

No	名称		手配·担当	備考
1	選手配布用マスク	50	セレスポ	
	蓋付きゴミ箱	1	セレスポ	





スイムウォームアップ。【エイジ】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆スイムウォームアップ

5月16日(日)7:45~

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 接触·飛沫感染防止策

TO

- ・必要な場合を除き、笛の使用は控える。
- ・笛の使用が必要な場合は、アスリートから離れた状態で使用する。

選手

・直前までマスクを着用し、専用の蓋付きゴミ箱にマスクを破棄して開始

No	名称		手配·担当	備考
1	選手配布用マスク	50	セレスポ	
	蓋付きゴミ箱	1	セレスポ	



エイジの部競技【待機時】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

UNITED KNTU

♦対象者

選手	тс) :	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0							

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。

TO

・選手との接触は避け、必要な場合を除き、ソーシャルディスタンス(2m)を確保する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





エイジの部競技 【トランジション】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					パラ選手 サポーター

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

飛沫・接触感染防止

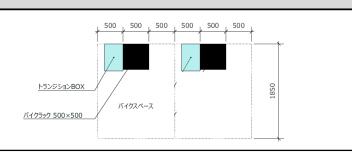
TO・スタッフ

- ・競技器具を触る際は手指消毒を実施し、ゴム手袋を着用する。
- ・器具は消毒を実施してから触る。
- ・選手の荷物を入れるかごにゴミ袋をかぶせる(ゴミ袋には選手No.を貼付)
- ・ゴミ袋にをリカバリーラウンジに運ぶ。

2 バイクラック同士の距離確保

TO・スタッフ

・<mark>バイクラックの芯~芯で 1.5mを確保</mark>



No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	50	セレスポ	ゴーグル?





New Standard YOKOHAMA

131.5月16日(日)

エイジの部競技 【エイドステーション】

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 給水担当·回収担当の役割分担

TO・スタッフ・ボランティア

- ・マスク及びフェイスシールドまたはゴーグル、ゴム手袋を着用する
- ・給水はペットボトルを用意する。
- ・回収担当は、トングを使用する。
- ・選手がドリンクを取る際に、隣のドリンクに触れないよう一定の隙間をあけて配置する。

2 リタリングエリアの設定

TO・スタッフ・ボランティア

・リタリングエリアを長めに設定し、TOがペットボトルをっ直接拾わなくて良いように専用廃棄ボックスを設置。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	フェイスシールド	10×●ケ所	セレスポ	ゴーグル ?
	ゴム手袋	10×●ケ所	セレスポ	
2	トング	2×●ケ所	セレスポ	

エイジの部競技【フィニッシュ】

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】 JTU **KnTU**

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

声援・ハイタッチ・ハグの自粛 1

選手

- ・MCによる声掛けを随時行う
- ・フィニッシュシュートにサインを設置し、周知を図る
- ・握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触を避ける。

オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	フェイスシールド	10	セレスポ	ゴーグル ?
	ゴム手袋	10	セレスポ	
3	新仕様フィニッシュテープ	1	セレスポ	ベルクロ仕様
4	選手配布用マスク	50	セレスポ	

エイジの部競技 【リカバリーエリア】

【事務局担当】 総務 サービス 競技

【関係担当団体】

JTU

KnTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













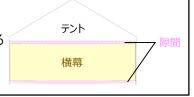


◆業務実施時の対策

テント内レイアウトについて 1

スタッフ

- ・空気の循環を促すために、サーキュレーターの設置またテントの横幕を多少開放させる
- ・座席は指定席とし、選手名等の席札を貼り付ける。



2 ドリンク等配布は セルフサービスとする

選手

・選手へのドリンク配布やその他配布物は全てセルフサービスとし、選手自ら取る。

スタッフ

- ・作業前後は、手洗い・手指消毒を行い、清潔にドリンクを配置させる。
- ・選手がドリンクを取る際に、隣のドリンクに触れないよう一定の隙間をあけて配置する。

オペレーション No	名称	数量	手配・担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	2	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーキュレーター	••	セレスポ	
	発電機 3kv	1	セレスポ	コード類含む



交通規制解除

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JEB

◆交通規制

5月16日(日)7:00~14:00

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 大声での会話・指示の禁止

設営スタッフ

警備

警察

- ・設営時、大声の会話、指示は行わないよう注意する
- ・雑踏。交通誘導警備において広報をする際には、拡声器を使用すること。

2 休憩の分散化

設営スタッフ

警備

警察

- ・休憩、休息をとる場合には、2mの距離を確保するように努め、一定数以上が同時に休憩スペースに入らないよう 休憩時間を分散する。
- ・休憩スペースが屋内の場合、窓やドアを常時開放し、換気する。

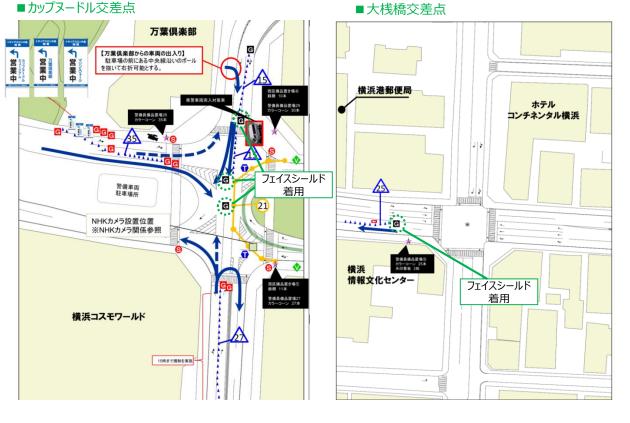


-般車両とのやり取り

■警備

・一般車両のドライバーはマスクを装着していないと想定されるため、場所によってはフェイスシールドの着用も検討。

【フェイスシールドの着用が必要な交差点】



No	名称	数量	手配・担当	備考





レース終了後記念品受け渡し

【事務局担当	【事務局担当】					
競技	総務	サービス	広報			



♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

飛沫·接触感染防止

スタッフ

当日お渡しするか調整中

- ・マスク、フェイスシールドまたはゴーグル着用を徹底
- ・記念品の陳列は、机を数台利用し間隔を開ける。
- ・記念品を扱う前後は手指消毒を行い、ゴム手袋を着用し、他のものには触らないよう注意する。
- ・記念品は引き取る際に隣の記念品に触れないよう一定の間隔を開けて陳列させる。
- ・選手自ら取ってもらう。(手渡ししない)

選手

・記念品を自身で取る。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	アルコール消毒液	1	••	
2	不織布マスク	50	••	
3	フェイスシールド	10		ゴーグル?
4	手袋	50		



記念写真撮影エリア

【事務局担当	【事務局担当】						
競技	総務	サービス	広報				



♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

選手

・整列時のソーシャルディスタンス (フットマーク等)

2 飛沫・接触感染防止

選手

スタッフ

- ・シャッター操作を他の選手やスタッフに依頼させないようにする。
- ・自撮り、風景撮りのみとする。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1		



リザルト掲示

 第5
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 KnTU

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0	0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

WEB上での公開

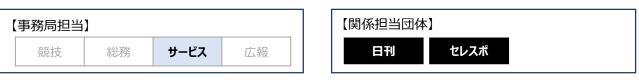
選手

- ・レース終了後、速やかに帰宅を促す為 会場での掲示はなし
- ・WEBへのアクセスQRコードは掲示するが、1カ所ではなく複数カ所け掲示する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		



表彰式【表彰対象者招集時】



 実施しない

 ・表彰式は実施しない。



表彰式【受け渡し時】



1 実施しない

- ・表彰式は実施しない。
- ・メダル、副賞等は後日配送。

5. メディア対応



140.体調管理



【関係担当団体】 JTU ラフサイド

◆健康チェックについて

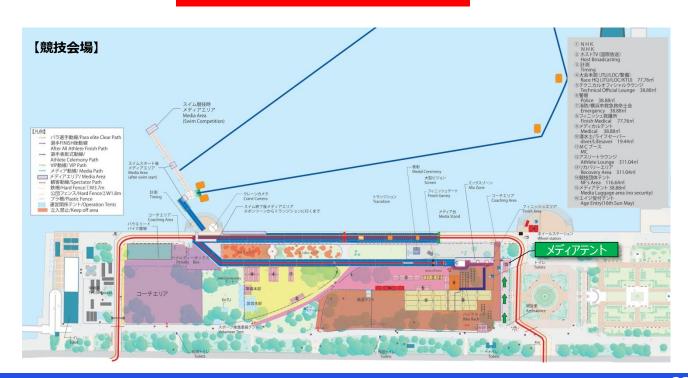
- ・メディア関係者の皆様は、<mark>取材日の2週間前</mark>からの体温測定、健康状態を記録し、健康チェックシートにご記入の上、 取材当日にメディアルーム受付(HOTEL NEW GRAND)に持参いただき、検温を行う。 (検温は大会が用意する非接触型体温計を使用)
- ・受付待機時は、会話を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、マスクの着用を義務とする。
- ・健康チェック済のシールを貼付したADカードを受け取る。(シールは日毎に色分け)
- ※発熱がある場合や健康チェックシートを忘れた場合またはシートの内容次第では、当日の入場をお断りし帰宅いただく。
- ※発熱がある場合、事後の健康チェックと経過観察を行い状況を事務局に報告いただく。
- ・事後の健康チェックは不要だが、体調不良の症状が出た場合のみ事務局にご連絡いただく。<mark>(P.〇〇フロー参照)</mark>
 - 健康チェックシートへのリンク

【メディアルーム開場時間】

日程	時間	場所(HOTEL NEW GRAND)
5/13(木)	11:00~20:00	スターライトルーム(本館5F)
5/14(金)	10:00~20:00	レインボーボールルーム(本館2F)
5/15(土)	5:00~10:00	レインボーボールルーム(本館2F)
5/16(日)	5:00~20:00	レインボーボールルーム(本館2F)

◆PCR(抗原)検査について

※メディアは全員検査不要か? 再度確認





141.メディア登録/受付

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTU

ラフサイド

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0				0	

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆メディアルーム

開場時間

日程	時間	場所(HOTEL NEW GRAND)
5/13 (木)	11:00~20:00	スターライトルーム(本館5F)
5/14(金)	10:00~20:00	レインボーボールルーム(本館2F)
5/15 (土)	5:00~10:00	レインボーボールルーム(本館2F)
5/16 (日)	5:00~20:00	レインボーボールルーム(本館2F)

◆業務実施時の対策

1 事前申込制

メディア

- ・例年、当日のエントリーを可にしていたが、今回は2週間前の健康チェックが必要となるため**事前申込制**とする。
- ・申込者(取材人数)は各社記者1名、フォトカメラマン1名。TVは1クルー3名までとする。
- ・フリーのメディアは受け入れない。

2 メディアルームにて受付(健康チェックシートの提出、検温、ADカード受取)

メディア

- ・各日競技会場入り前にHOTEL NEW GRAND内にあるメディアルームにて健康チェックシートを提出・検温を行い、ADカードを受け取る。(異常が見られた場合は、入場をお断りする。)
- ・健康チェック、検温が正常の場合は、ADカードにシールが貼付される。(シールは日毎に色分け)
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。
- ・受付待機時は、会話を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、マスクの着用・会話は禁止とする。

3 メディアルームでの感染症対策

スタッフ

- ・メディアルーム入口には消毒を設置(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・メディアルーム内が密集しないよう人数の制限を設ける。
- ・配布物等はメディア自身で取ってもらう。
- ・配布物等を扱う前後は、手指消毒を実施。他のものには触れないよう注意する。



142. メディア説明会

 (事務局担当)
 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU ラフサイド

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0				0	

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

【開催日】5月14日(金)大会前日に実施 【配信場所】HOTEL NEW GRAND 本館2F「レインボーボールルーム」

メディア

- ・zoomでのオンライン開催とする。
- ・参加者は各所にてオンライン説明会に参加する。

2 配信場所での感染症対策

スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・会場内は常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・マイク、PCやタブレット等配信備品の共用はしない。こまめに消毒を行う。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		



143. 記者会見

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTU

ラフサイド

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0				0	MC

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

【開催日】5月14日(金)大会前日

【配信場所】HOTEL NEW GRAND 本館2F「レインボーボールルーム」

- *選手はリアルで(一同に会して)実施予定
- *メディアはzoom参加

メディア

- ・zoomウェビナー方式でオンライン開催とする。
- ・参加者は各所にてオンライン記者会見に参加し、代表質問はMCが実施。

2 配信場所での感染症対策

スタッフ

- ・配信ルームの入口には消毒を設置。(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・テーブル、椅子等記者会見前後やエリート選手、パラ選手の入替時に消毒を実施。 また、マイクやタブレット(端末)、イヤホン等配信備品もこまめに消毒を実施する。
- ・選手間、MC間にはアクリル板を設置し、飛沫対策を徹底する。
- ・本番中は必要最低限の人数で実施する。

MC

- ・MCは活動日72時間以内にPCR(抗原)検査を行う。
- ・MCは日本語対応・英語対応とそれぞれ配置する。
- ・マイクやタブレット等備品の共用はしない。

選手

- ・配信会場にて記者会見を行う。
- ・選手は8名参加予定(エリート選手4名/パラ選手4名)
- ・マイクやタブレット等備品の共用はしない。必ず1人1本ずつ使用すること。





144. 囲み取材・ミックスゾーン

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JTU

ラフサイド

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0				0	

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

囲み取材者の制限

メディア

・囲み取材者は、事前申込制とする。

※囲み取材記者の識別方法確認

2 ミックスゾーンの分散化

スタッフ

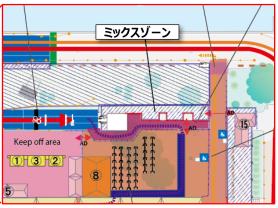
- ・ミックスゾーンは会場内に3カ所設ける。
- ・各所、平米数に対してソーシャルディスタンス2mを確保した場合の収容人数を上限とする。(1人あたり=3.14㎡)

メディア

- ・ミックスゾーンの区分け(バミリ)はメディアチームが行う。
- ・ミックスゾーン以外での選手への取材は、厳禁とする。

※囲み取材のマイク共用に ついて二木先生に確認







3

大会後の記者会見は実施しない

・競技終了後は、囲み取材のみ。記者会見は実施しない。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		

145. メディアエリア

山下公園内

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JTU

ラフサイド

◆対象者

5

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0				0	

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。











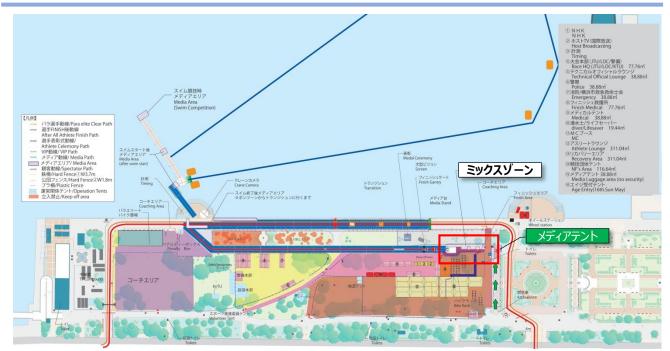




New Standard

YOKOHAMA

◆ミックスゾーン



1 メディアエリア内での感染症対策

メディア

- ・ADカードに健康チェック済シールを貼付された者のみ入場可とする。(会場入口にてガードマンがチェックを行う)
- ・メディアエリア内での会話は禁止。
- ・メディアエリアのキャパは、平米数に対してソーシャルディスタンス 2 m確保した場合の収容人数を上限とする。 (1人あたり=3.14㎡)
- ・メディアエリアの区分け(バミリ)はメディアチームが行う。



146. メディアエリア

沿道



◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



沿道メディアエリア 要確認





147. メディアエリア

フィニッシュ

【事務局担当】 サービス 競技 総務 広報 【関係担当団体】

JTU

ラフサイド

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0		0				0	

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

フィニッシュエリア内での感染症対策

メディア

- ・フィニッシュエリア内での会話は禁止。
- ・フィニッシュエリアのキャパは、平米数に対してソーシャルディスタンス2m確保した場合の収容人数を上限とする。 (1人あたり=3.14㎡)
- ・フィニッシュエリアの区分け(バミリ)はメディアチームが行う。

囲み取材の実施

メディア

- ・ミックスゾーンで囲み取材を実施。
- ・囲み取材は事前申込制とする。
- ・ミックスゾーン以外での選手へのは、厳禁とする。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		

6. スタッフ対応



TO前日受付

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU KnTU

◆受付場所

※オンラインにて実施・受付

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0						

◆業務実施時の対策

体調管理/行動記録チェックシートの記入・PCR検査の実施

TO·SFTO

・2週間の体調管理/行動記録をチェック提出

アプリを使用?紙を使用? どちらも使用? 等実施方法検討中

2 配布物の事前郵送

TO·SFTO

・オンラインで実施するため、配布物がある場合は、事前に郵送する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



TO前日ミーティング

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU KnTU

◆前日ミーティング

5月14日(金)18:00~※オンラインにて実施

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0						

◆業務実施時の対策

オンラインで実施

TO·SFTO

- ・前日ミーティングはオンラインで実施。
- ・TOは必ず参加すること。

詳細要確認

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



TO事前説明会

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 KnTU

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

メディア

・zoomでのオンライン開催とする。

配信場所での感染症対策

スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1		





TO当日集合

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

KnTU

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 健康チェックシートの提出

TO

詳細調整中

- ・大会開催前、開催中、開催後の14日間の健康状態をWEB上の「健康チェックシート」に入力し、提出する。 ※チェックシートに該当する症状、37.5℃以上の発熱をした方の参加はお断りする。
- ・選手と接触するTOは、該当日の72時間前に必ずPCR検査を実施し、陰性が証明されたうえで従事する。
- ・受付にて検温する。

オペレーション No	名称	数量	手配·担当	備考
1	アルコール消毒液・除菌シート	4	セレスポ	常設·備品消毒用
	サーマルカメラシステム	2	••	
	非接触型体温計	2	セレスポ	
2	透明シート	2	セレスポ	



TOデブリーフィング

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

UNITED KNTU

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1			

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1	••	
		1	••	



153. メディカル

メディカル説明会

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

STU

KnTU

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

メディア

・zoomでのオンライン開催とする。

2 配信場所での感染症対策

スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		



ボランティア受付

(事務局担当) 競技 総務 サービス 広報



◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

使用備品関係の取り扱い注意

選手(海外・日本)・関係者(スタッフ・コーチ等)

- ・受付にて手指消毒
- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さない。
- ・練習会場用IDやドリンク(水)等配布物は、自ら取る。

受付スタッフ・ボランティア

- ・受付簿に記帳する際、複数人でペンを使い回さないよう注意する。
- ・使用した備品関係は、適宜消毒を実施
- ・練習会場用IDやドリンク(水)等配布物は、選手自身で取ってもらい、感染対策を実施。
- ・注意事項(緊密な距離での会話や大声を出さないように注意する)をお伝えする。

2 受付テント内の感染症対策

スタッフ・ボランティア

- ・受付テント横幕の半分を空け、常に換気を行う
- ・テント内が密集しないよう人数の制限を設ける(2k×3kの場合10名)
- ・アルコール消毒液の設置

No	名称	数量	手配・担当	備考
1		1		





ボランティア説明会

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				



◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 オンライン開催

メディア

・zoomでのオンライン開催とする。

2 配信場所での感染症対策

スタッフ・関係者

- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- ・常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1		



物品の受け渡し方法

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				

【関係担当団体】

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
0	0	0					

◆業務実施時の対策

事前送付

ボランティア

・接触のリスクを軽減する為、事前郵送とする

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





会場までの移動方法

【事務局担当】							
	競技	総務	サービス	広報			



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
			0				

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 各自万全の対策を講じ、来場

ボランティア

- 輸送等は行わない。
- ・各自、万全の対策を講じながら来場する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	





New Standard YOKOHAMA

158. スポーツ推進委員

拠点責任者会議

※詳細要確認

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

JEB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 接触·飛沫感染防止策

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。(2m)

会議室での感染症対策

TO・スタッフ・関係者

- ・会議室入口には消毒を設置(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- 常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

◆必要機材・備品

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



159. スポーツ推進委員

休憩時

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JEB

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 休憩場所の指定・休憩時間の分散化

- ・休憩場所のバス内の人数制限
- ・時間帯をずらした休憩時間を設定
- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。(2m)
- ・休憩開始時に手洗い、アルコール消毒の実施
- ・食べ終わった残飯、容器の回収方法。(飛沫防止対策)

2 飛沫·接触感染防止

- ・対面する場にはアクリル板を設置。
- ・飲食時以外はマスク着用
- ・飲食中の会話は控える。
- ・使用前後の机の消毒を各自で行う。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



160.スポーツ推進委員

会場までの移動方法

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JEB

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 各自万全の対策を講じ、来場

スポーツ推進委員

- 輸送等は行わない。
- ・各自、万全の対策を講じながら来場する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



161. スポーツ推進委員

物品の受け渡し方法

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JEB

♦対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

事前送付

スポーツ推進委員

・接触のリスクを軽減する為、事前郵送とする

※要確認

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



162. 警備員

警備合同会議

※詳細要確認

【事務局担当】

競技 総務 サービス 広報

【関係担当団体】

JEB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

接触·飛沫感染防止策

・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。(2m)

2 会議室での感染症対策

警備員·関係者

- ・会議室入口には消毒を設置(入室する際は、アルコール消毒を徹底させる)
- ・密閉、密集、密接を避けた行動。
- 常に換気を行う。
- ・会場内に人数制限を設ける。
- ・使用備品はこまめに消毒を行う。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				



163. 警備員

休憩時

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】

JEB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
	0	0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















1 休憩場所の指定・休憩時間の分散化

- ・休憩場所のバス内の人数制限
- ・時間帯をずらした休憩時間を設定
- ・近密な距離での会話を避け、大声を出さないように注意し、他人と適切な距離を取る。(2m)
- ・休憩開始時に手洗い、アルコール消毒の実施
- ・食べ終わった残飯、容器の回収方法。(飛沫防止対策)

2 **飛沫·接触感染防止**

- ・対面する場にはアクリル板を設置。
- ・飲食時以外はマスク着用
- ・飲食中の会話は控える。
- ・使用前後の机の消毒を各自で行う。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



164. 警備員

会場までの移動方法

【事務局担当】						
競技	総務	サービス	広報			

【関係担当団体】 JEB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

各自万全の対策を講じ、来場

スポーツ推進委員

- 輸送等は行わない。
- ・各自、万全の対策を講じながら来場する。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	

7. 観客者対応



165. 応援時

スタート地点

 競技
 総務
 サービス
 広報

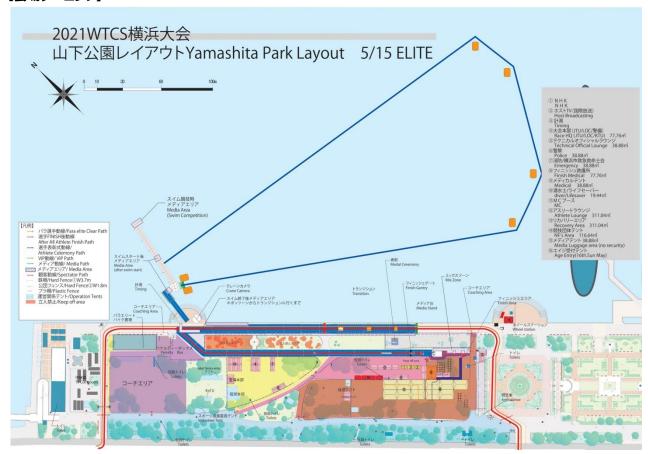
【関係担当団体】

プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0		0		

【会場ゾーニング】



◆業務実施時の対策

無観客で実施

山下公園メイン会場は無観客で実施。沿道での応援・観戦の自粛を徹底。

- ・観戦誘導は行わない。
- ・沿道での観戦・応援自粛を徹底し、オンラインでの視聴を誘導する。
- ・アスリートエリア(スタート、トランジション、フィニッシュエリア等)への立ち入りはPCR検査を受け大会が許可した者のみとする。
- ・沿道では、「三密回避」の周知看板を持ったスタッフを巡回させ、感染症防止対策を徹底する。





New Standard YOKOHAMA

166. 応援時

フィニッシュ地点

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				

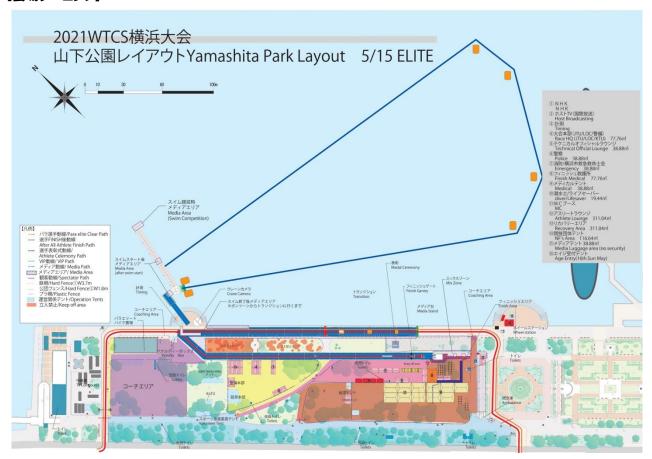
【関係担当団体】

プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0		0		

【会場ゾーニング】



◆業務実施時の対策

無観客で実施

山下公園メイン会場は無観客で実施。沿道での応援・観戦の自粛を徹底。

- ・観戦誘導は行わない。
- ・沿道での観戦・応援自粛を徹底し、オンラインでの視聴を誘導する。
- ・アスリートエリア(スタート、トランジション、フィニッシュエリア等)への立ち入りはPCR検査を受け大会が許可した 者のみとする。
- ・沿道では、「三密回避」の周知看板を持ったスタッフを巡回させ、感染症防止対策を徹底する。





New Standard YOKOHAMA

167. 応援時

沿道

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0		0		

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

セーフティーオフィサー及びセーフティーキーパーによる巡回 1

・セーフティーオフィサー及びセーフティーキーパーによる巡回を行い、定期的に感染症対策がなされているかをチェックする。

★セーフティーオフィサー

LOCスタッフ(感染症対策について指示・指導する権限を持つ)

★セーフティーキーパー

ボランティア(感染症対策のお願いや沿道での案内を行う)

2 新たな観戦スタイルの呼びかけ

・ライブ中継での観戦案内

【エリート】

● NHK BS-1 5月15日(土) 10:00 - 生中継(予定)

●TRIATHLON TV 5月15日(土) 6:20 – LIVE配信(予定)

【エイジ】

日時:5月16日(日) ●●時●●分から中継開始

視聴方法:オンライン配信

·注意喚起事項

「三密回避」の周知看板をスタッフが持ち、沿道を巡回。

感染症防止対策を徹底する。

168. 会場内動線

山下公園内

 第5
 総務
 サービス
 広報

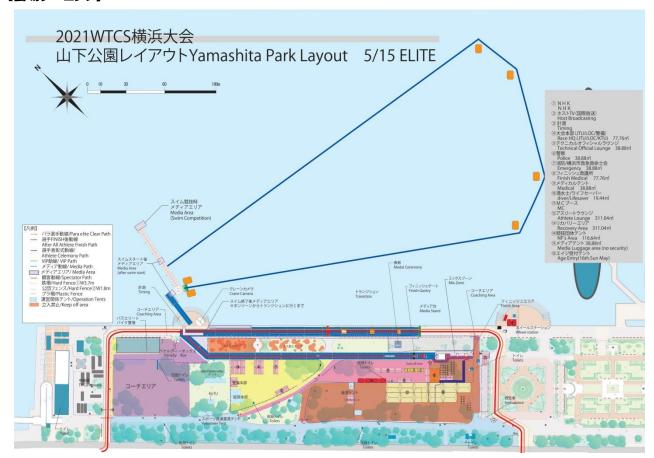
【関係担当団体】

広報 プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0		0		

【会場ゾーニング】



◆業務実施時の対策

1 無観客で実施

山下公園メイン会場は無観客で実施。沿道での応援・観戦の自粛を徹底。

- 観戦誘導は行わない。
- ・沿道での観戦・応援自粛を徹底し、オンラインでの視聴を誘導する。
- ・アスリートエリア(スタート、トランジション、フィニッシュエリア等)への立ち入りはPCR検査を受け大会が許可した者のみとする。
- ・沿道では、「三密回避」の周知看板を持ったスタッフを巡回させ、感染症防止対策を徹底する。

New Standard YOKOHAMA





169. 会場内動線

沿道

【事務局担当】 競技 総務 サービス 広報 【関係担当団体】

プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0	0		0		

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

セーフティーオフィサー及びセーフティーキーパーによる巡回 1

・セーフティーオフィサー及びセーフティーキーパーによる巡回を行い、定期的に感染症対策がなされているかをチェックする。

★セーフティーオフィサー

LOCスタッフ(感染症対策について指示・指導する権限を持つ)

★セーフティーキーパー

ボランティア(感染症対策のお願いや沿道での案内を行う)

2 新たな観戦スタイルの呼びかけ

・ライブ中継での観戦案内

【エリート】

● NHK BS-1 5月15日(土) 10:00 - 生中継(予定) ●TRIATHLON TV 5月15日(土) 6:20 – LIVE配信(予定)

【エイジ】

日時:5月16日(日) ●●時●●分から中継開始

視聴方法:オンライン配信

·注意喚起事項

「三密回避」の周知看板をスタッフが持ち、沿道を巡回。

感染症防止対策を徹底する。





New Standard YOKOHAMA

170. 横断待5時

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				

【関係担当団体】 プロジェクト

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0			0		

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1			

No	名称	数量	手配·担当	備考
1		1	••	
		1	••	



171. 会場までの移動方法



【関係担当団体】 プロジェクト

無観客で実施

山下公園メイン会場は無観客で実施。沿道での応援・観戦の自粛を徹底。

- ・観戦誘導は行わない。
- ・沿道での観戦・応援自粛を徹底し、オンラインでの視聴を誘導する。
- ・アスリートエリア(スタート、トランジション、フィニッシュエリア等)への立ち入りはPCR検査を受け大会が許可した者のみとする。
- ・沿道では、「三密回避」の周知看板を持ったスタッフを巡回させ、感染症防止対策を徹底する。



172. 観戦スタンド



【関係担当団体】 プロジェクト

◆業務実施時の対策

1 設置しない

・山下公園メイン会場は無観客で実施するため、仮設観覧席は設置しない。



173. 大型ビジョン



【関係担当団体】 プロジェクト

◆業務実施時の対策

1 設置しない

・山下公園メイン会場は無観客で実施するため、大型ビジョンは設置しない。

8.大会運営全般



174. LOC本部



【関係担当団体】 セレスポ

\$LOC

HOTEL NEW GRAND

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

ソーシャルディスタンスの徹底

- ・マスク着用必須
- ・緊密な距離での会話は避け、大声を出さないように注意する
- ・窓、扉を解放し、換気扇がある場合は常時稼働させる。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				





175. 各本部 (屋外テント)

LOCIUP

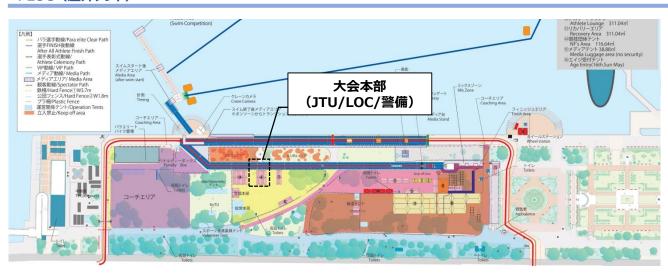


【関係担当団体】

JTU

セレスポ

◆LOC(屋外テント)



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の設置

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

スタッフ(本部関係者)

- 会話の際の対人距離確保
- ・テント内に制限人数を設ける

2 飛沫防止策(マスク着用の義務化・除菌等)

スタッフ(本部関係者)

- ・マスク着用必須
- ・緊密な距離での会話は避け、大声を出さないように注意する



176. 各本部 (屋外テント)

アスリートエリア(更衣室含む)

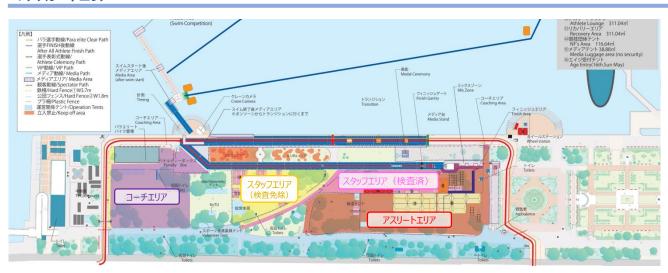


【関係担当団体】

JTU

セレスポ

◆アスリートエリア



◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。













⑦アクリル板の設置

◆業務実施時の対策

1 ソーシャルディスタンスの徹底

スタッフ(本部関係者)

- 会話の際の対人距離確保
- ・テント内に制限人数を設ける

2 飛沫防止策(マスク着用の義務化・除菌等)

スタッフ(本部関係者)

- ・マスク着用必須
- ・緊密な距離での会話は避け、大声を出さないように注意する





177 各本部 (屋内諸室)

【事務局担当】 サービス 競技 総務 広報

【関係担当団体】 セレスポ JTU

◆各本部 (屋内諸室)

HOTEL NEW GRAND

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

3密を避けた行動

スタッフ(本部関係者)

- ・密閉、密集、密接を避けた行動
- ・常に換気を行う。
- ・本部内に人数制限を設ける

飛沫防止策(マスク着用の義務化・除菌等)

スタッフ(本部関係者)

- ・マスク着用必須
- ・緊密な距離での会話、大人数での会話は避け、大声を出さないように注意する

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				

178. VIPラウンジ・VIP観戦エリア

ラウンジ内・観戦エリア

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 セレスポ

◆VIPラウンジ

HOTEL NEW GRAND内ペリー来航の間

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止

- ・対面する場にはアクリル板を設置。
- ・飲食時以外はマスク着用
- ・飲食スペースを限定し、飲食中の会話は控える。
- ・使用前後の机の消毒を行う。

2 3密を避けた行動

- ・密閉、密集、密接を避けた行動
- ・入口は常時開放し、会場内の空気清浄機で空気を浄化する。
- ・招待者数を制限

No	名称	数量	手配・担当	備考
1	アクリル板		ニューグランド	
2	空気清浄機		ニューグランド	
3	消毒液			
4	ゴム or ビニール手袋	50		



179. ツアーデスク

【**事務局担当】** 競技 **総務** サービス 広報

【関係担当団体】 JTU JTB

◆ツアーデスク

- **1)HOTEL NEW GRAND 2F**
- 2 Yokohama Bay Sheraton Hotel & Towers 1F

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策

1 飛沫·接触感染防止策

海外選手·大会関係者

- ・ツアーデスクへの問い合わせは電話及びビデオ会議のアプリを活用し、接触を避ける仕組みを用意する。 (貸与スマートフォンや事前にインストールを要請するアプリの活用など)
- ・ツアーデスクは一般の方との接触をなるべく避けるため、専用の会場(ホテル客室)などを利用もしくは、飛沫防止活用したデスクをホテルロビーに設置し、問合せは電話やアプリベースとする

2 体調管理/行動記録チェック・PCR検査の実施

ツアーデスクスタッフ

- •健康管理•勤怠管理
- ・PCR検査の実施

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				





180. インフォメーション

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















◆業務実施時の対策



接触·飛沫防止策

スタッフ・ボランティア

- ・フェイスシールド着用
- ・アクリル板の設置
- ・来場時にマスクを着用していない場合、着用を依頼する。

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				



181. ゴミの管<u>理</u>

各本部・テント内での管理方法

 (事務局担当)

 競技
 総務
 サービス
 広報

【関係担当団体】 JTU JTB

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

各諸室各自での処理の徹底

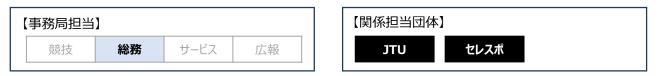
- ・発生したゴミ(食事・マスク・使用済ティッシュ等)は各自で完全に密閉すること。
- ・各本部テントで発生したゴミは、毎日ゴミパッカーへ各自で投棄すること。

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				



182. ゴミの管理

エコステーション



1 設置しない

・会場内にエコステーションの設置は行わない。(ゴミステーションのみ1カ所設置)





New Standard YOKOHAMA

183. ゴミの管理

ゴミステーション

【事務局担当】 総務 サービス 競技 広報

【関係担当団体】

JTU

セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。











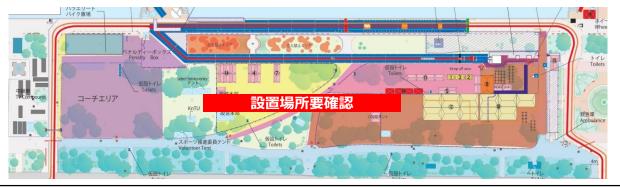




◆業務実施時の対策

1力所設置

・スタッフ用の廃棄場所として会場内に1カ所、ゴミステーションを設置



廃棄方法

セーフティーオフィサー

セーフティーキーパー

スタッフ

- ・各テント内で出たゴミは、各エリア内のゴミ箱に集約する。
- ※アスリートエリアとコーチエリア内のゴミは、セーフティーオフィサーまたはキーパーが巡回し、ゴミステーションに廃棄する。
- ・ゴミステーションに溜まったゴミは、各日レース終了後に手分けをしてパッカーに運ぶ。

3 接触感染防止対策

- ・ゴミに触れる際は、必ず手袋を着用する。
- ・ゴミを集約する際は、ゴミ袋を密閉する。
- ・ゴミに触れた際は、石鹸で手を洗い、アルコールで消毒

World Triathlon Championship Series Yokohama | Leeds | Hamburg | Montreal | Edmonton | Bermuda | Abu Dhabi | Chengdu 274



184. トイレの衛生管理

仮設トイレ

【事務局担当】

総務 サービス 競技 広報 【関係担当団体】

JTU

セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。















♦トイレ



◆業務実施時の対策

飛沫·飛沫·接触感染防止策 1

- ・セーフティーキーパーまたはオフィサーによる巡回消毒を行う。
- ・換気扇がある場合は常時稼働させる。
- ・適宜トイレの消毒を行う

エリアごとにトイレを設置 2

- ・所属するエリアのトイレのみ使用可能
- ・他のエリアでの共有は不可

◆必要機材・備品

No	名称	数量	手配・担当	備考
1				



185. トイレの衛生管理

ラウンジ内トイレ

【事務局担当】							
競技	総務	サービス	広報				
•							

【関係担当団体】 セレスポ

◆対象者

選手	то	スタッフ	ボランティア	VIP	観客	メディア	その他
		0					

◆基本的な感染防止対策の実施

※下記、項目は全体共通事項です。該当する項目を確認し「感染しない、させない」ための行動を厳守すること。



1













◆業務実施時の対策

飛沫·飛沫·接触感染防止策

- ・セーフティーオフィーサーによる巡回消毒を行う。
- ・窓を解放し、換気扇がある場合は常時稼働させる。
- ・適宜トイレの消毒を行う

No	名称	数量	手配·担当	備考
1				

9.その他



186. EXPO

EXPO出展者説明会



1 実施しない

・山下公園メイン会場は無観客で実施するため、EXPOは実施しない。

187. EXPO

EXPO会場

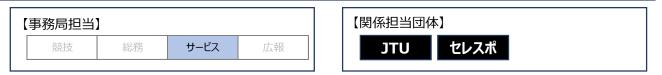


1 実施しない

・山下公園メイン会場は無観客で実施するため、EXPOは実施しない。

188. 各パーティー

アスリートディナー



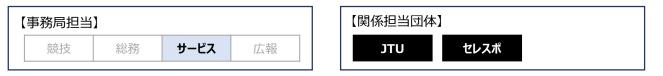
1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では<u>実施しない</u>。



189. 各パーティー

公式パーティー



1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)開催期間中は、 実施しないが、**秋口の開催を検討。** その他 【190. 各パーティー 感謝のつどい】

world Triathlon Championship Series Month (Championship Series Month (Ch



190. 各パーティー

感謝のつどい



1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では実施しない。

キッズプロジェクト





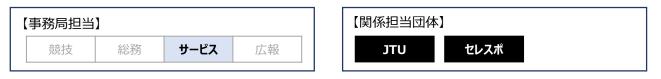
1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では<u>実施しない</u>。



192. 関連イベント

キッズドリームフェスタ



1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では<u>実施しない</u>。



193. 関連イベント

Green Triathlon



$\mathbf{1}$ 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)開催期間中は、 実施しないが、秋口の開催を検討。

194. 関連イベント

トライアスロンセミナー



1 実施しない

ワールドトライアスロンシリーズ(2021/横浜)・ワールドトライアスロンパラシリーズ(2021/横浜)では実施しない。